

九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書 (12)

# 玉沢地区条里跡遺跡群

1999.3

大分県教育委員会

# 玉沢地区条里跡遺跡群

六反田地区

山伏田地区

二反田地区

## 序 文

大分自動車道建設に伴う発掘調査は、昭和58年から平成7年にかけて実施され、順次調査報告書を刊行してまいりました。今回の報告書はその第12集となります。

本書は、玉沢地区条里跡として周知されている遺跡のうち、六反田地区、山伏田地区、二反田地区の発掘調査の成果を収録いたしております。

調査では、大分市内では数少ない縄文時代晩期の一括資料や古墳時代の良好な遺構が多数発見されるなど大きな成果を得ることができ、大分平野の歴史の一端に触れることが出来ました。

本書が埋蔵文化財に対する一層の理解をいただくための資料として、さらには学術研究の一助として活用していただければ幸いと存じます。

最後になりましたが、調査に御協力いただいた関係各位に対して厚くお礼申し上げます。

平成11年3月31日

大分県教育委員会教育長  
田中恒治

## 例 言

1. 本書は九州横断自動車道建設に伴う事前発掘調査のうち平成5年度から平成7年度にかけて調査した大分市下宗方地区に所在する玉沢地区条里跡の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は、日本道路公団の委託を受けて大分県教育委員会が実施した。
3. 遺構・遺物の実測、浄書、写真撮影は各調査員及び県文化課職員が行った。
4. 本書の執筆と編集は江田豊が担当した。
5. 付論については、大分短期大学佐々木章助教授に依頼した。
6. 出土遺物ならびに図面・写真は、大分県教育庁文化課文化財資料室において保管している。

## 凡 例

1. 挿図中の方位は磁北である。
2. 挿図に使用した座標系は昭和43年建設省告示第3059号の規定による第Ⅱ座標系である。また図郭に表示してある座標値はキロメートル単位である。
3. 調査の際、玉沢地区条里跡（遺跡台帳番号322111）として周知されている範囲が広範囲に及ぶため、調査対象地については小字名を用いて六反田地区、山伏田地区、二反田地区とした。本書でもこの地区名で節を分けて報告している。

## 目次

|     |                             |     |
|-----|-----------------------------|-----|
| 第1章 | はじめに                        |     |
| 1   | 調査に至る経過                     | 1   |
| 2   | 調査団の構成                      | 1   |
| 第2章 | 遺跡の立地と環境                    | 2   |
| 第3章 | 調査の概要                       | 5   |
| 1   | 調査区の設定                      | 5   |
| 2   | 各地区の概要                      | 5   |
| 第4章 | 各地区の報告                      | 6   |
| 第1節 | 六反田地区                       | 6   |
| 1   | 調査の概要                       | 6   |
| 2   | 基本土層                        | 6   |
| 3   | 各時代の遺構と遺物                   | 8   |
| 第2節 | 山伏田地区                       | 46  |
| 1   | 調査の概要                       | 46  |
| 2   | 基本土層                        | 46  |
| 3   | 各時代の遺構と遺物                   | 47  |
| 4   | 包含層                         | 51  |
| 第3節 | 二反田地区                       | 56  |
| 1   | 調査の概要                       | 56  |
| 2   | 基本土層                        | 56  |
| 3   | 各時代の遺構と遺物                   | 57  |
| 第4章 | まとめ                         | 96  |
| 1   | 玉沢地区の縄文晩期土器について             | 96  |
| 2   | 古墳時代の遺構について                 | 98  |
| 付論  | プラント・オパール分析結果から見た二反田地区の水田開発 | 105 |

## 挿図目次

|        |                               |       |
|--------|-------------------------------|-------|
| 第 1 図  | 大分平野の地形概略図                    | 2     |
| 第 2 図  | 調査遺跡と周辺遺跡位置図                  | 4     |
| 第 3 図  | 調査地点位置図                       | 5     |
| 第 4 図  | 六反田地区位置図                      | 6     |
| 第 5 図  | 六反田地区遺構配置図                    | 7     |
| 第 6 図  | 六反田地区基本土層図                    | 8     |
| 第 7 図  | 1・2号竪穴実測図                     | 9     |
| 第 8 図  | 1号竪穴カマド実測図                    | 9     |
| 第 9 図  | 1・2号竪穴出土遺物実測図                 | 10    |
| 第 10 図 | 3号竪穴実測図                       | 10    |
| 第 11 図 | 水門状ビット 1 実測図                  | 12    |
| 第 12 図 | 水門状ビット 2 実測図                  | 12    |
| 第 13 図 | 水門状ビット 3 実測図                  | 12    |
| 第 14 図 | 水門状ビット 4 実測図                  | 12    |
| 第 15 図 | 溝 1～3 実測図及び溝に伴う遺構位置図          | 13～14 |
| 第 16 図 | 水門状ビット 5 実測図                  | 15    |
| 第 17 図 | ビット集中部実測図                     | 15    |
| 第 18 図 | 礫群 1 実測図                      | 16    |
| 第 19 図 | 礫群 2 実測図                      | 17    |
| 第 20 図 | 礫群 3 実測図                      | 18    |
| 第 21 図 | 溝内ビット群実測図                     | 19    |
| 第 22 図 | 溝内ビット 1・2 実測図                 | 20    |
| 第 23 図 | 溝内ビット 3 実測図                   | 20    |
| 第 24 図 | 溝 4～13 実測図                    | 21～22 |
| 第 25 図 | 溝 1・2 出土遺物実測図                 | 24    |
| 第 26 図 | 溝 2 出土遺物実測図                   | 25    |
| 第 27 図 | 溝 3 出土遺物実測図 (1)               | 26    |
| 第 28 図 | 溝 3 出土遺物実測図 (2)               | 27    |
| 第 29 図 | 溝 3 出土遺物実測図 (3)               | 28    |
| 第 30 図 | 溝 3 出土遺物実測図 (4)               | 29    |
| 第 31 図 | 溝 3 出土遺物実測図 (5)               | 30    |
| 第 32 図 | 礫群 2 出土遺物実測図                  | 31    |
| 第 33 図 | 礫群 3・溝内ビット群・溝内ビット 3・4 出土遺物実測図 | 32    |
| 第 34 図 | その他の出土遺物実測図                   | 33    |
| 第 35 図 | 土坑実測図 (1)                     | 38    |
| 第 36 図 | 土坑実測図 (2)                     | 39    |
| 第 37 図 | 土坑実測図 (3)                     | 40    |
| 第 38 図 | 土坑実測図 (4)                     | 41    |
| 第 39 図 | 土坑実測図 (5)                     | 42    |
| 第 40 図 | 六反田地区出土遺物実測図 (1)              | 43    |
| 第 41 図 | 六反田地区出土遺物実測図 (2)              | 44    |

|      |                   |    |
|------|-------------------|----|
| 第42図 | 六反田地区出土遺物実測図(3)   | 45 |
| 第43図 | 山伏田地区遺構及びグリッド配置図  | 46 |
| 第44図 | 山伏田地区基本土層図        | 46 |
| 第45図 | 溝1・2出土遺物実測図       | 47 |
| 第46図 | 溝1・2実測図           | 48 |
| 第47図 | 溝3実測図             | 50 |
| 第48図 | 溝4実測図             | 50 |
| 第49図 | 不整形大型土坑実測図        | 51 |
| 第50図 | 山伏田地区包含層遺物分布図     | 52 |
| 第51図 | 包含層出土土器実測図(1)     | 53 |
| 第52図 | 包含層出土土器実測図(2)     | 54 |
| 第53図 | 二反田地区グリッド配置図      | 56 |
| 第54図 | 二反田地区基本土層図        | 57 |
| 第55図 | 不整形大型土坑実測図        | 57 |
| 第56図 | 溝実測図              | 58 |
| 第57図 | 二反田地区包含層遺物分布図     | 58 |
| 第58図 | 包含層出土石器実測図(1)     | 59 |
| 第59図 | 包含層出土石器実測図(2)     | 60 |
| 第60図 | 包含層出土石器実測図(3)     | 61 |
| 第61図 | 包含層出土石器実測図(4)     | 62 |
| 第62図 | 包含層出土石器実測図(5)     | 63 |
| 第63図 | 包含層出土石器実測図(6)     | 64 |
| 第64図 | 包含層北半部出土土器実測図(1)  | 68 |
| 第65図 | 包含層北半部出土土器実測図(2)  | 69 |
| 第66図 | 包含層北半部出土土器実測図(3)  | 70 |
| 第67図 | 包含層北半部出土土器実測図(4)  | 71 |
| 第68図 | 包含層北半部出土土器実測図(5)  | 72 |
| 第69図 | 包含層北半部出土土器実測図(6)  | 73 |
| 第70図 | 包含層北半部出土土器実測図(7)  | 74 |
| 第71図 | 包含層北半部出土土器実測図(8)  | 75 |
| 第72図 | 包含層北半部出土土器実測図(9)  | 76 |
| 第73図 | 包含層北半部出土土器実測図(10) | 77 |
| 第74図 | 包含層北半部出土土器実測図(11) | 78 |
| 第75図 | 包含層北半部出土土器実測図(12) | 79 |
| 第76図 | 包含層南半部出土土器実測図(1)  | 80 |
| 第77図 | 包含層南半部出土土器実測図(2)  | 81 |
| 第78図 | 包含層南半部出土土器実測図(3)  | 82 |
| 第79図 | 包含層南半部出土土器実測図(4)  | 83 |
| 第80図 | 包含層南半部出土土器実測図(5)  | 84 |
| 第81図 | 包含層南半部出土土器実測図(6)  | 85 |
| 第82図 | 包含層南半部出土土器実測図(7)  | 86 |
| 第83図 | 包含層南半部出土土器実測図(8)  | 87 |

|      |                              |     |
|------|------------------------------|-----|
| 第84図 | 包含層南半部出土土器実測図(9)             | 88  |
| 第85図 | 包含層南半部出土土器実測図(10)            | 89  |
| 第86図 | 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(1)      | 99  |
| 第87図 | 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(2)      | 100 |
| 第88図 | 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(3)      | 101 |
| 第89図 | 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(4)      | 102 |
| 第90図 | 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(5)      | 103 |
| 第91図 | 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(6)      | 104 |
| 第92図 | プラント・オパール定量分析手順              | 107 |
| 第93図 | プラント・オパール試料サンプリング地点及び採取地点土層図 | 107 |
| 第94図 | 各地点のプラント・オパール密度から推定した植物量     | 108 |

### 表目次

|      |                 |     |
|------|-----------------|-----|
| 第1表  | 遺跡一覧表           | 4   |
| 第2表  | 六反田地区出土土器観察表(1) | 33  |
| 第3表  | 六反田地区出土土器観察表(2) | 34  |
| 第4表  | 六反田地区出土土器観察表(3) | 35  |
| 第5表  | 六反田地区出土土器観察表(4) | 36  |
| 第6表  | 土坑計測表           | 37  |
| 第7表  | 六反田地区出土土器観察表    | 43  |
| 第8表  | 山伏田地区出土土器観察表    | 55  |
| 第9表  | 二反田地区出土土器観察表(1) | 64  |
| 第10表 | 二反田地区出土土器観察表(2) | 65  |
| 第11表 | 二反田地区出土土器観察表(3) | 66  |
| 第12表 | 石器と石材           | 66  |
| 第13表 | 土器分類表           | 67  |
| 第14表 | 二反田地区出土土器観察表(1) | 90  |
| 第15表 | 二反田地区出土土器観察表(2) | 91  |
| 第16表 | 二反田地区出土土器観察表(3) | 92  |
| 第17表 | 二反田地区出土土器観察表(4) | 93  |
| 第18表 | 二反田地区出土土器観察表(5) | 94  |
| 第19表 | 二反田地区出土土器観察表(6) | 95  |
| 第20表 | 植物体中の珪化機動細胞密度   | 107 |

### 写真図版

|      |           |       |           |       |           |
|------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
| 図版—1 | 六反田地区     | 図版—9  | 六反田地区出土遺物 | 図版—17 | 二反田地区出土遺物 |
| 図版—2 | 六反田地区     | 図版—10 | 六反田地区出土遺物 | 図版—18 | 二反田地区出土遺物 |
| 図版—3 | 六反田地区     | 図版—11 | 六反田地区出土遺物 | 図版—19 | 二反田地区出土遺物 |
| 図版—4 | 山伏田・二反田地区 | 図版—12 | 六反田地区出土遺物 | 図版—20 | 二反田地区出土遺物 |
| 図版—5 | 六反田地区出土遺物 | 図版—13 | 山伏田地区出土遺物 | 図版—21 | 二反田地区出土遺物 |
| 図版—6 | 六反田地区出土遺物 | 図版—14 | 二反田地区出土遺物 | 図版—22 | 二反田地区出土遺物 |
| 図版—7 | 六反田地区出土遺物 | 図版—15 | 二反田地区出土遺物 |       |           |
| 図版—8 | 六反田地区出土遺物 | 図版—16 | 二反田地区出土遺物 |       |           |



## 第1章 はじめに

### 1 調査に至る経過

九州横断自動車道は、昭和47年6月30日に計画決定された。その後、昭和48年10月19日に整備計画決定および施行命令が出された。大分県教育委員会では、日本道路公団の委託を受け、昭和49年5月から道路建設予定地の分布調査を開始して昭和54年でこの作業を終了した。

この結果大分県内全区間約103kmのうち、湯布院～別府間23.9kmについては3ヵ所、別府～大分間14.8kmは3ヵ所、大分～大分間7.9kmは9ヵ所の遺跡がそれぞれ確認された。

これらの遺跡は湯布院～別府間が昭和55年度から昭和60年度で、別府～大分間は昭和59年度から平成3年度で調査を終了した。

大分～大分間は平成4年度～平成7年度にかけて荏隈杉下遺跡・玉沢地区条里跡（六反田地区・山伏田地区・二反田地区）の発掘調査を実施した。今回所収しているのは、このうち玉沢地区条里跡（六反田地区・山伏田地区・二反田地区）の調査報告である。

### 2 調査団の構成

#### 調査期間

平成6年1月～平成7年7月

#### 調査体制

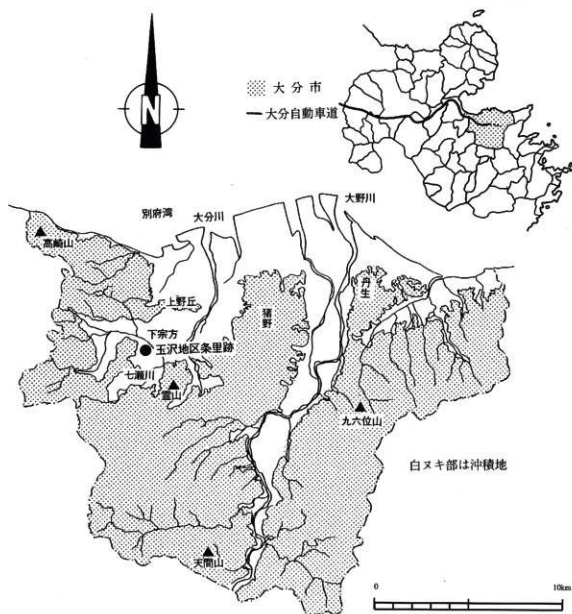
|      |                    |   |
|------|--------------------|---|
| 総括   | 大分県教育委員会教育長        | 宮本高志（平成5年度）<br>帯刀将人（平成6年度）<br>田中恒治（平成7年度）                                 |
|      | 文化課長               | 末広利人  |
| 庶務   | 文化課課長補佐兼管理係長       | 姫野守正（平成5年度）<br>小野倉吉（平成6年度）<br>油布芳典（平成7年度）                                 |
|      | 主査                 | 竹中啓二（平成5年度）   |
|      | 主事                 | 小野高寛（平成6～7年度）   |
| 調査   |                    |   |
| 調査委員 | 別府大学教授<br>徳島文理大学教授 | 賀川光夫<br>石野博信  |
| 調査主任 | 文化課主幹兼埋蔵文化財第2係長    | 渋谷忠章  |
| 調査担当 | 文化課                | 西 哲弘  |
|      | 主任                 | 江田 豊  |
|      | 主事                 | 染矢和徳  |
|      | 囑託                 | 志満紀郎（平成5～6年度）<br>原田靖久（平成6年度）<br>稲村博文（平成6年度）<br>吉田博嗣（平成7年度）<br>横山明代（平成7年度） |

## 第2章 遺跡の立地と環境

### 地理的環境

大分平野は県のほぼ中央部に位置する。ここは西に大分川、東に大野川の2本の川が別府湾に注ぎ、その沖積作用によって東西約24km、南北約22kmの平野部が形成された。この中に平野部西端にある高崎山（標高628.4m）から東方の上野丘まで、さらに大野川下流域の両岸に洪積台地が広がる。

今回調査を行った玉沢地区条里跡遺跡群は、この大分平野の南西部を流れる大分川とその支流である七瀬川の合流点にある沖積地一帯に位置する。ここには下宗方を中心として北に上宗方、西に雄城、南に八幡田などの大字がある。この一帯は大分川や七瀬川を水源とする水田地帯が広がる地域であるが、反面この合流点周辺は過去に数度の水害を起こしている地域でもある。



第1図 大分平野の地形概略図

## 歴史的環境

### 旧石器時代・縄文時代・弥生時代

下宗方地区周辺で旧石器時代の遺跡はほとんど確認されていない。やや離れるが大分川を越えて北東の台地上に位置する庄ノ原遺跡ではナイフ型石器を中心とした包含層が確認されている。この周辺の縄文時代の遺跡として知られるのは、荏隈杉下遺跡、植田平石遺跡、植田市遺跡、雄城台遺跡などで、縄文晩期後葉の土器の出土例が報告されている。

弥生時代に入ると遺跡の数は増大してくる。代表的なものは、雄城台遺跡、北ノ後遺跡、賀来中学校遺跡、花園遺跡などがある。このうち雄城台遺跡では弥生時代後期の埋納ピットから巴型銅器が出土し全国的にも注目された。

### 古墳時代

古墳時代に入ると周辺地域では七瀬川流域の台地と大分平野の西側の台地に古墳が造営されるようになる。

七瀬川流域の台地には5世紀前半と考えられる前方後円墳の御陵古墳（消滅）、円墳の世利門古墳、下ヶ迫古墳（消滅）がある。また大分平野の西側の台地上には4世紀後半代と思われる蓬萊山古墳（前方後円墳）、田崎古墳群、ともに6世紀後半代と推定される家型石棺をもつ丑殿古墳、線刻による装飾を施した千代丸古墳などがある。

一方、この時代の集落遺跡は、4世紀代の住居跡が確認された玉沢地区条里跡田仲地地区、5世紀代の住居跡が確認された植田市遺跡、大分川を挟んで市内明礮と対峙する微高地上にある6世紀代を中心とした住居跡が確認された北ノ後遺跡、今回報告する六反田遺跡などがあげられる。特に北ノ後遺跡は現在のところ大分平野では最大級の集落遺跡で、60軒の住居跡が確認された。

### 古代以降

古代から中世においてこの地は植田郷（『和名抄』）や植田庄（『宇佐宮仮殿地判指図』その他）としてさまざまな文献にその名を記されている。ここはまず大神氏（植田氏）が入り、以降藤原頼長領や後白河天皇の後院領として開発が進められた。

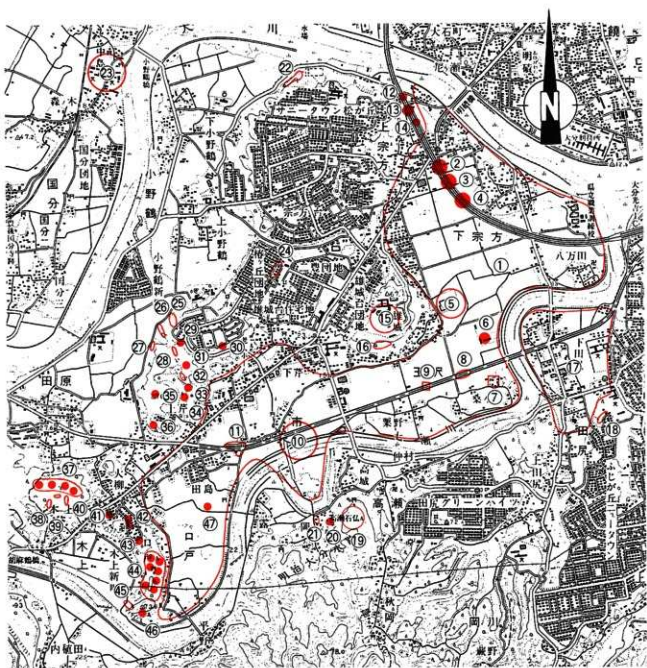
また、本書の表題のように玉沢地区条里跡として周知されている地域でもあり、東西28町南北16町にわたって条里地割が整然と残っている。現在、急激に開発が進む大分市内では、ほとんどの地域で消滅してしまった条里地割を見ることのできる数少ない場所でもある。

その後は江戸時代に入り上宗方、市、桑本とともに臼杵藩稲葉氏の飛地領となり、ほぼ現在の姿を形成するようになる。

### 参考文献

『大分県の地名』日本歴史地名体系45 平凡社 1996

『大分市史』上下巻 大分市 1987



第2図 調査遺跡と周辺遺跡位置図 (国土地理院「大分」2万5千分の1地形図より転載)

第1表 遺跡一覧表

| 番号 | 遺跡名      | 時代    | 番号 | 遺跡名      | 時代    | 番号 | 遺跡名     | 時代 | 番号 | 遺跡名      | 時代 | 番号 | 遺跡名      | 時代  |
|----|----------|-------|----|----------|-------|----|---------|----|----|----------|----|----|----------|-----|
| 1  | 玉川地区倉庫跡  | 縄文~弥生 | 11 | ガランツ遺跡   | 弥生~古  | 21 | 高瀬地区倉庫跡 | 古墳 | 31 | 鹿野前古墳    | 古墳 | 41 | 木ノ上吉蔵石彫跡 | 古墳  |
| 2  | 同上 六反田地区 | 古墳    | 12 | 黒野遺跡     | 近世    | 22 | 小野野原穴遺跡 | 古墳 | 32 | 高来山腰穴遺跡  | 古墳 | 42 | 御膳古墳     | 古墳  |
| 3  | 同上 山伏田地区 | 縄文~弥生 | 13 | 木ノ尾遺跡    | 弥生~中  | 23 | 賢求中学校遺跡 | 弥生 | 33 | 徳田古墳     | 古墳 | 43 | 千人塚      | 古墳  |
| 4  | 同上 二反田地区 | 縄文    | 14 | 乙院野原遺跡   | 近世    | 24 | 藤ヶ丘穴遺跡  | 古墳 | 34 | 豊利門古墳    | 古墳 | 44 | 浅草寺跡古墳群  | 古墳  |
| 5  | 渡町遺跡     | 弥生    | 15 | 藤城台遺跡    | 縄文~弥生 | 25 | 大伴繁穴遺跡  | 古墳 | 35 | 大伴古墳     | 古墳 | 45 | 岩崎穴古墳群   | 古墳  |
| 6  | 城田平石遺跡   | 縄文~弥生 | 16 | 藤城台下銀穴遺跡 | 古墳    | 26 | 大伴2號穴遺跡 | 古墳 | 36 | 堀野古墳     | 古墳 | 46 | 川戸藤原弘    | 跡鑑定 |
| 7  | 森本遺跡     | 古墳    | 17 | 下川尻地区赤土跡 | 中世    | 27 | 大伴3號穴遺跡 | 古墳 | 37 | 山伏古墳群    | 古墳 | 47 | 玉川地区赤土群跡 | 跡鑑定 |
| 8  | 新田赤土跡    | 弥生    | 18 | 泰山山腰穴遺跡  | 古墳    | 28 | 藤岡地区倉庫跡 | 古墳 | 38 | 志上地腰穴遺跡  | 古墳 |    |          |     |
| 9  | 新田赤土跡    | 弥生    | 19 | 高尾山城跡    | 中世    | 29 | 六分塚古墳   | 古墳 | 39 | 木ノ上野原穴遺跡 | 古墳 |    |          |     |
| 10 | 新田赤土跡    | 縄文~弥生 | 20 | 高野石仏     | 圓形石   | 30 | 下起古墳    | 古墳 | 40 | 土腰穴遺跡群   | 古墳 |    |          |     |

### 第3章 調査の概要

#### 1 調査区の設定

今回調査対象となった地点は、玉沢地区条里跡（遺跡台帳番号322111）として周知されている埋蔵文化財包蔵地の東端部分にあたる。予定路線内の試掘調査の結果、大字八万田は七瀬川と大分川の合流地点に近接して氾濫原が広範囲に広がり、遺跡は確認されなかった。これに対して大字下宗方は、大分川の自然堤防に続く微高地が展開して、ここで数カ所の遺構、遺物の集中部が確認された。分布範囲が南北300mに及ぶため、字名によって北から六反田地区、山伏田地区、二反田地区の3カ所の地区名を設定した。1995年発行の調査概報では〇〇遺跡としたが、遺跡台帳番号の運用上今後は「玉沢地区条里跡〇〇地区」として取り扱うこととする。

#### 2 各地区の概要

##### ・六反田地区

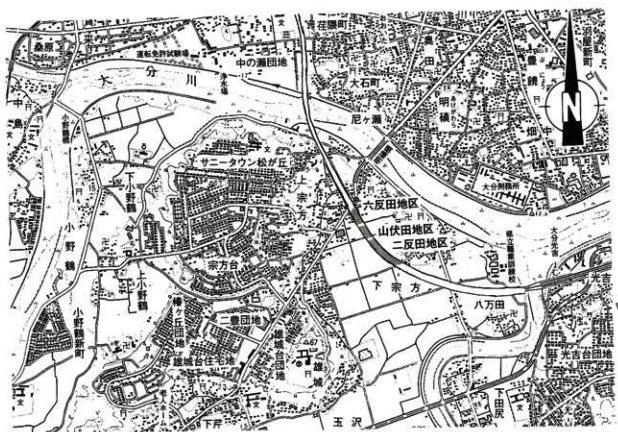
古墳時代後期の竪穴3基、同時期の溝3条、時期不明の溝9条、土坑24基、ピット約80基が検出された。このうち時期不明の溝は条里の地割とほぼ方向が同じであることから条里遺構に関わる可能性もある。

##### ・山伏田地区

縄文晩期の包含層と弥生前期～中期初頭の溝2条、古墳時代の溝1条、時期不明の溝1条、大型土坑1基が検出された。

##### ・二反田地区

縄文晩期の包含層がほぼ全面に広がる。それ以外に大型土坑1基、溝1条が検出された。



第3図 調査地点位置図（国土地理院「大分」2万5千分の1地形図より転載）

## 第4章 各地区の報告

### 第1節 六反田地区

#### 1 調査の概要

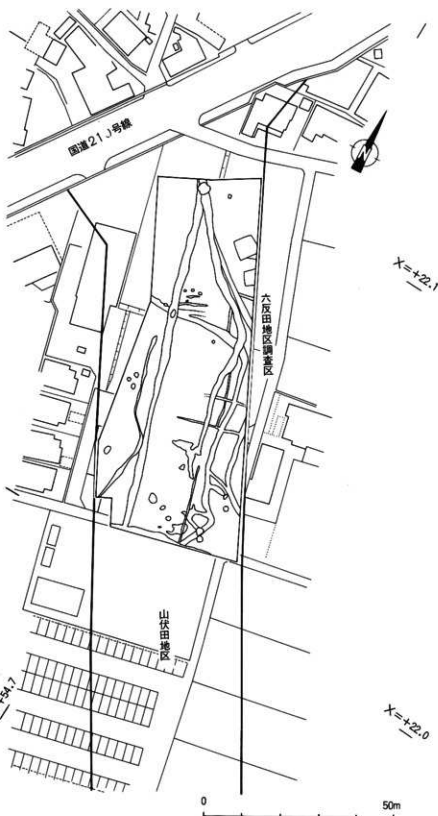
六反田地区は大分市大字下宗方字六反田に位置する。調査区は大字上宗方と大字下宗方の境界筋を走る国道210号線の南に接する南北約100m、東西約35mの約3500㎡を設定した。

調査では6世紀後半から7世紀にかけての竪穴3基、同時期の溝3条、時期の特定はできないが条里地割とほぼ同方向の溝9条、同じく時期不明で不定方向に走る溝が1条、6世紀後半代の土坑が1基、時期不明の土坑が20基検出された。またピット群は溝に関わるものと、竪穴周辺に広がるものに分けられる。全体で80数個のピットが検出されている。

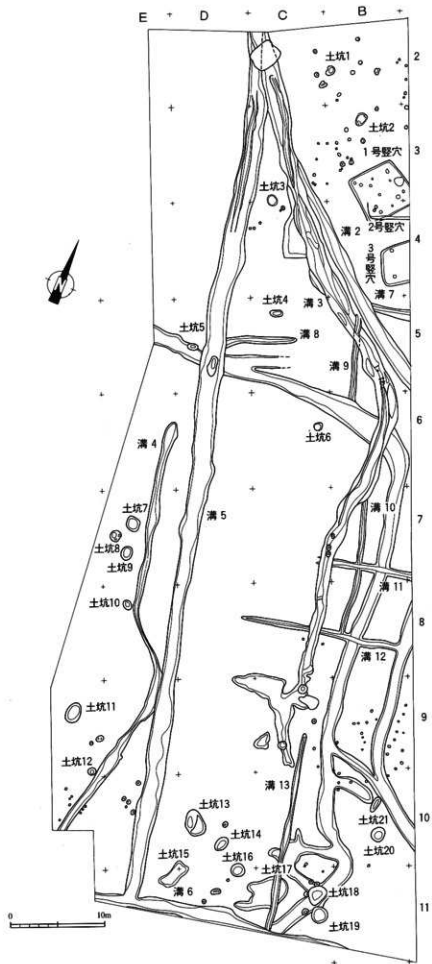
#### 2 基本土層(第6図)

I層は現表土、II層は旧耕作面、III層は上面にマンガンが広がる。IV層は中世から近世にかけての遺物が混じる層で、条里と方向がほぼ同じ溝はほとんどこの層が埋土となる。

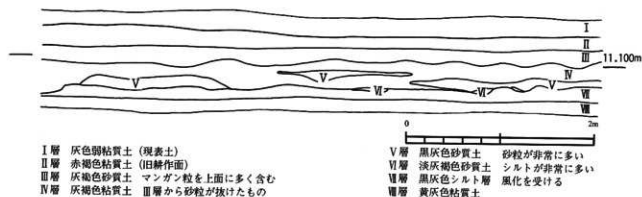
古墳時代の遺構検出面はVIII層でこの上面に風化を受けた黒色土のVII層が堆積している。さらに、IV層とVIII層の間には砂層であるVI層がブロック状に混じる。これはこの調査区上になんらかの水の動きがあったことを示すものと思われる。



第4図 六反田地区位置図



第5图 六反田地区遺構配置図



第6図 六反田地区基本土層図

### 3 各時代の遺構と遺物

#### 古墳時代

##### 1・2号竪穴 (第7図)

調査区東壁沿いのB-3～B-4グリッドで検出された。北東壁中央部にカマドを付設する。平面観はほぼ正方形を呈していて、平均して一辺4.8mの規模を有する。支柱穴は4本でその背後に補助的な柱穴がつく (P1～P4)。またこの竪穴の南部分に2号竪穴が切り合っているが、上面の削平が著しく検出時の遺構の深さはわずかに5cmを測る程度で、2号竪穴の全貌を伺い知る事はできない。但しプランや規模は1号竪穴とほぼ同じぐらいであると考えられる。支柱穴は不明である。1号竪穴の床面には焼土および炭化物が全面に薄く分布していた。出土遺物は大半が細片であり、なおかつ1号と2号の竪穴の切り合いラインが明瞭でなかったため、遺構ごとに遺物の取上げができなかった。

##### 1号竪穴カマド (第8図)

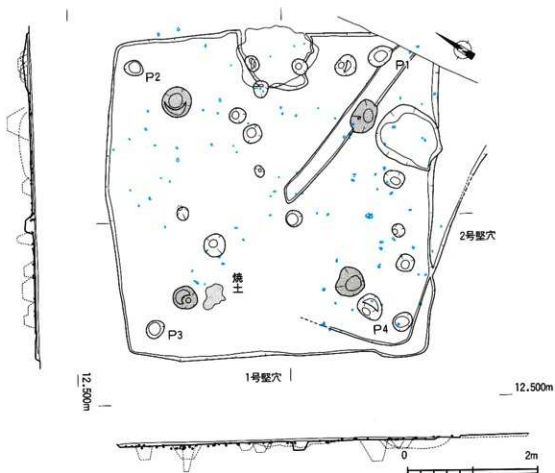
遺構上面の削平が著しく上部構造は全く確認できない。袖石等は抜き取られている。下部構造は北東壁中央部に南北1.3m、東西1.0m、深さ5～6cmの浅い掘り込みが壁に寄り添うように掘られる。さらにこの掘り込み内に袖石用のピットが約55cmの間隔で2カ所掘られ、ここを焚口部分とする。またここから燃焼部に当たる部分に、40×50cmの範囲で焼土面が広がる。煙道部の痕跡はほとんど見ることはできない。土層断面ではII層が燃焼部形成時のもの、III層が袖部分を形成する際のもものと想定される。

##### 出土遺物 (第9図)

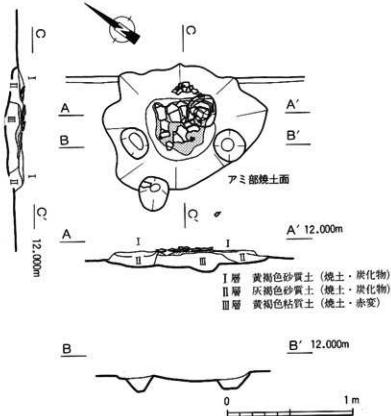
この竪穴から出土した遺物は、ほとんどが細片で図化が可能なものは第9図に示した4点だけであった。1・2はともに甕である。1は口縁部の外反が非常に弱い。2は底部で粘土帯を貼り付けた痕跡が認められる。3・4はともにカマド施設内から出土したものである。3は須恵器の坏身で口径12cm、受部径14.2cm、器高4cmを測る。底部外面は、回転ヘラケズリ、内面は不定方向ナデ、体部は回転コナナデである。また受部に一部重ね焼き痕が認められる。4は甕で、口縁部は短く外反し、球形に近い胴部を持つ。外面にはハケ目が施される。

以上限られた遺物から時期の特定は非常に難しいが、3から6世紀後半代の竪穴と思われる。

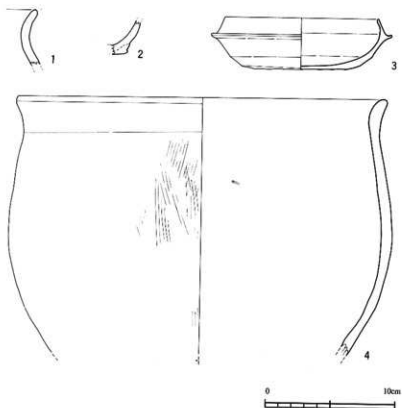




第7図 1・2号堅穴実測図



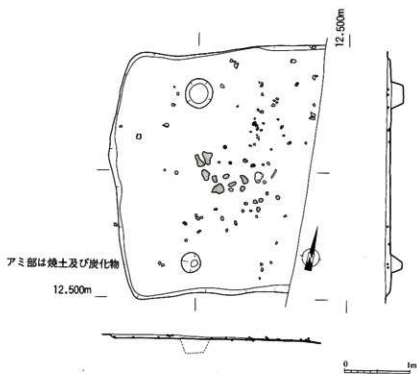
第8図 1号堅穴カマド実測図



第9図 1・2号竪穴出土遺物実測図

3号竪穴 (第10図)

1・2号竪穴と同じB-4グリッド東壁沿いで検出された。遺構の主軸は1・2号竪穴とはややずれている。約3分の1が調査区域外にあり、カマド施設等は確認できなかったが、支柱穴は2本検出された。おそらく4本柱の竪穴と推定される。規模は南北3.8m、東西3m+αを測る。深さは上部の削平が著しく5cm程度に過ぎない。また竪穴中央部を中心として焼土、炭化物の分布が見られる。遺物はほとんどが細片で図化できるものはなかった。



第10図 3号竪穴実測図

## 溝

今回調査で確認された古墳時代の溝は3条で、いずれの溝も基本的には北一南方向へ走る。溝1と溝2はB-10グリッドで小溝によってつながることから、同時期あるいはあまりタイムスパンをあげずに構築されたものと推定される。これに対して溝3は溝1および溝2を切る形で構築されている。さらにこの溝に関わる遺構として、水門状の施設を設けていたと思われる対を成すピットが5カ所、火熱を受けた凝灰岩が集中して出土した礫群が3カ所、溝の内部に配列された小ピット群が1カ所、溝の基底部に遺物を伴うピットが3カ所確認された。

### 溝1 (第15図)

調査区西側E-5グリッドからほぼ真東に約30m、さらにそこからほぼ真南に約55m伸びる。溝の変換点付近を溝3に切られる。溝の断面は逆台形状を呈する。B-10グリッドでは南東方向に幅50cmの小溝が流れ溝2と連結する。その分岐点に水門状のピットがある。(水門状ピット1) C-11グリッドでは小規模な蛇行部分がありそこに三日月状に分流する小溝がつく。この小溝の南側取りつき部分に水門状のピットがある。(水門状ピット3) また、この手前に東方向に長さ5m、幅1mの小溝が分岐し、水門状のピットがつく。(水門状ピット2) 出土遺物は溝2・3に比べると非常に少ない。出土した須恵器から6世紀後半代の溝と推定される。

### 溝2 (第15図)

調査区北端C-2グリッドから南東方向へ約38m、一旦調査区外へ出て、B-8グリッドで調査区内に入りこみ緩いカーブを描きながら約25m伸び、再びB-11グリッド付近から調査区外へ出る。溝の断面は逆台形である。溝1の項でも触れたが溝1と小溝によって連結していて、溝2側の接合部にも水門状のピットがある。(水門状ピット4) また、B-9グリッドでは溝2を挟んでピット群が集中して検出された。(ピット集中部) このうち溝の東に分布するピット群は不規則ながら楕列と思われる一群がある。

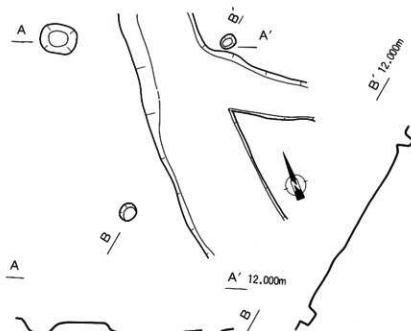
### 溝3 (第15図)

調査区北端C-2グリッドから発し南南東方向に約15m伸びそこで溝2と一部切り合いながらほぼ平行に約40m走る。その後B-6グリッドで北方向に向きを変え、約40mで終わる。溝の構造は溝1・2に比べると相対的に深く、急入りに構築している。特にB-4~B-7グリッドの間はその傾向が強く、急角度に壁が立ち上がりそこに酸化鉄が大量に付着していた。B-6~B-7グリッドにかけては2段掘り状の構造をもつ部分も一部観察された。土層観察では確認できなかったが、一部に掘り直しをしたことも考えられる。ただしこの部分の溝から出土した遺物を見る限りは、ほとんど溝2と時期差は無いものと思われる。溝はB-8グリッドに入り急激に浅くなり、最終部分は浅く不整形に広がる。この端部から手前約15mのところには水門状の施設(水門状ピット5)がある。

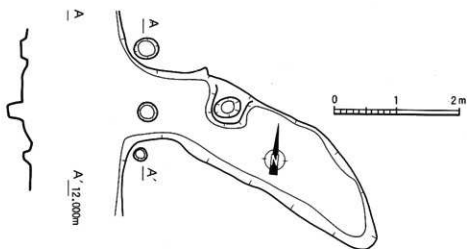
また、C-2、B-5、B-7グリッドでは、一部に火熱を受けた凝灰岩の40~50cm大の角礫を中心とした礫群が確認された。(礫群1、礫群2、礫群3) しかしこの礫群付近で火を用いた痕跡は認められず、他の場所で火熱が加えられた礫を意識的に投げこんだ様相を呈する。これとともに須恵器の坏、提瓶、平瓶、土師器の甕が出土している。さらにB-5グリッドの礫群から約2m離れた溝の基底部で、3基ずつ小ピットが平行して2列検出された。(溝内ピット群) ここからも須恵器の坏が数点出土している。これ以外にも溝内の基底部分で3基のやや大きめのピットが検出されている。(溝内ピット1~3)

### 出土遺物 (第25図~第34図)

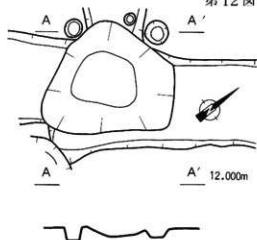
溝1から出土した遺物は第25図に示している。溝1~溝3の中で出土量は最も少なく、大半が細片で図化できるものはわずかに1点であった。1は、口径12.8cm、受部径15cm、器高4.1cmを測る。体部外面は回転ヘラケズリ、内面は不定方向ナデ、体部は回転ヨコナデである。



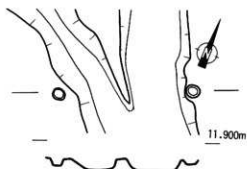
第11図 水門状ピット1実測図



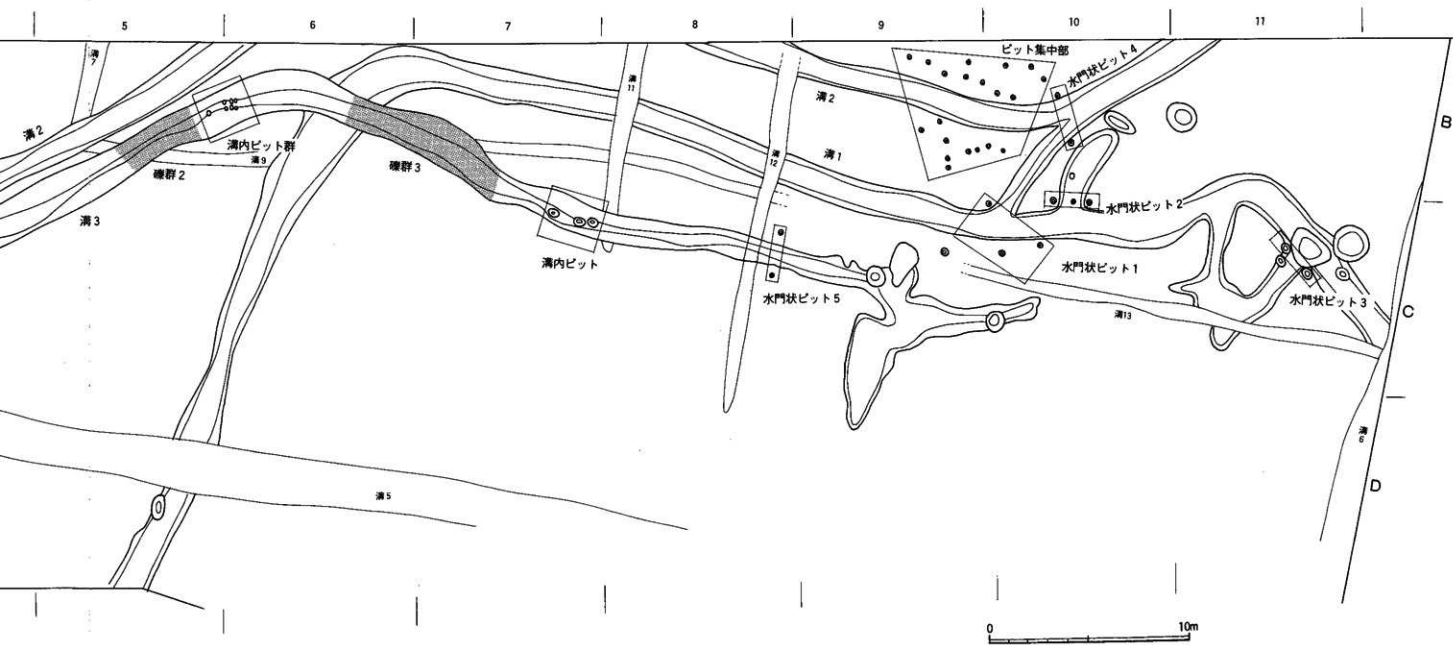
第12図 水門状ピット2実測図



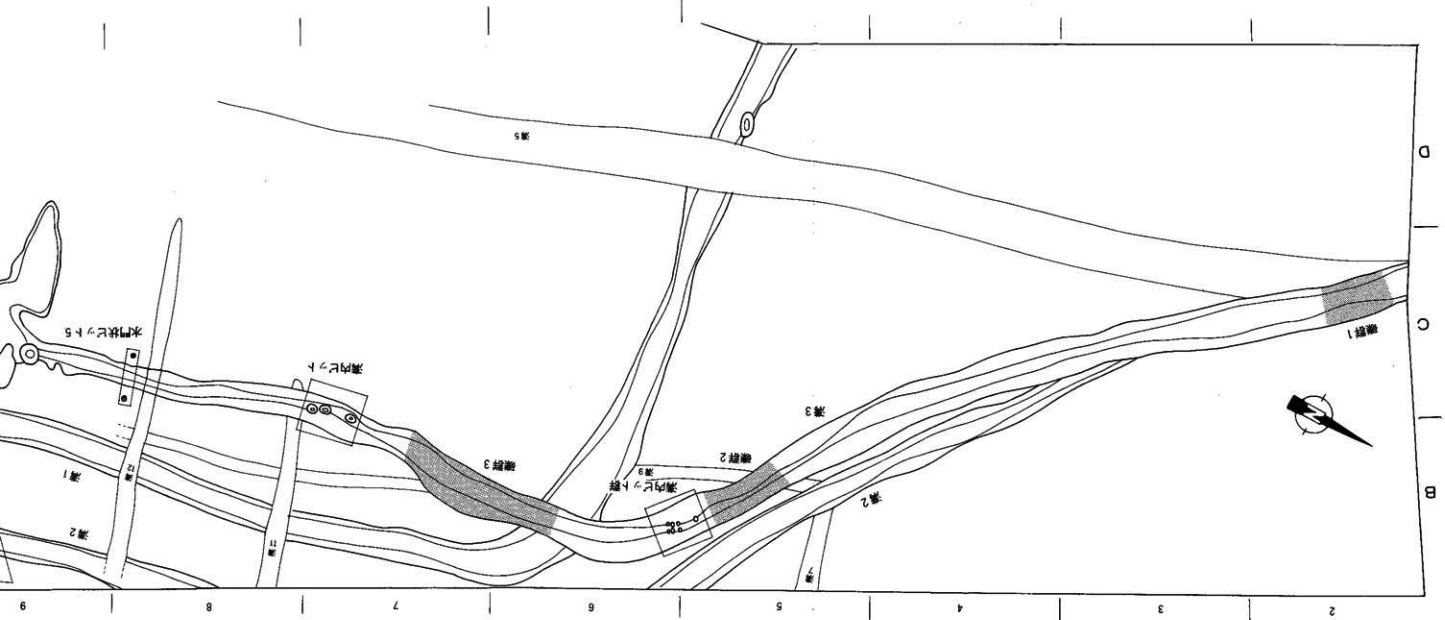
第13図 水門状ピット3実測図

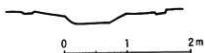
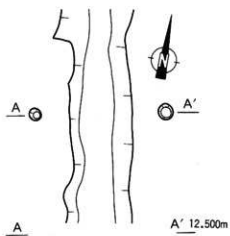


第14図 水門状ピット4実測図

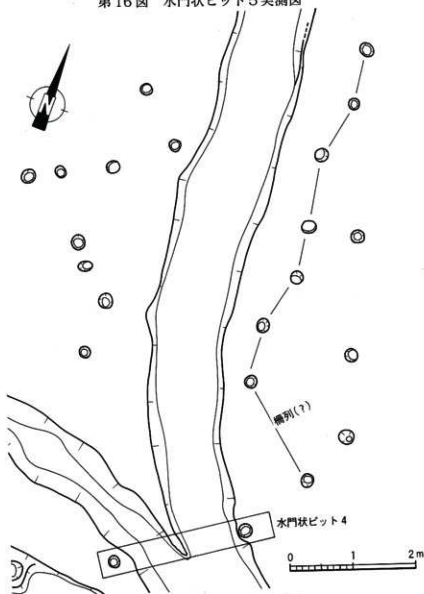


第15図 溝1～3実測図及び溝に伴う進捗位置図





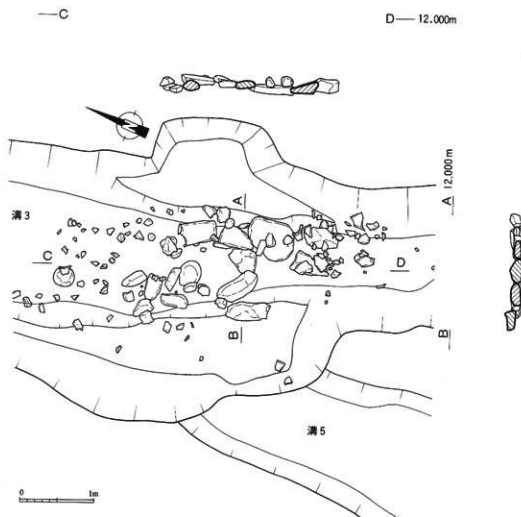
第16図 水門状ビット5実測図



第17図 ビット集中部実測図

### 礫群1 (第18図)

調査区北端C-2グリッドの溝3と溝5の切り合いが確認された部分で検出された。この礫群1は礫の検出レベルから、溝3が廃棄された直後ではなく、ある程度埋没後この場所に形成されたものである。礫は、20~50cmの大型の礫と拳大の小礫で構成され、安山岩と凝灰岩がほぼ同数である。凝灰岩には一部に火熱を受けたものがあった。また共伴する遺物はいずれも細片で出土状況に意図的な様相は見られなかった。



第18図 礫群1実測図

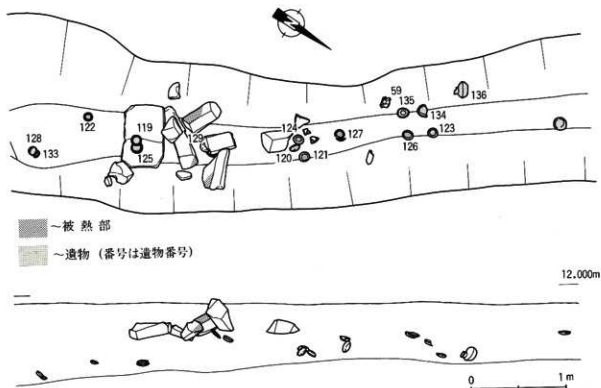
### 礫群2 (第19図)

礫群2は、溝3が溝2とほぼ平行して流れるB-5グリッドで確認された。ここから約1.5m南に溝内ピット群がある。礫群はすべてが凝灰岩で、最も大きなものは70×40cm、厚さ15cmの扁平な礫で、それ以外は平均して長さ40cm、厚さ20cmの角礫で一部には意識的な面取りを施したものも含まれる。この角礫には火熱を受けて赤変したものが含まれる。この赤変部分は全面に及ぶものではなくそれぞれの角礫の1面にのみ確認される。礫群およびその周辺で火を用いた痕跡は認められず、別の場所であらゆる施設の一部分として用いられていたものをここに廃棄したものと思われる。

礫の分布状況は礫群1と同様比較的上位で出土した。ここで出土した遺物は第19図に示すように須恵器の完形品(坏、平瓶)が16点出土している。この礫群もある程度溝が埋没した段階で投げ込まれたものと思われる。



出土遺物については、比較的溝の基底部～中位にかけて確認されていて、礫群とはややレベル差がある。このことから遺物と礫群が同時期とは考えにくい。また出土遺物の平面的な分布を見ると意識的な配置は認められないが、祭祀的な性格を持つものと思われる。



第19図 礫群2実測図

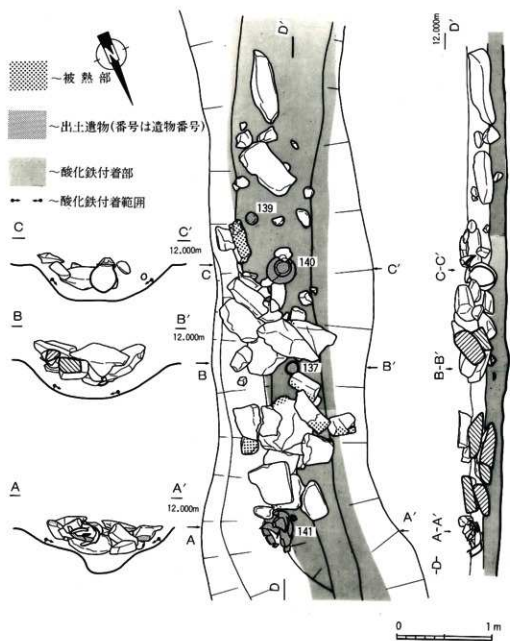
### 礫群3 (第20図)

礫群3はB-6グリッドの溝1と切り合うところに位置する。礫は凝灰岩の角礫で構成され、その範囲は約5mの長さにと及ぶ。

礫は、溝の基底面からかなり上位のレベルにあり、長さ60～70cmの角礫、50cm程度の扁平な角礫、40cm程度の柱状の角礫に大別され、このうち約3分の1に火熱を受けたものが含まれる。なお被熱部分のあり方は礫群2の礫と同様の状況で、全体ではなく部分的に受けるものが主体をなす。また柱状の角礫については意識的に面取りしたものが多く含まれる。

この礫群に伴って北端部、中央部にそれぞれ土師器の壺が口縁部を上に向けた状態で出土し、それ以外に須恵器の坏、短頸壺などの完形品が出土した。礫自体は溝の東側から投げこまれた状況を呈しているが、土師器の壺は意識的に溝に正置したように思われる。炭化物や焼土は礫らではあるが礫群周辺に分布し、さらに北端にあった壺の内面に焼土が厚さ2cm程度確認された。溝の壁等に火熱を受けた痕跡は認められず、この場所で火を用いたという可能性は低い。基底部を中心として酸化鉄が付着する部分が広がっていて、溝に水が流れていたことをうかがわせる。

遺物の出土状況および投げ込まれた礫については、礫群2同様何らかの祭祀にかかわるものと思われる。

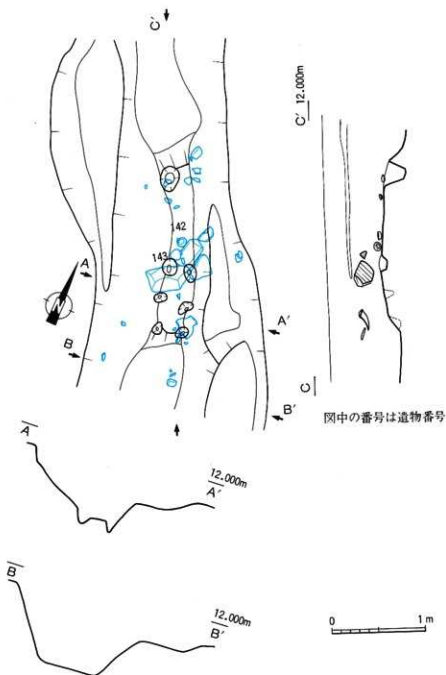


第20図 礫群3実測図

溝内ピット群 (第21図)

B-5グリッド南端において溝底部が長さ約1.8mにわたって断面が台形状に高さ20~25cm程度高まる。ピットは直径10~15cm、深さ10cmの小ピットで、高まり部分のほぼ中央部から南側下端ラインに沿って3基ずつ2列が平行して設けられる。また直径20cm、深さ約20cmのやや大きなピットが高まりの北側部分に1基設けられている。遺構の性格については橋状の施設か堰のような施設が想定されよう。

ここからは、やや浮いた状態で長さ30~45cmの凝灰岩の角礫が数個と土師器片、基底部直上で須恵器の坏、平瓶が出土している。このうち土師器については流れ込みの可能性が高いが礫及び須恵器については、このピット群に関わる祭祀的な行為によるものと推定される。



第21図 溝内ピット群実測図

溝内ピット1・2 (第22図)

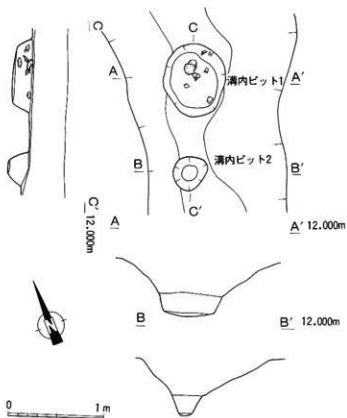
B-7グリッド西側において検出された。ピット1及び2は約40cmの間隔で溝3の基底部分に掘られていて北側に位置するものをピット1、南側のものをピット2とした。ピット1は長軸75cm、短軸65cm、深さ20cmの楕円形のピットで、内部からはやや浮いた状態で土師器の环を含めて数点の遺物が出土した。ピット2は35×35cmの円形ピットで遺物は含まれていない。

溝内ピット3 (第23図)

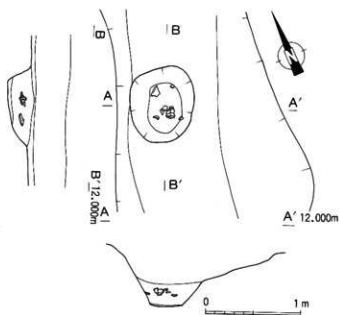
B-6グリッドの礫群3から約1m南側の溝基底部分において検出された。長軸81cm、短軸65cm、深さ28cmの楕円形のピットで、溝内の西壁沿いにある。遺物はやや浮いた状態で土師器の甕等が出土した。

この溝内ピット1～3はいずれも溝本体から連続して壁に酸化鉄が強く付着していて、溝3の構築時ないしはそれに近い時期には既に掘り込まれていたものと思われる。これらの遺構の性格に

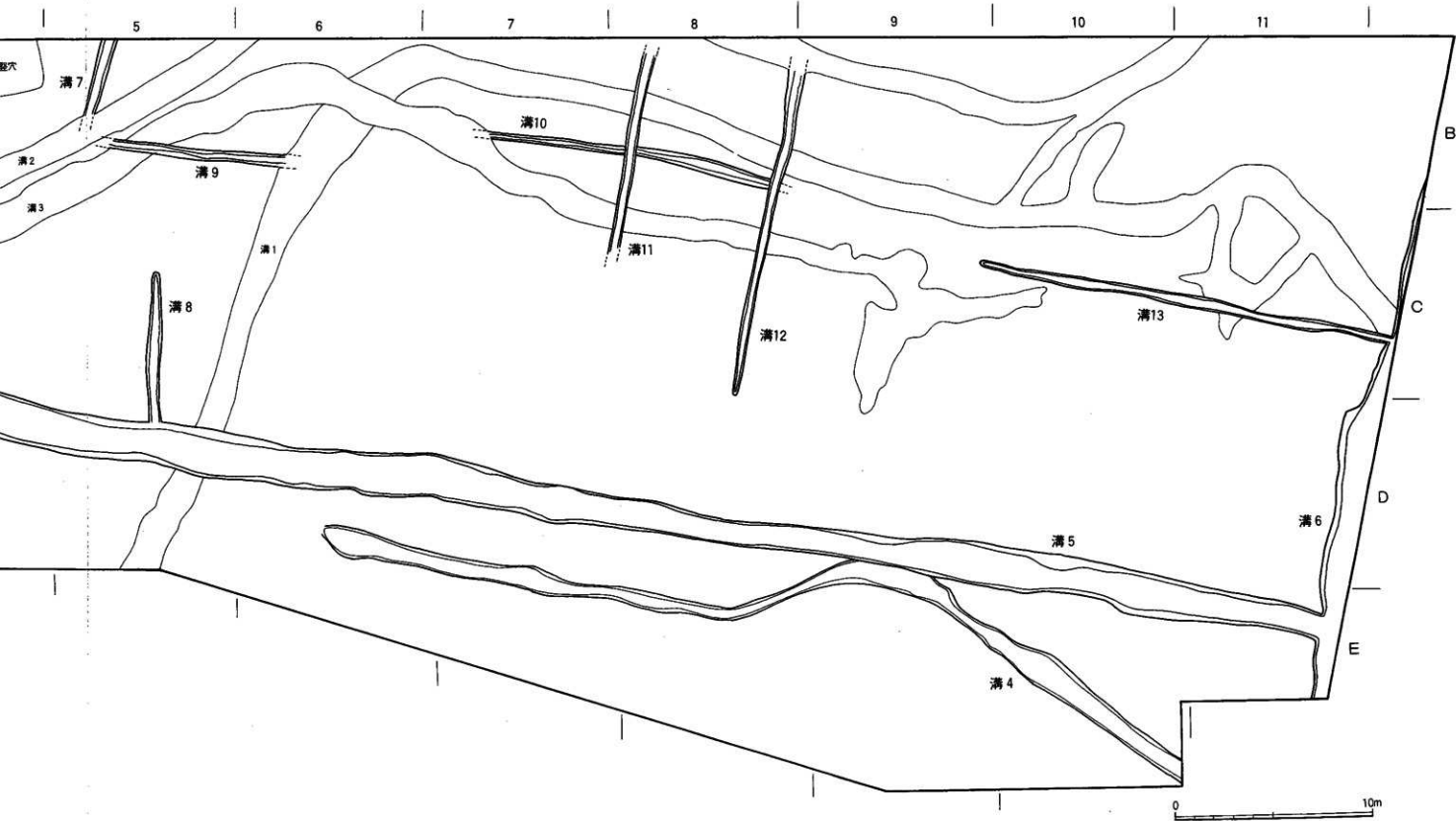
については不明であるが、例えば水量調節のための施設、あるいは柱を立てて板を渡す程度の簡便な橋状の施設等が想像される。



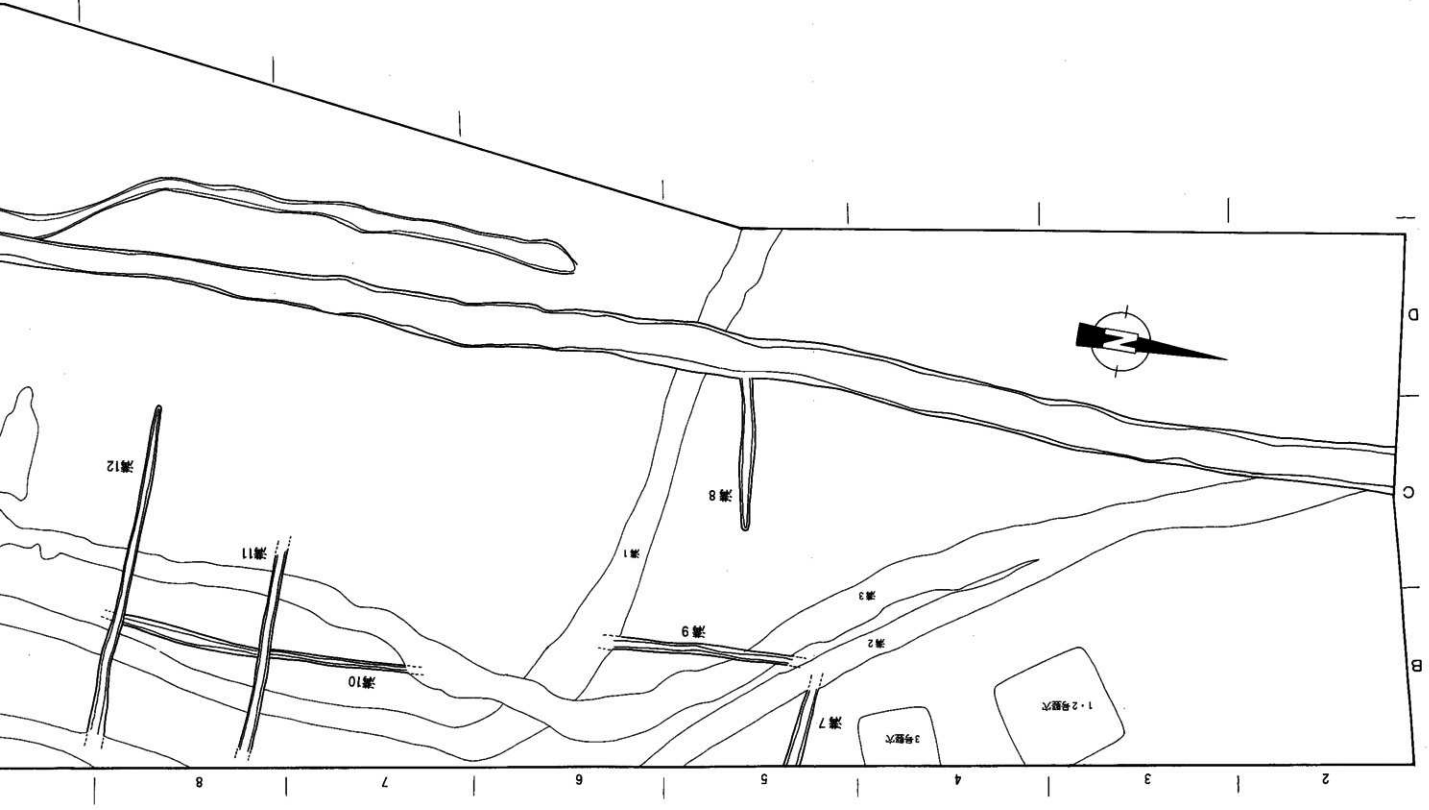
第22図 溝内ピット1・2実測図



第23図 溝内ピット3実測図



第24圖 溝4～13実測図



#### 時期不明の溝 (第24図)

ここで時期不明の溝としたものは溝4～13までである。いずれも時期が特定できる遺物の出土がなく、流れこんだ遺物が若干出土したのみである。以下各溝の説明を行う。

##### 溝4

調査区西側、主にE-6から発しE-8まではほぼ南北方向に流れ、E-9で南東方向から南西方向へと変化し調査区外へ消える。確認された部分で全長は46m、幅は30cmから1m、深さは10～20cmを測る。ただし上面はかなり削平を受けているものと思われ、溝の幅、深さともあくまでも現況の状況を示すものである。ここより出土した遺物は40点程度で細片のみであった。すべて流れ込みの状況を呈していて、時期を特定するには至らなかった。

##### 溝5～溝13

9条の溝のうちほぼ南北方向に走るものが溝5、溝9、溝10、溝13、ほぼ東西に走るものが溝6、溝7、溝8、溝11、溝12である。このうち溝5・6・8、溝6・13、溝10～12はそれぞれ直交する。これらの溝はいずれも溝1～4を切るように設けられていて、今回の調査において最も新しい時代の所産の遺構群である。以下溝の説明を行う。

溝5と溝6は9条の溝のなかで最も規模の大きいもので、溝5は長さ約90m、幅1.5～2m、深さ10～15cmを測る。覆土内には中世から近世にかけての遺物を若干含む層が堆積していた。この溝がほぼ南北方向に走り、その南端部分で溝6と交わる。現道が走っているため溝6の全容は見ることはできないが、ほぼ同規模の溝と考えられる。確認された部分で長さ24m、深さ30cmを測る。また溝7～溝13はいずれも幅50cm程度、深さは10cm程度である。溝6と溝13はつながっていることから、本来この小溝群は溝5ないし6とつながっていたと思われる。

これらの溝は、時期を明瞭に示す遺物の出土はなく即断はできないが、溝の広がる方向などから玉沢地区に展開する条里遺構となんらかの関係を示す遺構と想定されよう。

#### 出土遺物 土器

第25図から第34図に遺物実測図を、第2表から第5表に遺物観察表を示している。概ね6世紀後半代から7世紀前半代の須恵器・土師器が主体である。大半は溝などに投げ込まれたものと思われるが一部に出土状況から何らかの祭祀にかかわるものも含まれる。

##### 溝1出土遺物 (第25図 1～2)

溝1から出土した遺物は量的にも非常に少なく、またその中で図化できるものは図に示した2点のみで共に須恵器の坏身である。特記すべき事項はない。

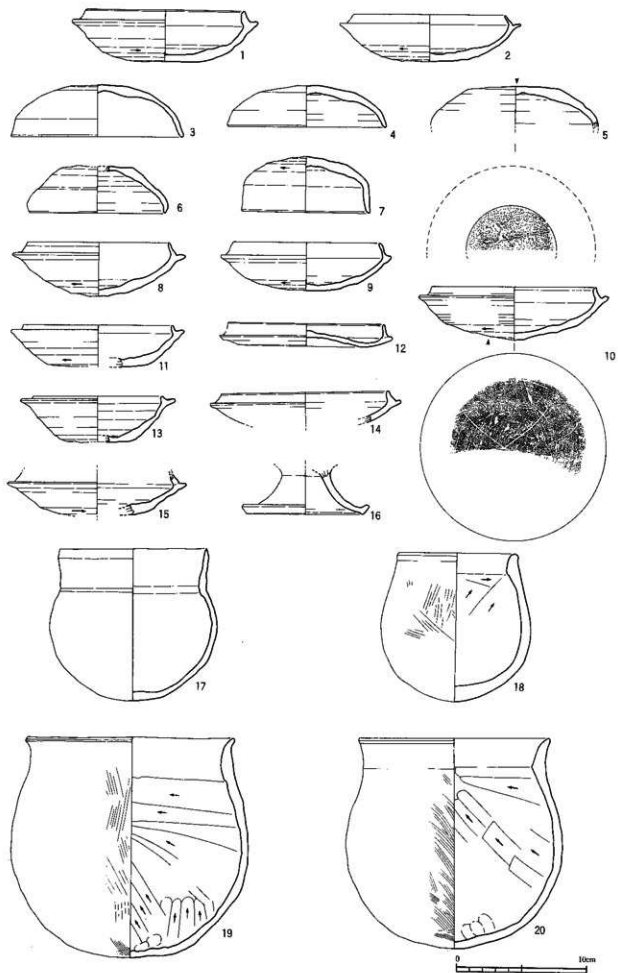
##### 溝2出土遺物 (第25図3～20 第26図21～27)

溝2から出土した遺物は須恵器の坏蓋・坏身・高坏・壺・土師器の埴・甕・壺・甔などである。溝1に比べて遺物の出土量は大幅に増加している。坏蓋では、口径12.5～13.5cm程度のもの(3～5)と10センチ程度のもの(6～7)に分けられる。坏身は、口径11cm程度のもの(8～9、11～13)と14cm程度のもの(10、14～15)に分けられる。土師器の埴(17～20)はほぼ同じ形態を持つものである。甕については器高が20cm未満で胴部がほぼ球形のものと同長胴形のものがある。

##### 溝3出土遺物

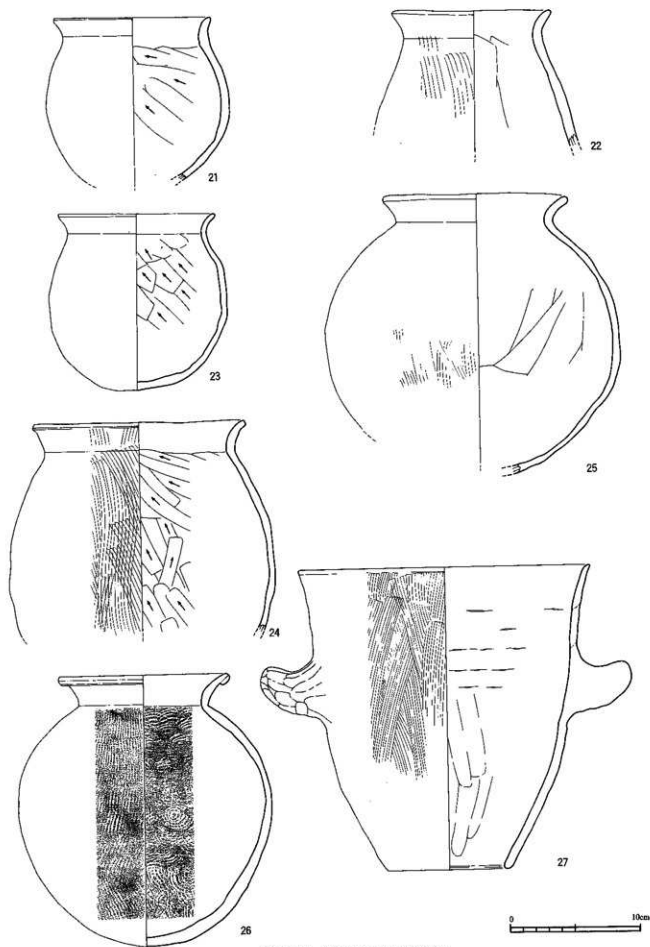
(第27図28～57 第28図58～88 第29図89～108 第30図109～114 第31図115～118)

溝3は最も遺物の出土量が多い。大半が破片であったが一部完形品の出土もあった。この溝3では礫群やピット群などが検出され、それに伴って何らかの祭祀に関連する遺物も出土していることから、すべてが廃棄遺物ではなく祭祀にかかわる遺物も含まれているものと思われる。ただし意識的な配置などは確認されなかった。

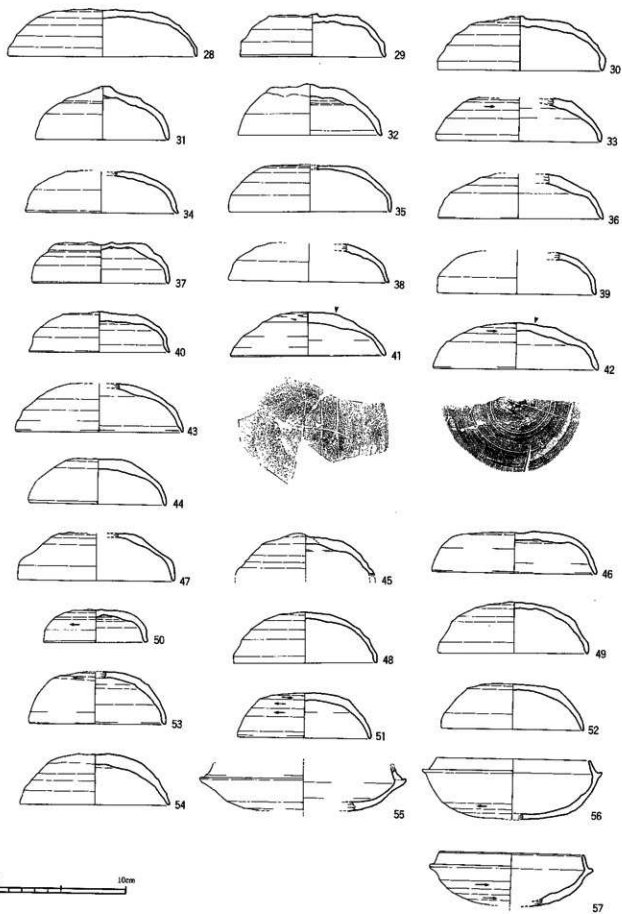


第25图 溝1・2出土遺物実測図

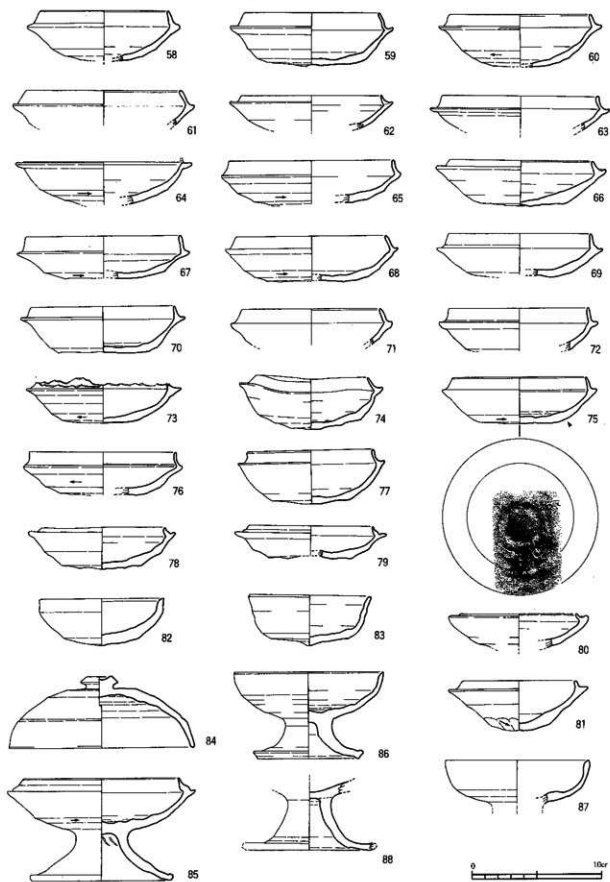




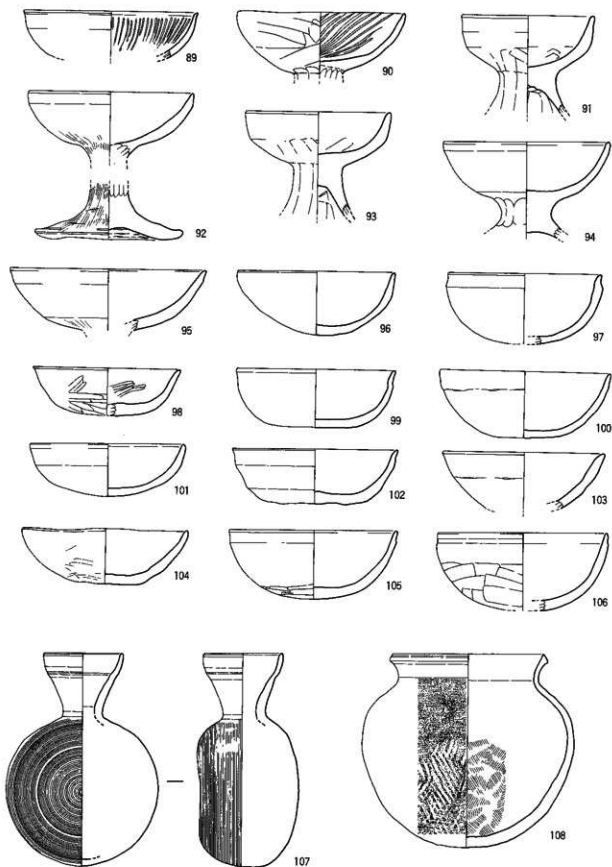
第26图 溝2出土遺物実測図



第27图 溝3出土遺物実測図(1)



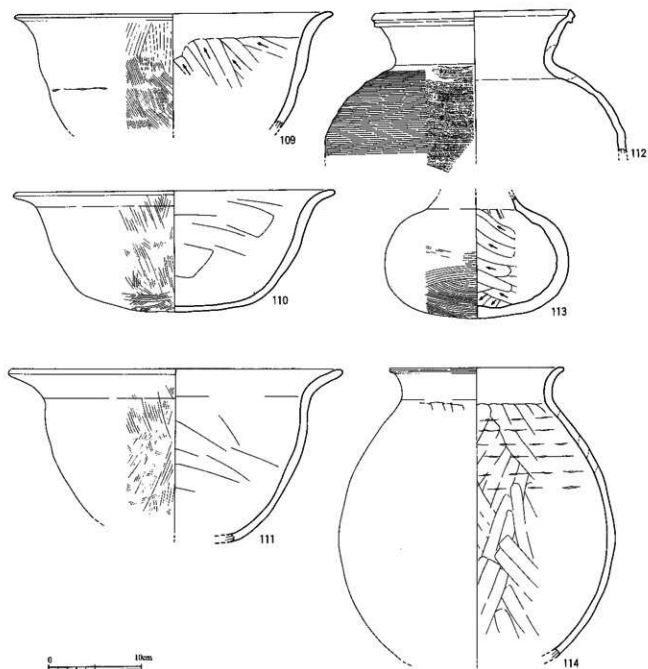
第28图 溝3出土遺物実測図(2)



第29图 溝3出土遺物実測図(3)

遺物は須恵器の坏蓋、坏身、高坏、提瓶、壺、土師器の高坏、碗、鉢、壺、甕、甔などがある。

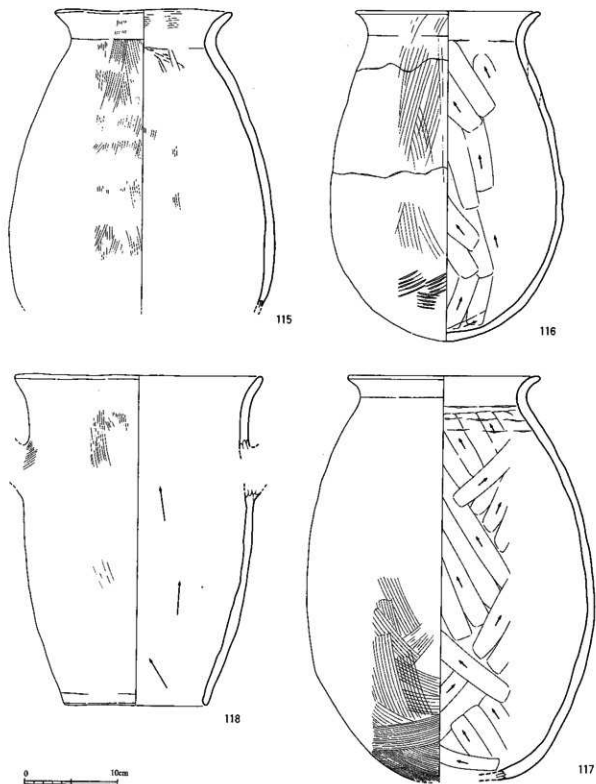
坏蓋は口径の最大値14.8cm (28)、最小8.1cm (50)と大きな差が有る。しかし大部分は11.8cm平均の口径である。坏身の口径については最大値16.2cm (55)、最小値9.8cm (82)で、平均11.3cmの口径をもつ坏身が大半である。この中で73は口縁部が全周意識的に打ち欠いている。さらに81のように非常に器壁が分厚く、器面調整も手持ちヘラケズリやナダを用いたものもある。焼成も甘く異質なものが含まれる。この遺物は土師器工人が須恵器を模倣して製作した可能性もある。土師器の高坏については一部に暗文の見られるものもある。さらに碗については碗径、器高ともほぼ同規格で製作されている。鉢については口径が大きく器高の低い洗面器状の物とやや器高のある一般的な鉢の2種類がある。甕はやや頸部がしまり長胴である。胴部最大径は中位よりやや下にくる。



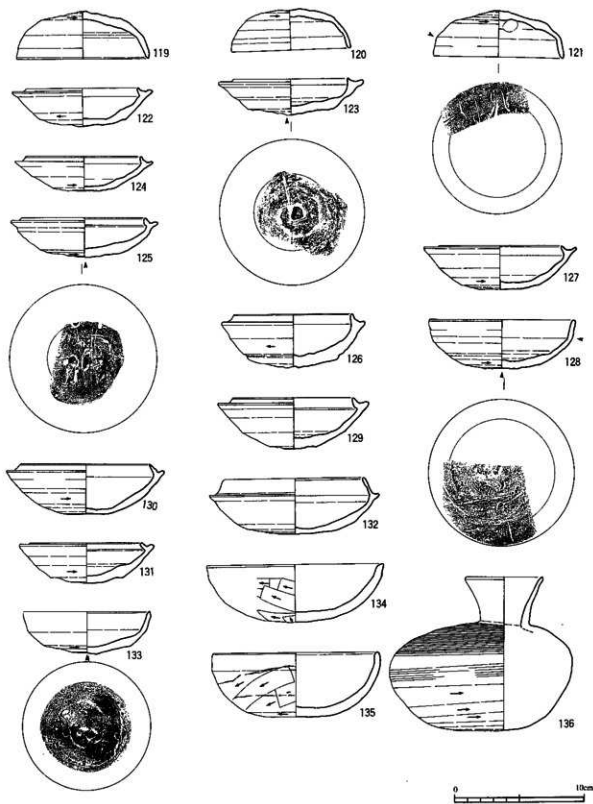
第30図 溝3出土遺物実測図(4)

礫群2出土遺物 (第32図119～136)

大半が祭祀にかかわる遺物と思われる。須恵器の坏蓋、坏身、平瓶、土師器の埴で、すべて完形品である。坏蓋は口径が10cm程度、坏身は9cm程度のもとと12～13cmのものに分けられる。口径の小さいものは器高も低く2.7cm～3.2cm程度である。また受部にかえりの付かないものが含まれる。(128,133)



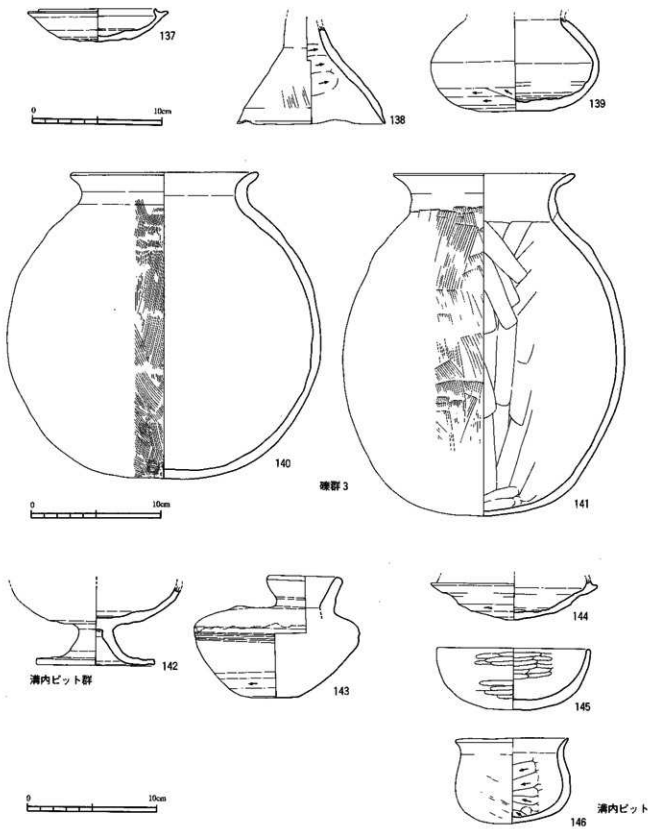
第31図 溝3出土遺物実測図(5)



第32図 礫群2出土遺物実測図

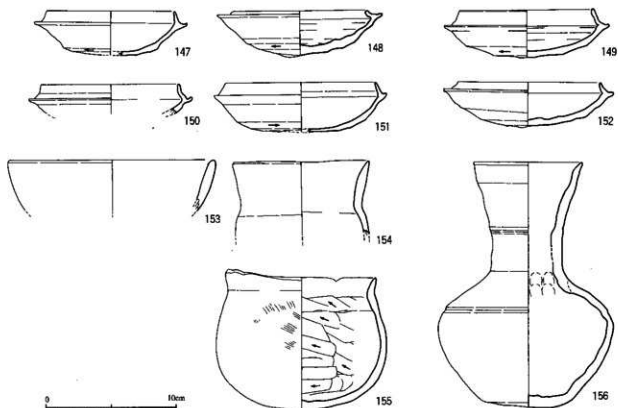
礫群3出土遺物 (第33図137～141)

ここから出土した遺物も祭祀にかかわる遺物と思われる。遺物の構成は、須恵器の坏身、壺、土師器の高坏、壺、甕である。140の壺は礫群のほぼ中央部に正置されていたものでほぼ球形の胴部を持つ。また141の甕もおそらく正置されていたものと思われ、内部に炭化物が少量堆積していた。胴部がやや長胴化するものの溝3で見られた甕のように長くは伸びない。



第33図 塚群3・溝内ピット群・溝内ピット3・4出土遺物実測図





第34図 その他の出土遺物実測図

溝内ピット群出土遺物 (第33図 142・143)

須恵器の高坏と平瓶が出土した。高坏は脚部が比較的小ふりで大きな坏部がつく。平瓶は器壁が全体に厚く、81と同様に、土師器工人在須恵器を模倣して製作したように思われる。

溝内ピット1出土遺物 (第33図 145)

土師器の塊で口径は12cmを測る。

溝内ピット出土遺物 (第33図 144・146)

須恵器の坏身と土師器の甗である。144は口径13cmを測る。

第2表 六反田地区出土土器観察表(1)

| No. | 発見場所・遺物           | 種類  | 発見1・2の3種器の平均値 |      |      | 出土         | 形状  | 調査            |    | 産地  |        | 備考     |
|-----|-------------------|-----|---------------|------|------|------------|-----|---------------|----|-----|--------|--------|
|     |                   |     | 数量            | 13cm | 14.7 |            |     | 片割            | 内容 | 産地  | 片割     |        |
| 1   | 溝1 18             | 須恵器 | 4.0           | 12.5 | 14.7 | 山形・白土所     | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器コナテ | 須恵器コナテ |
| 2   | 溝1 7              | 須恵器 | 3.6           | 11.8 | 14.2 | 内田山・山形・白土所 | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 3   | 溝2 一器             | 須恵器 | 3.9           | 13.0 |      | 内田山・山形・白土所 | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 4   | 溝2 一器・白土所         | 須恵器 | 3.2           | 12.4 |      | 山形・内田山・白土所 | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 5   | 溝2 29-一器          | 須恵器 | 4.0           | 12.4 |      | 内田山        | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 6   | 溝2 溝内基土層・白土所・C1一器 | 須恵器 | 3.9           | 10.8 |      | 山形・山形・白土所  | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 7   | 溝2 59             | 須恵器 | 4.3           | 10.0 | 10.0 | 内田山・山形・白土所 | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 8   | 溝2モリケンラ・溝2        | 須恵器 | 4.2           | 11.1 | 14.0 | 須恵器        | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 9   | 溝2 一器             | 須恵器 | 3.7           | 11.4 | 13.6 | 山形         | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 10  | 溝2 10・16・溝2モリケンラ  | 須恵器 | 4.2           | 14.9 | 15.4 | 山形・白土所     | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 11  | 溝2 29-一器・白土所・須恵器  | 須恵器 | 3.2           | 11.8 | 13.3 | 内田山・山形     | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 12  | 溝2 一器             | 須恵器 | 1.8           | 12.2 | 13.9 | 山形・白土所     | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 13  | 溝2 一器・須恵器         | 須恵器 | 3.9           | 10.0 | 10.0 | 山形・山形・白土所  | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 14  | 溝2 一器             | 須恵器 | 3.3           | 10.4 | 10.4 | 山形         | 全口径 | 須恵器コナテ        | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |
| 15  | 溝2 一器・内田山         | 須恵器 | 3.4           | 14.0 | 14.0 | 山形         | 全口径 | 須恵器コナテ・須恵器コナテ | 山形 | 須恵器 | 須恵器    | 須恵器コナテ |

第3表 六反田地区出土土器観察表(2)

| 番号 | 出土位置・遺跡               | 種類  | 形状 | 口径     |        |        | 高さ | 重量   | 備考          | 土質        | 調査        |     |     |     |
|----|-----------------------|-----|----|--------|--------|--------|----|------|-------------|-----------|-----------|-----|-----|-----|
|    |                       |     |    | 最大     | 口内     | 底径(底高) |    |      |             |           | 時期        | 調査  | 調査  | 調査  |
| 16 | 溝1-1                  | 高脚杯 | 底  |        |        |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 白磁  | 黒褐色 | 黒褐色 |
| 17 | 溝1-1                  | 土師杯 | 底  | 31.0   | (11.0) | (13.2) |    |      | 砂質          | 赤土コナテ・多量赤 | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 18 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 33.8   | (11.4) | (12.0) |    |      | 焼土・白磁       | 焼土コナテ・多量赤 | 赤土コナテ・多量赤 | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 19 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 17.2   | 16.5   | 18.7   |    |      | 石炭・砂質       | 赤土コナテ・多量赤 | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 20 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 16.3   | 14.8   | 18.8   |    |      | 砂質          | 赤土コナテ・多量赤 | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 21 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 19.0   | 16.4   | 19.6   |    |      | 焼土・白磁・灰白・白磁 | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 22 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 16.8   |        |        |    |      | 焼土・白磁       | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 23 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 18.4   | 16.2   | 18.9   |    |      | 焼土・白磁       | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 24 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 02.08  |        | 35.2   |    |      | 焼土・白磁       | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 25 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 29.5±  | 18.4   | 30.8   |    |      | 白磁・黒磁       | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 26 | 溝1-44                 | 高脚杯 | 底  | 28.2   | 17.0   | 25.0   |    |      | 焼土・白磁・灰白・白磁 | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 27 | 溝1-1                  | 土師杯 | 底  | 31.5   | 30.0   |        |    | 12.9 | 焼土・白磁・灰白・白磁 | 赤土コナテ     | 赤土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 28 | 溝3 824, 825           | 高脚杯 | 底  | 3.6    | 14.8   |        |    |      | 白磁          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 29 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 3.5    | (11.2) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 30 | 溝3-44                 | ×   | ×  | 4.3    | (13.0) |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 31 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 4.1    | (10.4) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 32 | 溝3 876, 855           | ×   | ×  | 4.0    | 11.2   |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 33 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 02.96  | (13.0) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 34 | 溝3 716, 724           | ×   | ×  | 3.3    | (12.0) |        |    |      | 石炭          | 赤土        | 赤土        | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 35 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 3.7±   | (12.0) |        |    |      | 石炭          | 赤土        | 赤土        | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 36 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 3.5±   | (12.8) |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 37 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 3.2    | 10.0   |        |    |      | 焼土・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 38 | 溝3 914                | ×   | ×  | 4.0±   | (12.4) |        |    |      | 焼土・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 39 | 溝3 958                | ×   | ×  | 3.3±   | (12.2) |        |    |      | 焼土・白磁       | 赤土        | 赤土        | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 40 | 溝3 932, 934, 935      | ×   | ×  | 0.1    | (10.8) |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 41 | 溝3 578, 584, 579, 576 | ×   | ×  | 3.4    | 12.3   |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 42 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 0.50   | (12.9) |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 43 | 溝3 基上層-1              | ×   | ×  | 0.21   | (13.2) |        |    |      | 灰白・白磁・白磁    | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 44 | 溝3 基上層                | ×   | ×  | 3.5    | (10.9) |        |    |      | 石炭・白磁       | 赤土        | 赤土        | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 45 | 溝3 737-1              | ×   | ×  |        |        |        |    |      | 白磁          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 46 | 溝3 747, 749           | ×   | ×  | 0.21   | (12.8) |        |    |      | 焼土・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 47 | 溝3 873                | ×   | ×  | 3.8±   | (12.2) |        |    |      | 白磁          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 48 | 溝3 825                | ×   | ×  | 4.0    | (11.1) |        |    |      | 白磁          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 49 | 溝3 803                | ×   | ×  | 4.0    | (11.6) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 50 | 溝3 135                | ×   | ×  | 2.8    | 8.1    |        |    | 8.2  | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 51 | 溝1-1                  | ×   | ×  | 0.59   | (10.2) |        |    |      | 灰白・白磁・白磁    | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 52 | 溝3 890, 876           | ×   | ×  | 3.5    | (11.2) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 53 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 14.0   | (10.9) |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 54 | 溝3 703, 714           | ×   | ×  | 3.8    | (11.8) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 55 | 溝3-1                  | ×   | ×  | 0.46   | (14.8) | (16.2) |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 56 | 溝3 基上層                | ×   | ×  | 4.2±   | (12.0) | (14.1) |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 57 | 溝3 基上層-1              | ×   | ×  | 14.21  | (11.3) | (13.1) |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 58 | 溝3 884, セクシヨウ         | ×   | ×  | 0.80   | (10.1) | (12.0) |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 59 | 溝3 480, 944           | ×   | ×  | 4.0    | (10.0) | (13.1) |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 60 | 溝3 946-1              | ×   | ×  | 4.1    | (10.2) | (13.2) |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 61 | 溝3 960                | ×   | ×  | (12.2) | (14.8) |        |    |      | 石炭・白磁       | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |
| 62 | 溝3 198-1              | ×   | ×  | (12.8) | (13.1) |        |    |      | 石炭          | 焼土コナテ     | 焼土コナテ     | 赤褐色 | 赤褐色 |     |

第4表 六反田地区出土土器観察表(3)

| No. | 出土位置・遺跡                        | 種類  | 形状 | 口径(%)  |        |        | 底径     | 高さ     | 重量 | 出土               | 成色    | 調査    |    | 用途 | 品名 |  | 備考         |
|-----|--------------------------------|-----|----|--------|--------|--------|--------|--------|----|------------------|-------|-------|----|----|----|--|------------|
|     |                                |     |    | 口径     | 口径     | 口径     |        |        |    |                  |       | 品名    | 品名 |    |    |  |            |
| 63  | 溝3 899                         | 短蓋形 | 耳縁 |        |        |        | (12.4) | (14.2) |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 64  | 溝3-10                          | *   | *  | 0.41   |        |        | (14.3) |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 65  | 溝3-11                          | *   | *  | 0.35   | (13.0) | (14.4) |        |        |    | 白土炭              | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 66  | 溝3-12                          | *   | *  | 3.5    | 13.4   | 13.6   |        |        |    | 白土炭・内庭石・石炭       | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 67  | 溝3 294                         | *   | *  | 3.4    | (12.2) | (14.8) |        |        |    | 内庭石・石炭・白土炭       | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 68  | 溝3-13                          | *   | *  | 3.1    | 12.0   | (13.9) |        |        |    | 白土炭              | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 69  | 溝3 905                         | *   | *  | 2.2    | (11.8) | (13.4) |        |        |    | 石炭を含む砂礫          | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 70  | 溝3-14                          | *   | *  | 3.5    | 11.4   | 12     |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 71  | 溝3 680                         | *   | *  |        |        | (12.0) |        |        |    | 石炭を含む砂礫          | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 72  | 溝3 053                         | *   | *  |        | (11.0) | (12.8) |        |        |    | 石炭を含む砂礫          | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 73  | 溝3-15                          | *   | *  | 0.5    |        | 12.4   |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 74  | 溝3 623-16                      | *   | *  |        | 0.8    | (11.5) |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 75  | 溝3 1                           | *   | *  | 3.7    | 10.5   | 12.2   |        |        |    | 内庭石・白土・石炭・白土炭    | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 76  | 溝3 5上層-17                      | *   | *  | 3.5    | (14.9) | (12.9) |        |        |    | 白土炭              | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 77  | 溝3 310,311,312<br>(3段)10段上層-18 | *   | *  | 4.2    | 0.7    | 11.6   |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 78  | 溝3-18                          | *   | *  | 2.3    | 0.7    | (11.8) |        |        |    | 石炭を含む砂礫          | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 79  | 溝3 240,304                     | *   | *  | 2.5    | 0.8    | (12.1) |        |        |    | 石炭を含む砂礫          | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 80  | 溝3-19 595                      | *   | *  |        | 0.1    | (11.0) |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 81  | 溝3-19                          | *   | *  | 3.6    | 0.0    | 10.9   |        |        |    | 内庭石・石炭           | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 82  | 溝3 940                         | *   | *  | 3.6    | 0.0    |        |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 83  | 溝3-20                          | *   | *  | 3.9    | 11.2   |        |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 84  | 溝3-21 6上層・C層上層                 | *   | 片蓋 | 0.5    | (14.4) |        |        |        |    | 内庭石・白土炭          | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 85  | 溝3-21 6上層・D層上層                 | *   | 片蓋 | 0.6    | (12.2) | (15.1) |        |        |    | 石炭・白土炭           | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 86  | 溝3 50                          | *   | *  | 6.7    | 11.6   |        | 0.0    |        |    | 内庭石・白土・白土炭       | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 87  | 溝3 718                         | *   | *  |        | (11.2) |        |        |        |    | 石炭               | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 88  | 溝3 5上層                         | *   | *  |        |        | 10.0   |        |        |    | 石炭・内庭石・白土炭       | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 89  | 溝3-22 土層                       | *   | *  | 3.8    | 13.4   |        |        |        |    | 内庭石・白土・白土炭・石炭・赤土 | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 90  | 溝3 938                         | *   | *  |        | 13.1   |        |        |        |    | 石炭・白土炭           | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 91  | 溝3 904                         | *   | *  |        | 10.4   |        |        |        |    | 石炭・赤土            | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 92  | 溝3 451,479,507                 | *   | *  | 11.0+1 | 13.0   |        | 11.7   |        |    | 内庭石・砂礫・白土・石炭・赤土  | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 93  | 溝3 928-1                       | *   | *  |        | 11.4   |        |        |        |    | 内庭石・白土・石炭・赤土     | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 94  | 溝3 404                         | *   | *  | 0.2    | (13.0) |        |        |        |    | 内庭石・白土・石炭・赤土     | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 95  | 溝3-24                          | *   | *  | 14.8   | (15.4) |        |        |        |    | 内庭石・白土・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 96  | 溝3-25                          | *   | 片蓋 | 4.9    | 12.4   |        |        |        |    | 内庭石・石炭・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  | 器底に厚肉の筋目あり |
| 97  | 溝3 50,52,61,69                 | *   | *  | 5.5+1  | (12.0) |        |        |        |    | 内庭石・白土・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 98  | 溝3 752,754                     | *   | *  | 30.5   | (11.0) |        |        |        |    | 内庭石・赤土           | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 99  | 溝3 807,828,834                 | *   | *  | 4.4    | (12.4) |        |        |        |    | 内庭石・白土・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 100 | 溝3-26                          | *   | *  | 5.1    | (15.0) |        |        |        |    | 内庭石・石炭・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 101 | 溝3-27                          | *   | *  | 4.1    | 12.0   |        |        |        |    | 内庭石・白土・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 102 | 溝3 134,492                     | *   | *  | 4.3    | (13.0) |        |        |        |    | 内庭石・赤土           | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 103 | 溝3-28                          | *   | *  | 4.3+1  | (12.8) |        |        |        |    | 内庭石・石炭・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 104 | 溝3 20                          | *   | *  | 4.3    | 13.2   |        |        |        |    | 石炭・内庭石・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 105 | 溝3 5上層                         | *   | *  | 0.4    | (12.0) |        |        |        |    | 内庭石・白土・石炭・赤土     | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 106 | 溝3 727,730-735<br>5上層          | *   | 片蓋 | 0.2    | (13.1) |        |        |        |    | 内庭石・白土・石炭・赤土     | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 107 | 溝3 135 短蓋形                     |     | 片蓋 | 18.6   | 6.2    | 11.9   |        |        |    | 内庭石              | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 108 | 溝3 930                         | *   | 片蓋 | 16.1   | 11.8   | 16.8   |        |        |    | 白土・石炭            | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |
| 109 | 溝3-29 土層                       |     | 片蓋 | 33.4   | 20.8   |        |        |        |    | 白土・内庭石・赤土        | 黒土コテナ | 黒土コテナ | 白灰 | 黒土 | 黒土 |  |            |

第5表 六反田地区出土土器観察表(4)

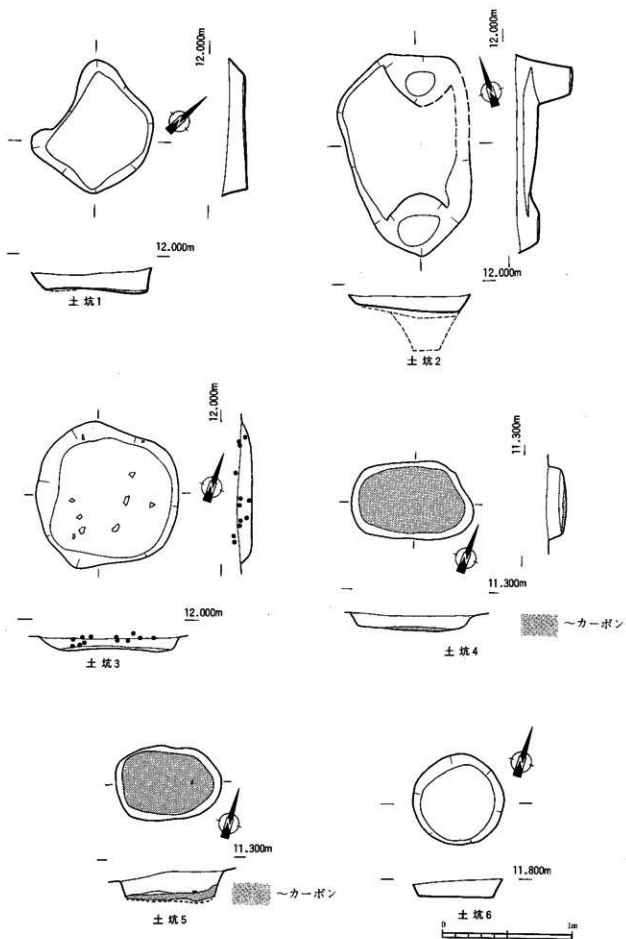
| 番号  | 出土位置・遺跡                | 種類  | 時期 | 表 1 1号器(高径×口径×底径) |        |        |      | 形状            | 表裏   | 表裏           |            |    |    | 備考 |                |
|-----|------------------------|-----|----|-------------------|--------|--------|------|---------------|------|--------------|------------|----|----|----|----------------|
|     |                        |     |    | 高さ                | 口径     | 底径     | 底面径  |               |      | 内面           | 外面         |    | 内面 |    |                |
|     |                        |     |    |                   |        |        |      |               |      |              | 表          | 裏  | 表  |    | 裏              |
| 110 | 溝3 750                 | 土師器 | Ⅲ  | 12.6              | 23.4   | 28.5   | 19.7 | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ヨコナナ | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 111 | 溝3 903                 | Ⅲ   | Ⅲ  | (18.2)            | 38.1   | 26.9   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ヨコナナ | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 112 | 溝3 670.871.一併          | 土師器 | Ⅲ  | (15.2)            | 32.0   |        |      | 内面赤褐色土師       | 表裏土師 | ヨコナナ・ヨコナナ    | ヨコナナ       | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 113 | 溝3 一併                  | 土師器 | Ⅲ  |                   | (14.4) |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | 表裏赤褐色・ヨコナナ   | ヨコナナ・ナク・ナク | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 114 | 溝3 2                   | Ⅲ   | Ⅲ  | 29.2×             | 18.2   | 28.9   |      | 内面：白色、白化粧・赤化粧 | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ナク   | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 | 器口部(口縁部)に黒化粧あり |
| 115 | 溝3 753                 | Ⅲ   | Ⅲ  | 30.0              | 18.8   | 27.7   |      | 内面：白色、赤化粧     | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ナク   | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 | 内面に黒化粧あり       |
| 116 | 溝3 一併                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 34.2              | (19.4) | (24.5) |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ナク   | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 | 内面に黒化粧あり       |
| 117 | 溝3 922                 | Ⅲ   | Ⅲ  | 42.2              | 20.3   | 29.8   |      | 内面：白色、白化粧・赤化粧 | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ナク   | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 118 | 溝3 927                 | Ⅲ   | Ⅲ  | 35.0              | (25.9) | 24.8   |      | 内面：白色、白化粧・赤化粧 | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ナク   | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 119 | 溝3 2                   | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.7               | 10.4   |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 120 | 溝3 38                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.1               | 9.2    |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 121 | 溝3 2 39                | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.6               |        |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 122 | 溝3 2 42                | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.0               | 8.6    | 11.0   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 123 | 溝3 477                 | Ⅲ   | Ⅲ  | 4.0               | 8.8    | 11.4   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 124 | 溝3 37                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 2.7               | 8.8    | 10.8   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 125 | 溝3 58                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.1               | 8.8    | 11.6   |      | 内面：赤化粧、白化粧    | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 126 | 溝3 57                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 4.1               | 9.2    | 11.2   |      | 内面：白色、赤化粧・白化粧 | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 127 | 溝3 32                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 2.9               | 10.0   | 9.6    |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 128 | 溝3 40                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.9               | 11.4   |        |      | 内面：白色、赤化粧・白化粧 | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 129 | 溝3 46                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 4.0               | 9.4    | 11.8   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 130 | 溝3 76                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.9               | 10.1   | 12.4   |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 131 | 溝3 2 48                | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.1               | 9.0    | 10.6   |      | 内面：赤化粧、白化粧    | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 132 | 溝3 199                 | Ⅲ   | Ⅲ  | 4.3               | 11.0   | 13.3   |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 133 | 溝3 41                  | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.3               | 10.0   |        |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 134 | 溝3 74                  | 土師器 | Ⅲ  | 5.0               | 12.0   |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | 多クハク・ナク・ナク   | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 135 | 溝3 2 90                | Ⅲ   | Ⅲ  | 4.5               | 13.8   |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 136 | 溝3 2 11                | 土師器 | Ⅲ  | 16.0              | 7.9    | 19.2   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 137 | 溝3 2                   | Ⅲ   | Ⅲ  | 2.6               | 9.1    | 11.0   |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 138 | 溝3 2                   | 土師器 | Ⅲ  |                   |        | 11.4   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 139 | 溝3 6                   | 土師器 | Ⅲ  |                   | 12.1   |        |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 140 | 溝3 4                   | 土師器 | Ⅲ  | 31.8              | 19.6   | 32.4   |      | 内面：白色、赤化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 141 | 溝3 1 1                 | Ⅲ   | Ⅲ  | 35.4              | 18.8   | 28.2   |      | 内面：白色、赤化粧     | 表裏土師 | 多クハク・ヨコナナ    | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 | 器口部(口縁部)に黒化粧あり |
| 142 | 溝3 ビット 51              | 土師器 | Ⅲ  |                   |        | 9.2    |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 143 | 溝3 ビット 90              | Ⅲ   | Ⅲ  | 19.5              | 5.9    | 13.0   |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 144 | 溝3 ビット 3-3-3           | 土師器 | Ⅲ  |                   | (12.0) | 19.2   |      | 内面：赤化粧、白化粧    | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 145 | 溝3 ビット 1               | 土師器 | Ⅲ  | 4.8               | (12.0) |        |      | 内面：白色、赤化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 146 | 溝3 ビット 3-3             | Ⅲ   | Ⅲ  | 8.9               | 8.7    | 9.0    |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 147 | 溝3 3-3                 | 土師器 | Ⅲ  | 3.9               | (10.0) | (12.0) |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 148 | C4 65 65               | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.8               | (10.0) | (13.2) |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 149 | C4 65 65               | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.7               | 10.8   | 12.1   |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 150 | C4 65 65               | Ⅲ   | Ⅲ  |                   | (13.1) |        |      | 内面            | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 151 | C4 65 65               | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.8               | 12.1   | 13.4   |      | 内面            | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 152 | 溝3 42 423.一併<br>溝3 2-2 | Ⅲ   | Ⅲ  | 3.6               | 11.1   | 13.6   |      | 内面            | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 153 | B-4 一併                 | 土師器 | Ⅲ  |                   | 10.2   |        |      | 内面：白色、白化粧・赤化粧 | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 154 | B-4 一併                 | Ⅲ   | Ⅲ  |                   | (10.8) |        |      | 内面：赤化粧、白化粧    | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 155 | C4 65 65 44            | Ⅲ   | Ⅲ  | 10.3              | (11.0) | 12.4   |      | 内面：白色、白化粧     | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 156 | C4 65 65               | 土師器 | Ⅲ  | 19.0              | 8.4    | 13.8   | 7.0  | 内面            | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |
| 157 | B 1-1                  | 土師器 | Ⅲ  |                   | (18.0) | 22.3   |      | 内面：白化粧        | 表裏土師 | ナク・ナク・ナク     | ナク・ナク・ナク   | 表裏 | 表裏 | 表裏 |                |

土坑（第35図～第39図）

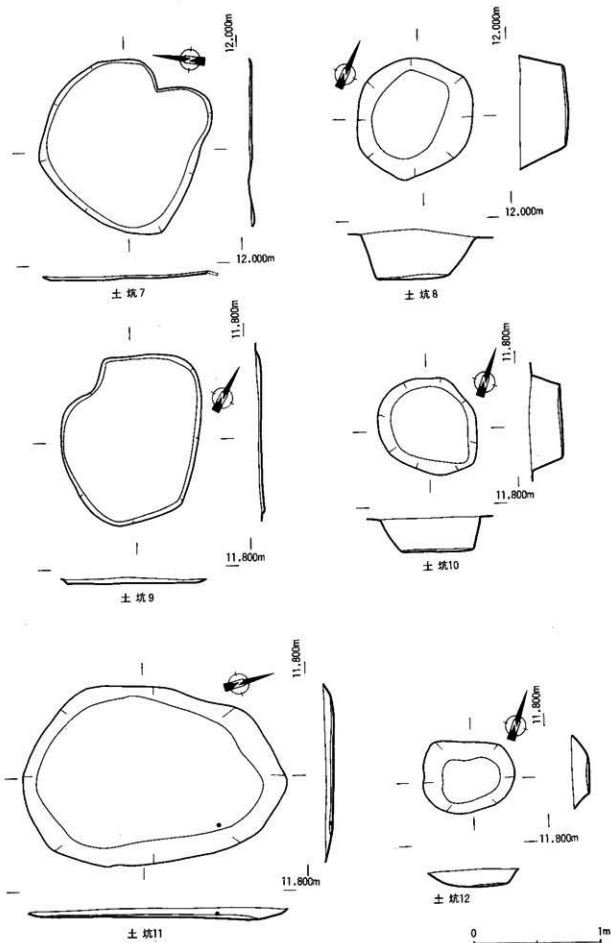
調査において確認された土坑は計21基である。このうち遺構の時期を示す遺物が出土したのは1基である。各土坑の計測値は第5表に示す通りである。遺物が含まれる土坑はおおむね6世紀後半から7世紀前半にかけての所産で溝1～3とはほぼ同時期に設けられたものと思われる。また土坑4と土坑5は炭敷きの土坑で、検出場所、規模、平面観とも類似している。土坑5は溝1を切るように設けられていて、少なくとも7世紀以降の所産であることが言える。ただし火葬墓とするには規模、出土遺物などから積極的な提示はできない。

第6表 土坑計測表

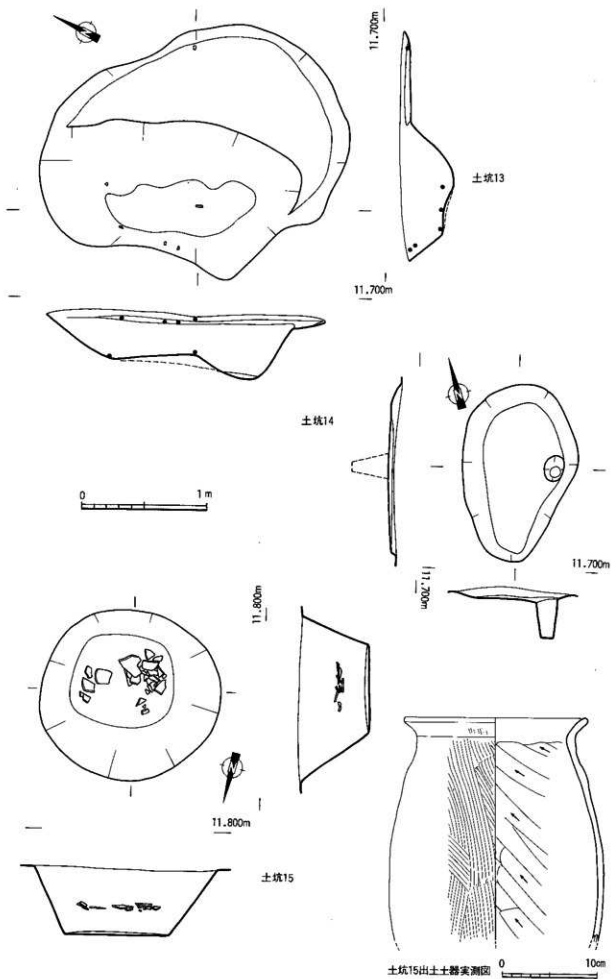
| 土坑番号 | 検出地点 | 平面形  | 長さ (cm) | 幅 (cm)  | 深さ (cm) | 出土遺物    | 時期       | 備考        |
|------|------|------|---------|---------|---------|---------|----------|-----------|
| 土坑1  | B-2  | 不整形  | 105     | 100     | 5       | 無し      |          |           |
| 土坑2  | B-3  | 長楕円形 | 155     | 100     | 5       | 無し      |          |           |
| 土坑3  | C-4  | 円形   | 115     | 115     | 10      | 有り 土片   |          |           |
| 土坑4  | C-5  | 楕円形  | 97      | 60      | 12      | 無し      |          | 炭敷き       |
| 土坑5  | D-5  | 楕円形  | 85      | 60      | 25      | 有り      |          | 炭敷き 溝1を切る |
| 土坑6  | C-6  | 円形   | 75      | 70      | 10      | 無し      |          |           |
| 土坑7  | E-7  | 不整形  | 67      | 65      | 5       | 無し      |          |           |
| 土坑8  | E-7  | 円形   | 45      | 45      | 35      | 無し      |          |           |
| 土坑9  | E-7  | 不整形  | 65      | 55      | 5       | 無し      |          |           |
| 土坑10 | E-8  | 円形   | 85      | 70      | 20      | 無し      |          |           |
| 土坑11 | F-9  | 楕円形  | 210     | 135     | 5       | 有り 黒曜石1 |          |           |
| 土坑12 | F-9  | 円形   | 70      | 60      | 12      | 無し      |          |           |
| 土坑13 | D-10 | 不整形  | 250     | 200     | 40~30   | 有り 土片   |          | 流れ込み      |
| 土坑14 | D-10 | 長楕円形 | 140     | 90      | 6       | 無し      |          |           |
| 土坑15 | D-11 | 円形   | 143     | 134     | 55      | 有り 土師器  | 6世紀後半代の要 |           |
| 土坑16 | E-11 | 略長方形 | 700     | 200~280 | 5~20    | 有り      |          | 流れ込み      |
| 土坑17 | C-11 | 不整形  | 400~500 | 250     | 5~10    | 有り      |          | 溝13に切られる  |
| 土坑18 | C-11 | 不整形  | 190     | 175     | 20      | 有り      |          | 流れ込み      |
| 土坑19 | C-11 | 円形   | 150     | 140     | 15      | 有り      |          | 流れ込み      |
| 土坑20 | B-10 | 円形   | 125     | 125     | 60      | 有り 土片   |          | 流れ込み      |
| 土坑21 | B-10 | 長楕円形 | 160     | 60      | 20      | 有り      |          | 流れ込み      |



第35図 土坑実測図(1)

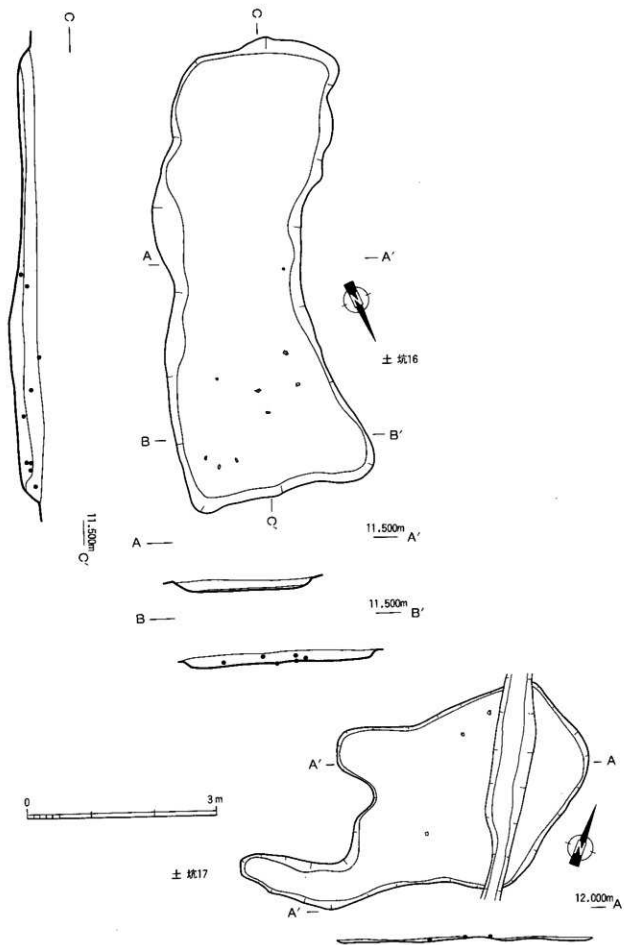


第36图 土坑实测图(2)

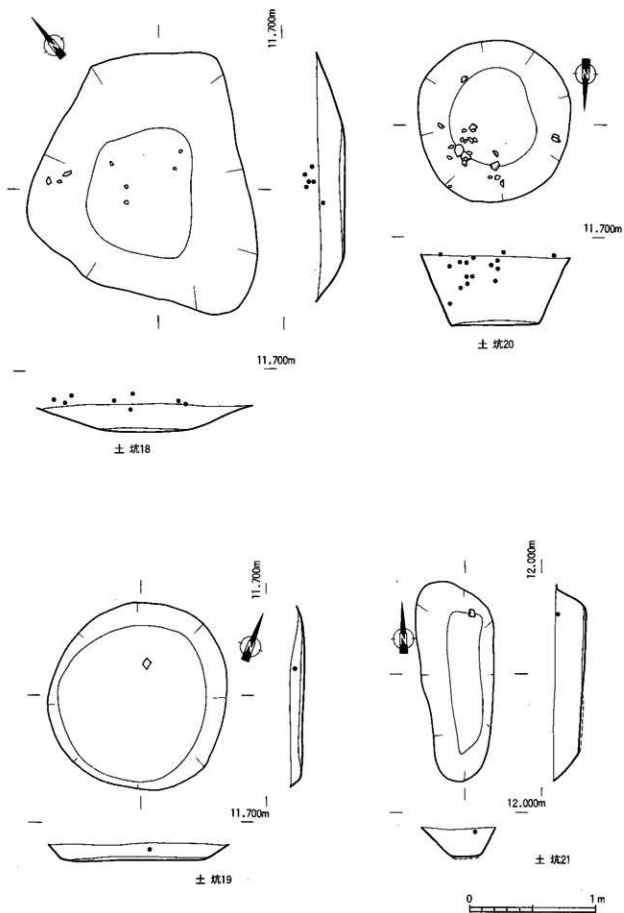


第 37 图 土坑实测图 (3)





第38图 土坑实测图(4)



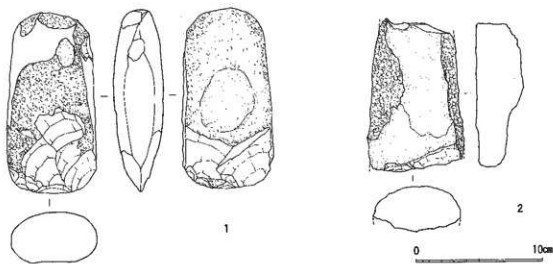
第 39 图 土坑实测图 (5)

## 出土遺物 石器

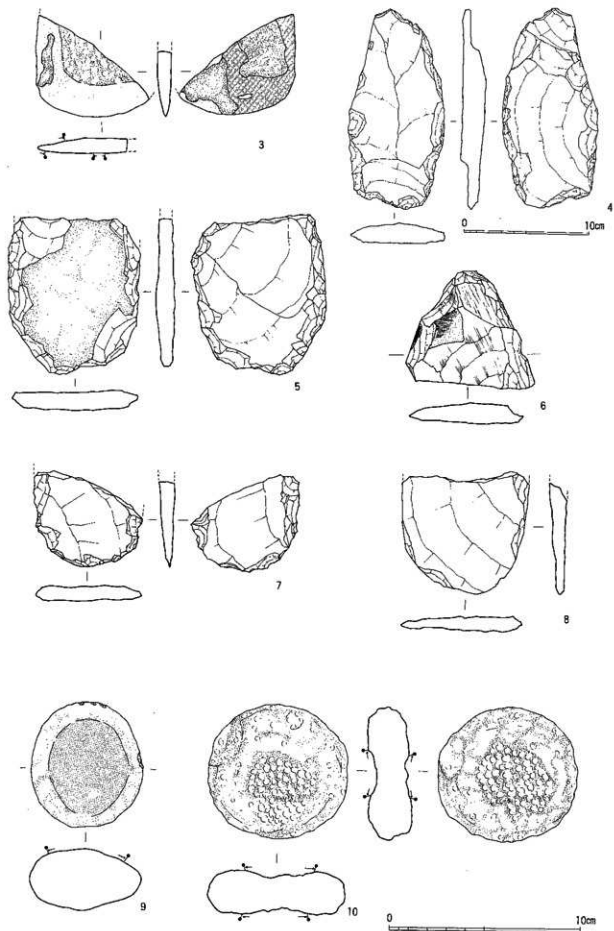
包含層及び各遺構から出土した石器は、第40図～第42図に示している。内訳は大型蛤刃石斧2、磨製石斧1、扁平打製石斧5、敲石1、凹石4、磨石2、砥石1である。1は研磨面が全面に及ばず、部分的に観察される。刃部は使用時の破損が著しい。2は両側縁部に敲打痕が認められるものの自然面が大きく広がる。製作中の破損により廃棄されたものと思われる。3は両刃の扁平な磨製石斧である。4～8は扁平打製石斧で使用されている石材も輝石安山岩や結晶片岩である。このうち4は横刺ぎの剥片を用いている。9は扁平で小ぶりの円礫の全面に研磨が施され、側縁部が部分的に使用されている。10～13は凹石だがこのうち10・11は軽石という非常に脆弱な石材を用いている。14～15は磨石で、このうち15は中央部を凹石として、側縁部を敲石として兼用している。16は砥石で、両面使用によって断面が凹レンズ状になる。ただし使用痕が顕著に観察されるのは片面のみである。

第7表 六反田地区出土石器観察表

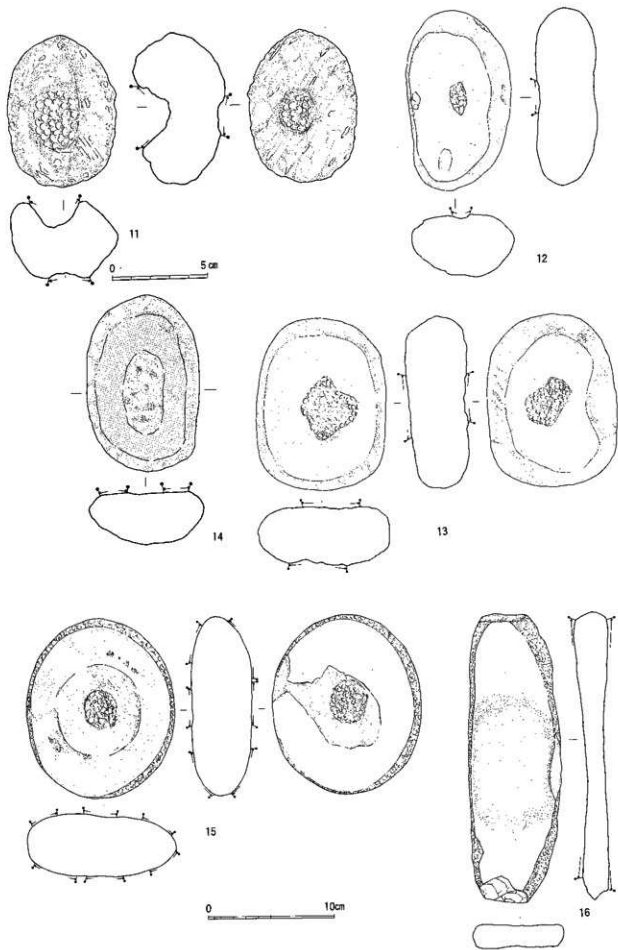
| 神田番号 | 出土地点 | 遺物番号 | 種類     | 石材    | 法 量 (cm・g) |      |     |         | 備考                   |
|------|------|------|--------|-------|------------|------|-----|---------|----------------------|
|      |      |      |        |       | 長さ         | 幅    | 厚さ  | 重量      |                      |
| 1    | 溝3   | 67   | 大型蛤刃石斧 | 硬質砂岩  | 14.3       | 6.7  | 3.9 | 859.4   | 研磨面は一部 刃部つぶれ         |
| 2    | 溝2   | 28   | 大型蛤刃石斧 | 結晶片岩  | 12.1       | 7.6  | 3.5 | 448.4   | 未製品                  |
| 3    | 包含層  | 一括   | 磨製石斧   | 輝石安山岩 | 5.3        | 6.0  | 0.7 | 24.1    | 刃部のみ                 |
| 4    | B8   | 一括   | 扁平打製石斧 | 輝石安山岩 | 16.0       | 7.5  | 1.9 | 232.4   | ほぼ完形 横長剥片使用          |
| 5    | 試掘   | 一括   | 扁平打製石斧 | 輝石安山岩 | 8.4        | 6.7  | 0.9 | 95.0    | 基部欠                  |
| 6    | 包含層  | 一括   | 扁平打製石斧 | 結晶片岩  | 6.2        | 6.7  | 1.1 | 65.2    | 刃部欠                  |
| 7    | F10  | 一括   | 扁平打製石斧 | 輝石安山岩 | 4.9        | 5.4  | 0.7 | 30.6    | 基部欠                  |
| 8    | 試掘   | 一括   | 扁平打製石斧 | 結晶片岩  | 6.2        | 6.7  | 0.7 | 47.8    | 基部欠                  |
| 9    | 包含層  | 一括   | 砥石     | 砂岩?   | 6.6        | 5.9  | 3.2 | 185.3   | 側縁部に2ヶ所使用痕           |
| 10   | 包含層  | 一括   | 凹石     | 軽石    | 7.0        | 7.2  | 2.2 | 62.2    | 両面に使用痕               |
| 11   | 土坑3  | 4    | 凹石     | 軽石    | 7.9        | 5.6  | 4.5 | 61.5    | 両面に使用痕               |
| 12   | 溝3   | 一括   | 凹石     | 輝石    | 14.1       | 8.2  | 4.9 | 493.3   | 片面使用                 |
| 13   | 溝2   | 一括   | 凹石     | 安山岩   | 13.6       | 10.4 | 4.3 | 877.4   | 両面使用                 |
| 14   | 溝3   | 上層一括 | 磨石     | 安山岩   | 9.2        | 5.9  | 2.6 | 285.2   | 片面に研磨面               |
| 15   | 溝2   | 一括   | 磨石+凹石  | 硬質砂岩  | 14.1       | 11.8 | 4.8 | 1,264.6 | 両面に研磨面 側縁部凹角及び片面に使用痕 |
| 16   | 溝3   | 473  | 砥石     | 結晶片岩  | 22.8       | 7.2  | 1.8 | 700.7   | 両面研磨で凹レンズ状になる        |



第40図 六反田地区出土遺物実測図(1)



第41图 六反田地区出土遗物实测图(2)



第42图 六反田地区出土遺物実測図(3)

## 第2節 山伏田地区

### 1 調査の概要

当地区は、六反田地区と二反田地区に挟まれていて調査区は長さ約100m、幅40m、約4000㎡を対象とした。

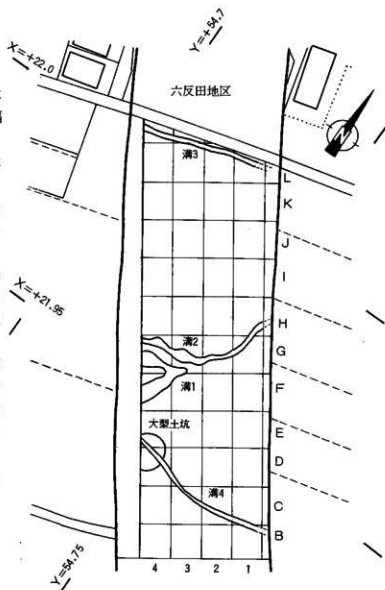
さらにここを10×8mのグリッドに分け調査を進めた。

調査は一部六反田地区と重複しながら行われ、4条の溝と縄文時代の包含層を確認した。

縄文時代の包含層は、縄文後期中葉～晩期後葉の遺物が出土した。遺物は後述する二反田遺跡の包含層に比べると出土量は希薄である。

溝は弥生時代前期末を主とするものが2条、古墳時代の所産と思われるものが1条、時期不明の溝が1条である。弥生時代の溝は、在地色の強い北部九州系の土器と下城式土器が共伴して出土した。その他の溝は、数点の遺物が出土したに過ぎない。

その他不整形の大型土坑が1基検出されているが時期は不明である。



第43図 山伏田地区遺構及びグリッド配置図 (1/100)

### 2 基本土層

当地区の基本土層は、第44図に示したように大きく5層に分層できる。I層は現道部分と基礎、II層はこの現道に伴う整地層、III層は赤茶灰色砂層で旧耕作面、IV層は灰褐色弱粘質土層でマンガン粒や酸化鉄を含む層である。この層は縄文時代から近代までの遺物が混在して含まれる。V層は暗灰褐色シルト質層で遺構の検出面である。ただし検出された遺構の状況から、この層の上面はかなり削平されていることが推定される。またこのV層は縄文時代の遺物を包含する層で平均して上面から約20cmのなかで遺物の出土を見た。



第44図 山伏田地区基本土層図

### 3 各時代の遺構と遺物

#### 溝1 (第46図)

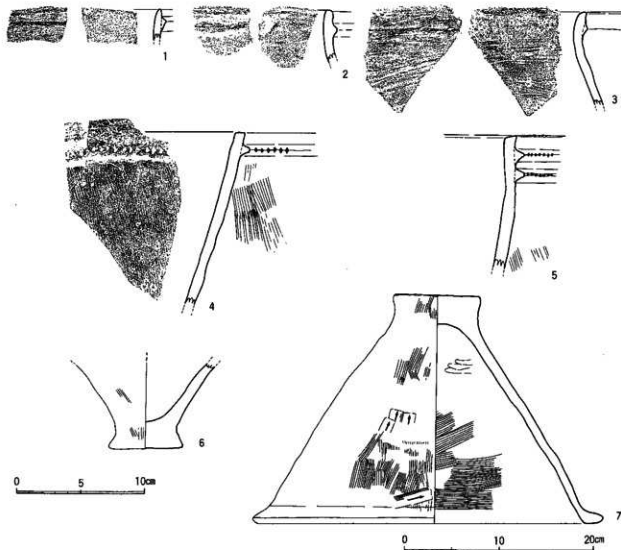
調査区ほぼ中央部をやや蛇行しながら東西に流れ、検出した長さは29mを測る。西側では幅が2~3mで次第に狭くなり東端部では80cmに狭まる。溝の内部には部分的に酸化鉄が付着している。

#### 溝2 (第46図)

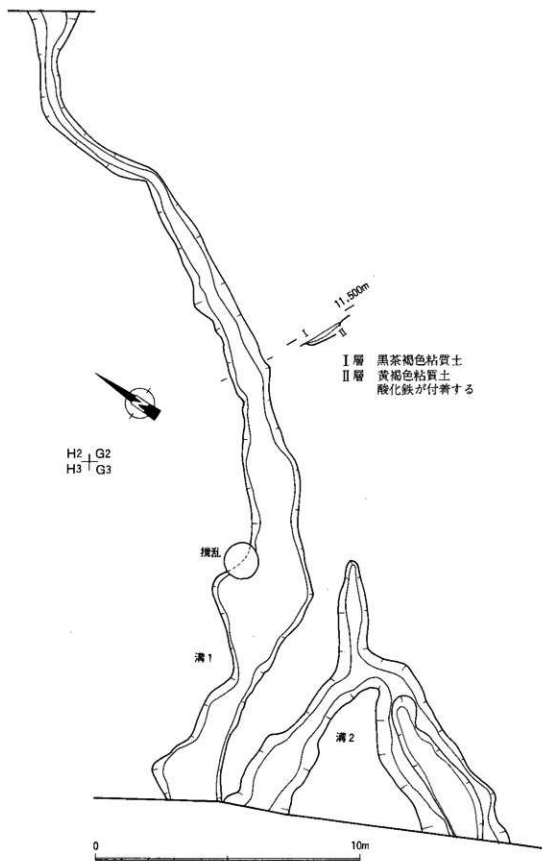
溝1に隣接して検出された。当初溝1とほぼ同位置から発し、その後東に下がる溝と北方向に伸びる溝の2本が結合し、平面観はY字状に分岐する溝となった。幅のある部位で2~3m、幅の狭い部位で1m程度となる。出土遺物は北側部分から溝1とほぼ同時期の遺物がわずかに出土した。

#### 溝1・溝2内出土遺物

第45図に示したものが溝1及び2から出土した遺物である。1~3は、いずれも深鉢である。口縁部に巡る突帯は無刻目で、すべて溝1から出土した。4~5は甕で溝2から出土した。いずれも下城式土器で口縁部が直行し口縁端部直下に1条ないし2条の刻目を施した突帯が巡る。外面は



第45図 溝1・2出土遺物実測図



第46図 溝1・2実測図



タテハケを施す。6は甕の底部である。外面にハケ目を施す。7は溝1から出土したもので幾とも見ることができるが、口縁部が朝顔状に大きく開く器形から蓋とした。外面は縦方向のハケ、内面は横方向のハケを施す。この2条の溝は4・5や7などの出土遺物から弥生時代前期末～中期前半にかけての所産と思われ、この溝の時期を示す遺物と考えられる。

#### 溝3 (第47図)

溝3は調査区北端L-1～L-4グリッドにかけて検出された。溝はほぼ東西方向に流れ、確認された長さは約20m、幅は0.5～1m、深さは15cm～20cmである。溝内からは古墳時代の甕の把手部分を含めて数点の遺物が出土したが、いずれも出土状況から流れ込みの可能性が高い。そのため時期を確定できなかった。

しかし、六反田地区で確認された時期不明の溝とほぼ方向が一致することから条里遺構との関連が考えられよう。

#### 溝4 (第48図)

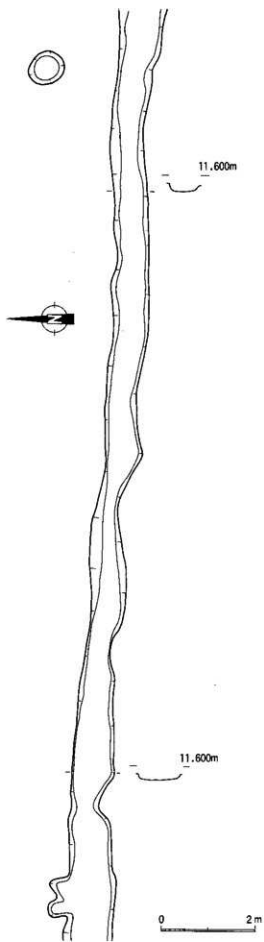
溝4は調査区の南半部E-4～B-1グリッドにかけて検出された。この溝は大きなカーブを描きながら南東方向に流れ、西部分では大型土坑を切る。溝の規模は長さ約23m、幅0.5～0.7mを測る。深さは5cm～10cmと浅く遺物もすべて流れこみであった。そのため時期を明確にはできなかった。

#### 不整形大型土坑 (第49図)

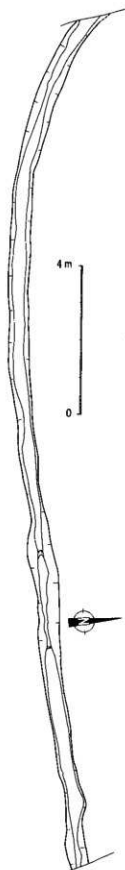
不整形大型土坑は調査区南半部のE-4及びD-4グリッドで検出された。西側が一部里道によって攪乱を受けている。

遺構は、ほぼ円形の平面観を呈し、上端が直径5m、下端が直径3.2m、深さが検出面から70cmを測る。断面は逆台形を呈し北壁沿いに一部テラス状の段をもつ。なお遺物は埋土上層部で若干出土したが、いずれも流れこみで遺構の時期を示すものは出土していない。

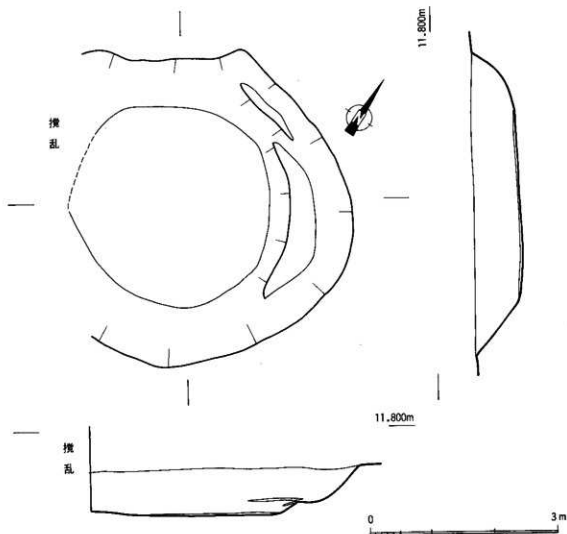
なお、この遺構と類似した不整形大型土坑が二反田地区の調査でも検出されている。水田耕作を行う際の水溜などの施設として用いられた可能性もある。



第47图 溝3実測図



第48图 溝4実測図



第49図 不整形大型土坑実測図

#### 4 包含層

当地区の包含層は、第44図に示した土層図のなかで第V層にあたる。調査では縄文後期～弥生中期初頭の遺物が出土した。その遺物分布は第50図に示したようにほぼ調査区全面に広がる。目立った集中部分はなくわずかに中央部にやや分布密度の高いグリッドが見られるのみである。この包含層自体は層の上位から下位にかけて遺物がまんべんなく出土するわけではなく、上位から10～20cmの範囲で出土し、それ以下になるとほとんど出土しない。出土した遺物は縄文時代後期中葉、後期後半、晩期中葉、晩期後半の土器・石器である。

以下各遺物の説明を行う。しかし第3節の二反田地区の報告において縄文晩期土器については詳細な分類を行っているため、本節では大まかな分類にとどめておく。

#### 土器

土器についてはI類からVI類まで分類した。

#### I類 (第51図8)

波状口縁で、縄文を施しその後口縁部のラインに平行して2条の凹線を施す。さらにこの凹線内には連続する刺突文が施される。凹線を施すなどの技法から後期中葉でもやや古式の様相を呈するものと思われる。

## II類 (第51図9・10)

胴部の破片のみであるが縄文を施文後に平行しながら斜行する沈線を8~10条施すもので、高知県片粕遺跡を標識とする片粕式土器と思われる。この土器は時期的には北久根山式土器とほぼ平行し後期中葉に比定される。県内では大野町の夏足原遺跡や小牧遺跡で出土している。

## III類 (第51図11~15)

短く屈曲した口縁部や胴部の上位に磨消縄文を施すもので、そこに沈線や列点文、波状文などを施すものである。いわゆる西平式土器と呼ばれる後期後半に比定される土器群である。

## IV類 (第51図16)

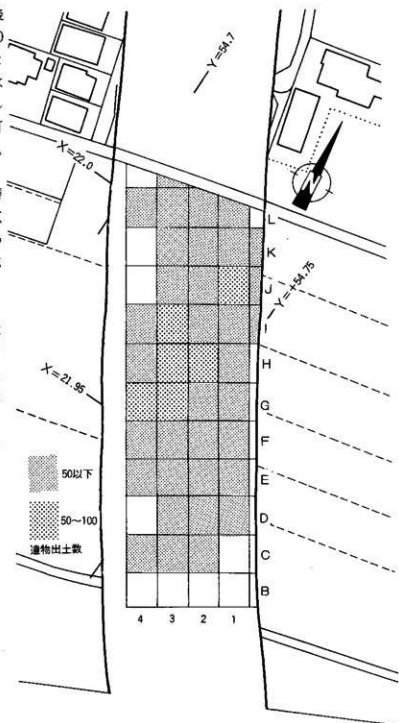
器壁は薄く内面および外面にはヘラ状工具による磨きが観察される。胴部と口縁部の文様帯との間にわずかに段がつく。文様構成は沈線のみで構成され口縁部直下に3条、その下位は2条の平行する沈線が巡る。これは遊賀里I式に類似し晚期初頭に比定されるものと思われる。

## V類 (第51図17~22 第52図23~40)

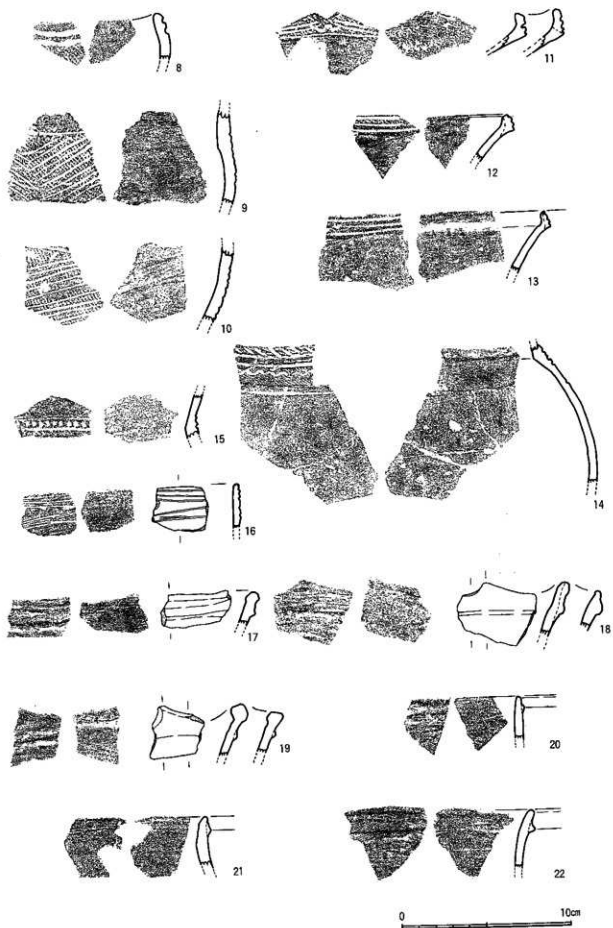
縄文晚期後半に比定される突帯文土器を中心とした土器群で、それに付け加えて鱗状の突起などの特徴をもつ。深鉢をA類、浅鉢をB類とした。

## VI類 (第52図41~45)

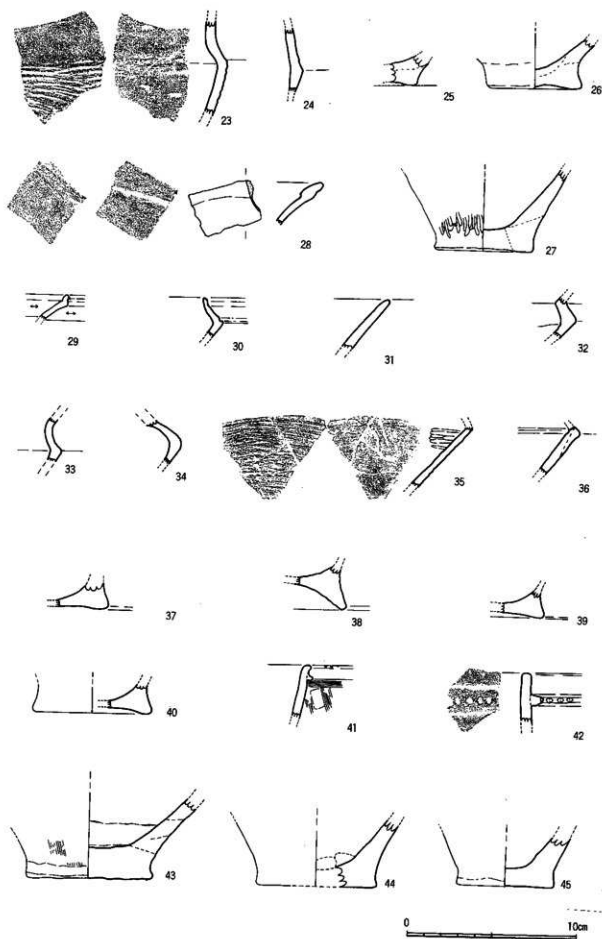
直行する口縁部に突帯が巡りそこに刻目を施す。外面はハケによる調整が観察される。弥生時代前期末から中期初頭にかけての所産で下城式土器と呼ばれる一群である。



第50図 山伏田地区包含層遺物分布図



第51图 包含层出土器实测图(1)



第52图 包含层出土土器实测图(2)

第8表 山伏田地区出土土器観察表

| 附属番号 | 出土地点 | 器物番号        | 器種  | 分類  | 出土         | 色澤    |       |         |             | 容量 (cc) |      |    |    | 備考  |                            |
|------|------|-------------|-----|-----|------------|-------|-------|---------|-------------|---------|------|----|----|-----|----------------------------|
|      |      |             |     |     |            | 片割    | 断面    | 内面      | 外面          | 口径      | 高さ   | 底径 | 底厚 |     |                            |
| 1    | 溝1   | 35          | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭     | 黒灰色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     | 無刻目突帯                      |
| 2    | 溝1   | 65          | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 灰白色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     | 無刻目突帯                      |
| 3    | 溝1   | 9           | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 灰白色   | 灰白色   | 長条赤銅粉ナア | 長条赤銅粉ナア     |         |      |    |    |     | 無刻目突帯                      |
| 4    | 溝2   | 2           | 蓋   | VI  | 角・灰・石炭・黒色土 | 浅黄緑   | 浅黄緑   | ナア      | ナア後ハナ       |         |      |    |    |     | 1条帯付突帯<br>2条帯付突帯+<br>口縁部刻目 |
| 5    | 溝2   | 18          | 蓋   | VI  | 角・灰・石炭     | 鈍い黄   | 黄     | ヨコナア    | ナア後ハナ       |         |      |    |    |     |                            |
| 6    | 溝2   | 2           | 蓋底  | —   | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 鈍い黄   | ナア      | ナア後ハナ       |         |      |    |    | 5.8 |                            |
| 7    | 溝1   | 25.58.70.71 | 蓋   | —   | 角・灰・石炭     | 鈍い黄緑  | 鈍い黄緑  | ナア後ハナ   | ナア後ハナ       | 36.2    | 19.3 |    |    | 6.9 | 外側入ス                       |
| 8    | K2   | 7           | 深鉢  | I   | 角・灰・石炭     | 明褐色   | 明褐色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 9    | H2   | 28          | 深鉢  | II  | 角・灰・石炭     | 灰白色   | 浅黄緑   | ナア      | ナア後肩周縁文     |         |      |    |    |     | 片割式                        |
| 10   | H2   | 142         | 深鉢  | II  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黄褐色   | 黄褐色   | ナア      | ナア後肩周縁文     |         |      |    |    |     | 片割式                        |
| 11   | E1   | 1           | 深鉢  | II  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 灰白色   | 灰白色   | 不明      | 肩文+口縁文+底縁文  |         |      |    |    |     | 西平式                        |
| 12   | L2   | 44          | 深鉢  | II  | 角・灰・石炭     | 鈍い黄緑  | 鈍い黄緑  | ナア      | ナア 比喩+底縁文   |         |      |    |    |     | 西平式                        |
| 13   | K2   | 2           | 深鉢  | II  | 角・灰・石炭     | 浅黄緑   | 灰白色   | ナア      | 浅黄  ナア      |         |      |    |    |     | 西平式                        |
| 14   | C4   | 34.523      | 深鉢  | III | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 鈍い黄緑  | 灰黄緑   | ヨコナア    | ナア+底縁+底文+底縁 |         |      |    |    |     | 西平式                        |
| 15   | G3   | 86          | 深鉢  | III | 角・灰・石炭     | 褐色    | 褐色    | ナア      | ナア 肩文       |         |      |    |    |     | 西平式                        |
| 16   | E5   | 17          | 深鉢  | IV  | 角・灰・石炭     | 灰白色   | うすい黄  | ナア      | ナア後縁部       |         |      |    |    |     | 横状突起?                      |
| 17   | E4   | 3           | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黒褐色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     | 横状突起                       |
| 18   | E3一括 | —           | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 浅黄緑   | 浅黄緑   | ナア      | 不明          |         |      |    |    |     | 横状突起                       |
| 19   | E4一括 | —           | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黒褐色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     | 横状突起                       |
| 20   | H2   | 136         | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭     | 鈍い黄   | 鈍い黄   | ナア      | ヨコナア        |         |      |    |    |     | 無刻目突帯                      |
| 21   | L2   | 58          | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭     | 鈍い黄   | 黄     | ナア      | ヨコナア        |         |      |    |    |     | 無刻目突帯                      |
| 22   | H0   | 2           | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     | 無刻目突帯                      |
| 23   | L3   | 13          | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 鈍い黄緑  | ナア      | ナア 底縁赤銅粉    |         |      |    |    |     |                            |
| 24   | E3   | 16          | 深鉢  | VA  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黒褐色   | 鈍い黄緑色 | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 25   | L3   | 36          | 深鉢底 | VA  | 角・灰・石炭     | 鈍い黄   | 黄     | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 26   | F1   | 26          | 深鉢底 | VA  | 角・灰・石炭     | 灰白色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    | 7.6 |                            |
| 27   | F1   | 15          | 深鉢底 | VA  | 角・灰・石炭     | 黄     | 黄     | ヨコナア    | ミガキ ナア      |         |      |    |    | 7.6 |                            |
| 28   | E5   | 4           | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黄褐色   | 黄褐色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     | 横状口縁                       |
| 29   | D1   | 2           | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 灰褐色   | 灰褐色   | ミガキ     | ミガキ 浅縁      |         |      |    |    |     | 中平式口?                      |
| 30   | D3   | 5           | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 浅黄緑   | 浅黄緑   | ナア      | ナア 浅縁       |         |      |    |    |     | ( $\leftarrow$ ) 字状口縁      |
| 31   | L2   | 38          | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 灰白色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 32   | C4   | 27          | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 33   | D2   | 9           | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 浅黄緑   | 浅黄緑   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 34   | L3   | 22          | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 黄     | 黄     | ナア クズリ  | ミガキ         |         |      |    |    |     | 内側入ス                       |
| 35   | E3   | 8           | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黄褐色   | 明赤褐色  | ミガキ     | 長条赤銅粉ナア     |         |      |    |    |     |                            |
| 36   | C4   | 3           | 浅鉢  | VB  | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 灰白色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 37   | E2   | 7           | 浅鉢底 | VB  | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 浅黄緑   | タタキ後ナア  | タタキ後ナア      |         |      |    |    |     | 内側入ス                       |
| 38   | K3   | 10          | 浅鉢底 | VB  | 角・灰・石炭     | 鈍い褐色  | 鈍い褐色  | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 39   | K2   | 5           | 浅鉢底 | VB  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黄褐色   | 黄褐色   | ナア      | ナア          |         |      |    |    |     |                            |
| 40   | I3   | 3           | 浅鉢底 | VB  | 角・灰・石炭・赤銅粉 | 黄     | 黄     | ナア      | ナア          |         |      |    |    | 9.2 |                            |
| 41   | F1   | 4           | 蓋   | VI  | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 鈍い褐色  | ナア      | 口縁部刻目+無刻目突帯 |         |      |    |    |     | 下割式                        |
| 42   | G4   | 3           | 蓋   | VI  | 角・灰・石炭     | 黒褐色白色 | 暗灰白色  | ナア      | ナア+肩文       |         |      |    |    |     | 下割式                        |
| 43   | G3   | 41          | 蓋底  | —   | 角・灰・石炭     | 鈍い黄   | 黄     | ナア後ハナ   | ヘラクズリ後ナア    |         |      |    |    | 8.2 |                            |
| 44   | 2層一括 | —           | 蓋底  | —   | 角・灰・石炭     | 黒褐色   | 黄     | ナア 無刻目  | ナア          |         |      |    |    | 9.4 |                            |
| 45   | 3層一括 | —           | 蓋底  | —   | 角・灰・石炭     | 不明    | 浅黄緑   | ナア      | ナア          |         |      |    |    | 7.6 |                            |

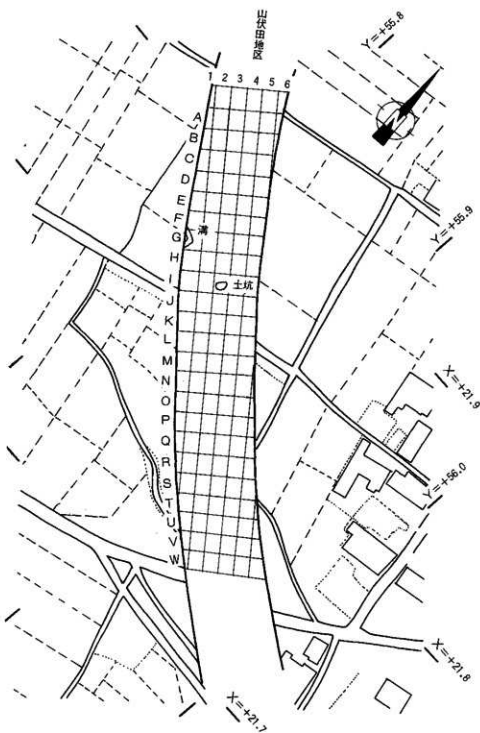
### 第3節 二反田地区

#### 1 調査の概要

二反田地区の調査は玉沢地区条里跡遺跡群のなかで最も早く行った。調査区はわずかに字田中屋敷地区も含むが、大きく二反田地区とした。幅40m、長さ260m、調査対象面積約10000㎡の広範囲に及ぶ。試掘調査で北半部と南半部の一部で比較的良好的な包含層が確認された。本調査は10m×8mのグリッドを設定し包含層の掘下げを行った結果、縄文時代晩期を主体とした遺物が出土した。その他、溝が1条、大型土坑が1基、ピットが10数個検出されたが時期は不明である。また、調査区南半部で確認された低湿地状の落ち込み（旧河道？）部分でプラント・オパール分析を行い、縄文時代晩期の水田耕作等の存在の有無について検出作業を実施したが、それを裏づける資料は得られなかった。

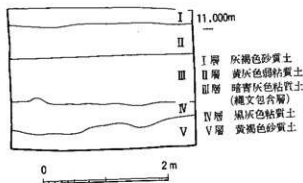
#### 2 基本土層

二反田地区の基本土層は、第54図に示した通りである。第I層は灰褐色砂質土で現耕作土である。第II層は黄灰色弱粘質土で現水田面の床土である。第III層は暗青灰色粘質土でII層との境付近にマンガンが約1cm堆積する。また酸化鉄も若干含まれる。この層が縄文晩期の包含層である。IV層は黒灰色粘質土でかなり粘性が強く白色粘土がブロック状にわずかに含まれる。V層は黄褐色砂質土で酸化鉄の含有量の問題が全体に赤みを帯びた層である。わずかに粘質土が混じるが大半は2～5cmの礫である。

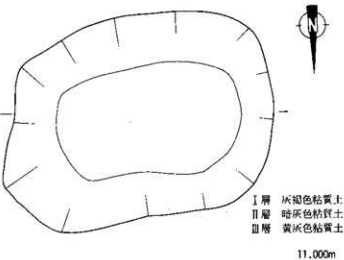


第53図 二反田地区グリッド配置図(1/200)

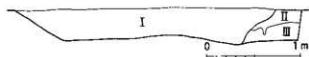




第54図 二反田地区基本土層図



第55図 不整形大型土坑実測図



### 3 各時代の遺構と遺物

#### 不整形大型土坑 (第55図)

この遺構は1-3グリッドのほぼ中央部で検出された。長軸5.6m、短軸4.2m、深さ55~75cmを測る。平面観は北東部がやや張り出す不整形な形状を示す。遺構内からは埋土上面で土器の細片がわずかに出土したが時期を特定するには至らなかった。同様の遺構は山伏田地区においても検出されている。

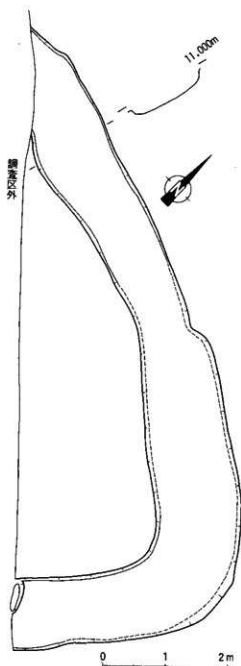
#### 溝 (第56図)

溝は調査区北半部G-1グリッドからH-1グリッドにかけて検出された。G-1グリッドの西壁から発し約8m南東に伸び、そこから西にほぼ直角に曲がり約3m伸び調査区外へ続く。深さは約20cmで上部はかなり削平を受けているものと思われる。この遺構の性格は不明でさらに出土遺物もなく時期の特定はできなかった。

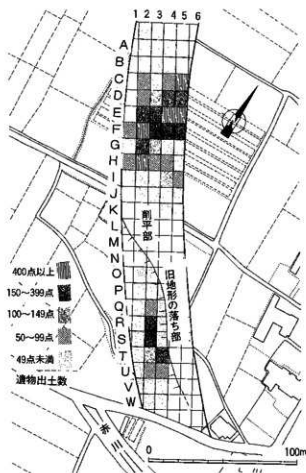
#### 包含層 (第57図)

当地区の地形は北東部分の六反田地区から南西にかけて次第に下っていく様相を呈していて、包含層もそれに伴い山伏田地区から連続して分布する。ただし1-1グリッド付近からV-6グリッドにかけて旧地形の落ちが認められ、土層の堆積状況が大きく変わる。北半部は比較的安定した土質であるのに対して、落ちから西側部分はシルトが多く含まれた低湿地状の土が堆積し最下層には礫が広がる。調査区の南にこの落ちとほぼ平行して七瀬川の支流である赤川が流れる。おそらくこの落ちは、かつての赤川の旧河道と思われる。また、包含層に伴う時期の水田耕作が存在する可能性もあったためブランド・オパール分析を行ったが、古墳時代以降の水田面しか確認できなかった。また包含層の調査では第54図に示したように遺物が集中する場所が確認された。特に北半部のC-5、E-4~5、F-2、H-2が400点以上の遺物が出土したグリッドである。これらを中心として遺物が分布する。そこで縄文晩期に属する遺構の精査を行ったが住居跡等遺構の検出には至らなかった。ただ濃密に遺物が集中する地点には住居跡が存在していた可能性はあるものと思われる。

これに対して、南半部は一部水田耕作の影響で包含層が削平されほとんど遺物が出土しないグリッドもあれば、落ち部分に沿って堆積する層から、やや集中して出土したグリッドもあったが、出土



第56図 溝実測図



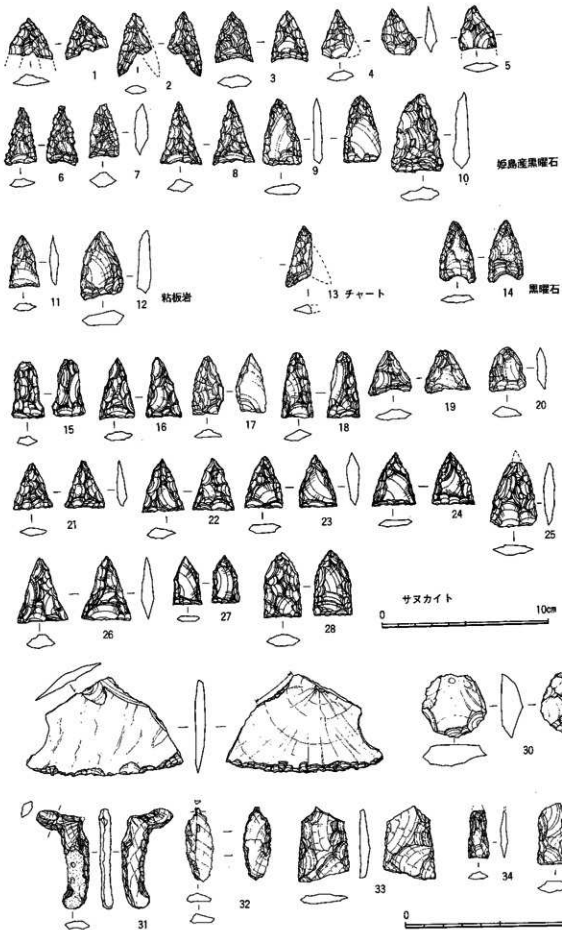
第57図 二反田地区包含層遺物分布図

遺物から前者の包含層とは若干時期に差がある。

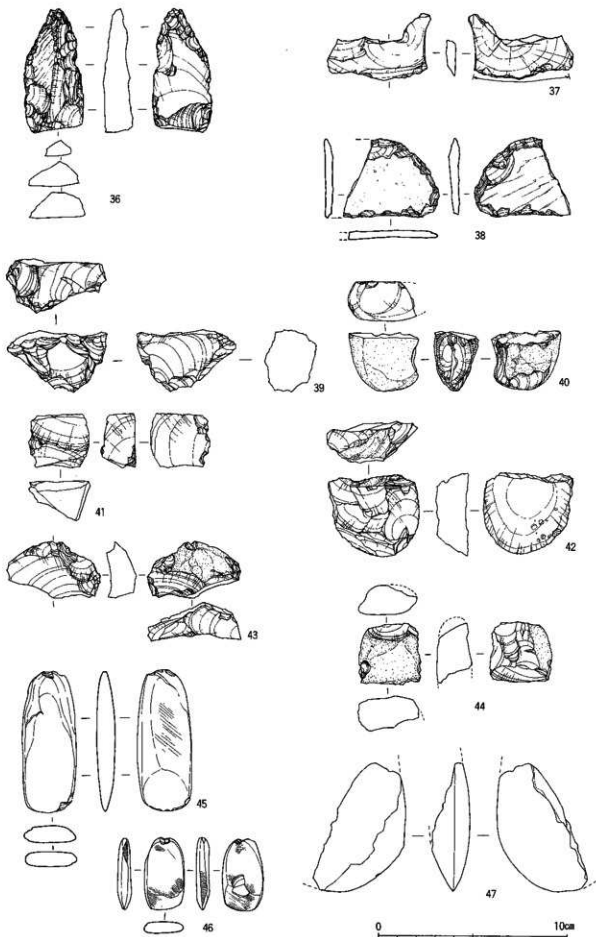
#### 遺物

#### 石器 (第58図～第63図)

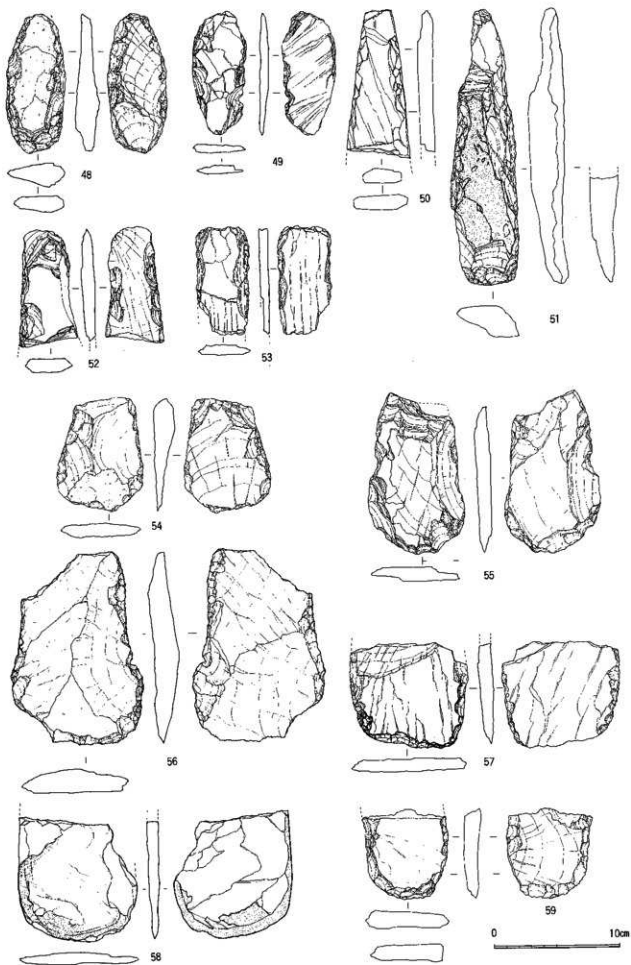
包含層から出土した遺物は、ほとんどが縄文時代晩期の所産のもので口縁部に突起がつくものや鍵状口縁を持つ浅鉢、刻目や無刻目の突帯が巡る深鉢など縄文晩期でも中葉から後半にかけて出現する遺物が主体となる。そこに石鏃や扁平打製石斧、磨石や石錘といった石器が伴う。石器の組成は石鏃28点、スクレイパー2点、石錐1点、異形石器1点、二次加工剥片5点、横刃型石器(?)1点、石核6点、扁平打製石斧18点、磨製石斧1点、敲石6点、石ノミ2点、磨石9点、敲石5点、凹石1点、石錘10点、石弾(?)16点、砥石2点、石棒(?)1点、管玉2点で、用いられた石材は石鏃など、剥片石器の大半は姫島産黒曜石とサヌカイトが主となる。また扁平打製石斧は結晶片岩と輝石安山岩、ヒン岩を用いる。磨石や石錘は主に安山岩が用いられている。さらに石棒(?)は千枚岩、管玉にはヒスイやメノウが用いられている。(第12表)



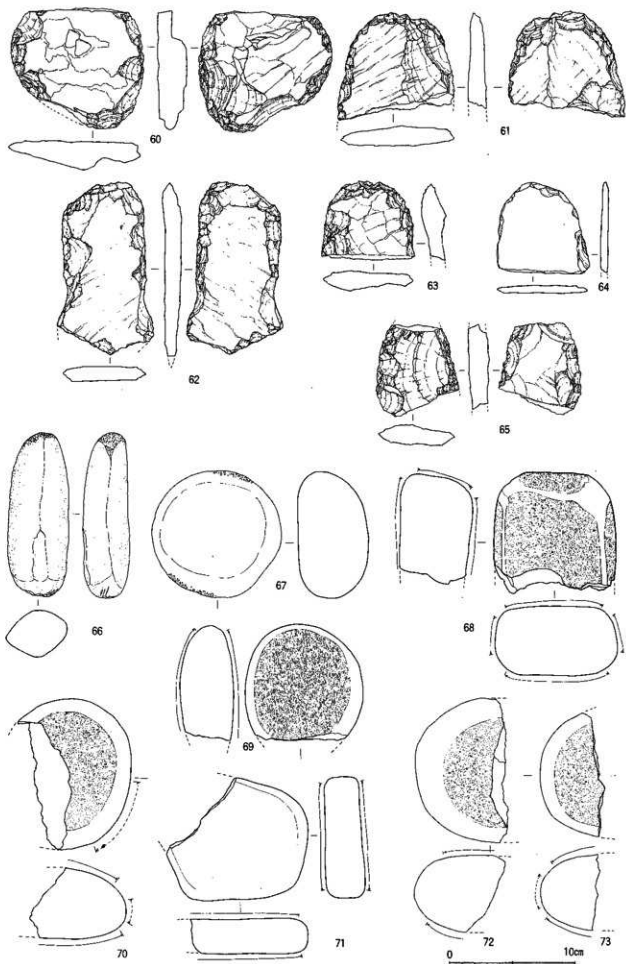
第58図 包含層出土石器実測図(1)



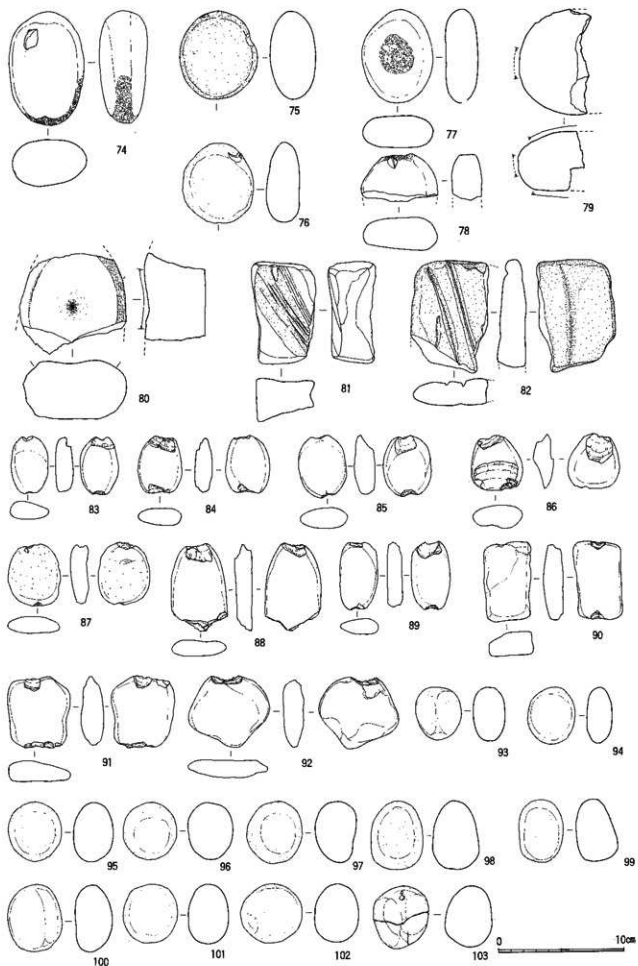
第59图 包含层出土石器实测图(2)



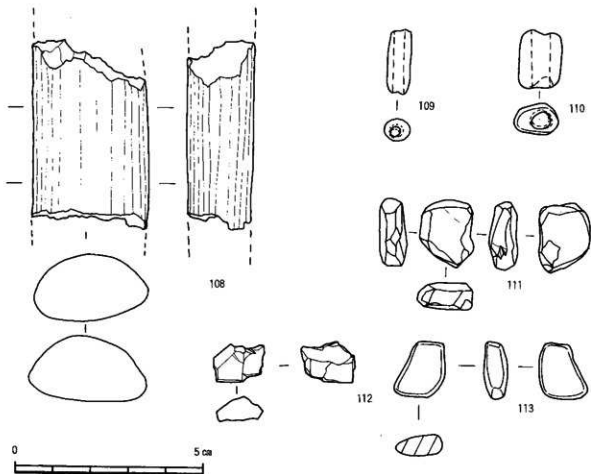
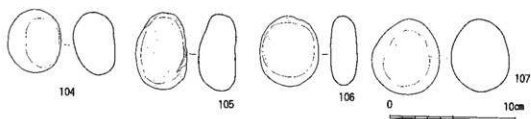
第60图 包含层出土石器实测图(3)



第61图 包含层出土石器实测图(4)



第62图 包含层出土石器实例图(5)



第63图 包含層出土石器実測圖(6)

第9表 二反田地区出土石器観察表(1)

| 納骨番号 | 出土地点 | 遺物番号   | 種類 | 石材     | 法 延 (cm - μ) |     |     |     | 備考   |
|------|------|--------|----|--------|--------------|-----|-----|-----|------|
|      |      |        |    |        | 長さ           | 幅   | 厚さ  | 重量  |      |
| 1    | H1   | 142    | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 1.7          | 1.7 | 0.5 | 0.6 | 両脚欠  |
| 2    | C2   | 19     | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 2.5          | 1.3 | 0.3 | 0.7 | 片脚欠  |
| 3    | B4   | 829    | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 2.0          | 1.4 | 0.4 | 1.0 | 完形   |
| 4    | D0   | 一柄     | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 1.9          | 1.2 | 0.4 | 0.7 | 片脚欠  |
| 5    | C2   | 29     | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 1.2          | 1.4 | 0.3 | 0.8 | 両脚欠  |
| 6    | 12   | 5      | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 2.3          | 1.2 | 0.3 | 0.7 | 球状完形 |
| 7    | F3   | 183    | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 2.0          | 1.1 | 0.6 | 1.2 | 完形   |
| 8    | 11   | 3      | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 2.6          | 1.6 | 0.6 | 1.0 | 完形   |
| 9    | 14   | 56     | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 2.6          | 1.5 | 0.3 | 1.4 | 完形   |
| 10   | D5   | 315    | 石鏃 | 礫角鹿角燧石 | 3.0          | 2.0 | 0.6 | 3.9 | 完形   |
| 11   | D5   | 303    | 石鏃 | 燧石     | 2.0          | 1.2 | 0.3 | 0.7 | 完形   |
| 12   | S4   | 235    | 石鏃 | 燧石     | 2.7          | 1.6 | 0.5 | 2.6 | 完形   |
| 13   | K2   | 燧石 - 柄 | 石鏃 | チャート   | 2.4          | 0.9 | 0.4 | 0.6 | 片脚欠  |
| 14   | 試掘   | 5      | 石鏃 | 燧石     | 2.5          | 1.4 | 0.3 | 1.1 | 完形   |
| 15   | F2   | S3     | 石鏃 | チャート   | 2.3          | 1.4 | 0.3 | 1.1 | 完形   |



第10表 二反田地区出土石器観察表(2)

| 採出番号 | 出土地点 | 遺物番号  | 種類     | 石材    | 法量 (cm・g) |      |     |       | 備考      |
|------|------|-------|--------|-------|-----------|------|-----|-------|---------|
|      |      |       |        |       | 長さ        | 幅    | 厚さ  | 重量    |         |
| 16   | I2   | S1    | 石鏃     | サヌカイト | 2.3       | 1.4  | 0.4 | 1.1   | 完形      |
| 17   | G4   | I03   | 石鏃     | サヌカイト | 2.3       | 1.2  | 0.3 | 0.8   | 片断欠     |
| 18   | E5   | S1249 | 石鏃     | サヌカイト | 2.5       | 1.2  | 0.4 | 1.2   | 完形      |
| 19   | G4   | 55    | 石鏃     | サヌカイト | 1.7       | 1.7  | 0.4 | 0.8   | 完形      |
| 20   | F3   | 204   | 石鏃     | サヌカイト | 1.7       | 1.4  | 0.4 | 0.8   | 完形      |
| 21   | E2   | S4    | 石鏃     | サヌカイト | 1.8       | 1.5  | 0.3 | 0.6   | 完形      |
| 22   | G2   | S15   | 石鏃     | サヌカイト | 2.1       | 1.6  | 0.4 | 1.0   | 完形      |
| 23   | E5   | 1035  | 石鏃     | サヌカイト | 2.0       | 1.5  | 0.3 | 1.1   | 完形      |
| 24   | G2   | S1    | 石鏃     | サヌカイト | 2.0       | 1.7  | 0.3 | 1.0   | 完形      |
| 25   | C2   | S3    | 石鏃     | サヌカイト | 2.5       | 1.8  | 0.4 | 2.3   | 完形      |
| 26   | G2   | S14   | 石鏃     | サヌカイト | 2.4       | 1.9  | 0.5 | 1.5   | 完形      |
| 27   | U4   | 一括    | 石鏃     | サヌカイト | 1.8       | 1.0  | 0.2 | 0.5   | 完形      |
| 28   | F3   | S182  | 石鏃     | サヌカイト | 2.6       | 1.4  | 0.5 | 1.8   | 完形      |
| 29   | E5   | 353   | スクレイパー | 粘板岩   | 5.3       | 8.4  | 0.6 | 27.0  |         |
| 30   | G2   | 一括    | スクレイパー | 粘板岩   | 3.7       | 3.5  | 1.1 | 13.1  | 円形      |
| 31   | J5   | S3    | 異形石器   | サヌカイト | 7.4       | 1.8  | 0.6 | 5.0   |         |
| 32   | D5   | 307   | 石鏃     | 鹿島産燧石 | 5.3       | 1.9  | 0.6 | 2.8   |         |
| 33   | 試験   | —     | 二次加工剥片 | サヌカイト | 5.2       | 3.7  | 0.7 | 5.7   |         |
| 34   | R5   | 705   | 二次加工剥片 | サヌカイト | 3.3       | 1.4  | 0.5 | 1.1   | 石鏃本製品?  |
| 35   | F4   | 電解一括  | 二次加工剥片 | 粘板岩   | 4.4       | 2.6  | 0.7 | 3.9   | 石鏃本製品?  |
| 36   | S3   | 一括    | 二次加工剥片 | 鹿島産燧石 | 8.3       | 4.2  | 1.7 | 26.3  |         |
| 37   | R5   | 493   | 二次加工剥片 | 粘板岩   | 6.0       | 2.0  | 0.5 | 6.2   |         |
| 38   | F2   | S4    | 異形石器?  | 安山岩   | 6.0       | 7.5  | 0.6 | 58.3  |         |
| 39   | A3   | 8     | 石核     | 鹿島産燧石 | 3.1       | 5.2  | 2.6 | 34.9  |         |
| 40   | 一括   | —     | 石核     | 鹿島産燧石 | 4.1       | 5.0  | 3.1 | 29.8  |         |
| 41   | T2   | —     | 石核     | 鹿島産燧石 | 3.6       | 4.2  | 2.1 | 15.0  |         |
| 42   | E5   | 495   | 石核     | 鹿島産燧石 | 5.7       | 6.0  | 2.0 | 326.0 |         |
| 43   | D4   | S26   | 石核     | 鹿島産燧石 | 4.0       | 5.6  | 1.7 | 19.0  |         |
| 44   | E5   | 205   | 石核     | 鹿島産燧石 | 4.4       | 4.5  | 2.5 | 19.8  |         |
| 45   | G3   | S14   | 石ノミ    | 緑泥片岩  | 7.5       | 2.9  | 1.0 | 38.0  | 完形      |
| 46   | U4   | 電解    | 石ノミ    | 粘板岩   | 3.9       | 2.1  | 0.6 | 9.0   | 完形      |
| 47   | J3   | S9    | 磨石片    | 斑縞岩   | 6.9       | 4.9  | 1.9 | 61.0  | 刃部の一部のみ |
| 48   | J5   | S4    | 扁平打製石片 | ヒン岩   | 11.0      | 4.6  | 1.8 | 92.0  | 完形      |
| 49   | E5   | 1263  | 扁平打製石片 | 緑泥片岩  | 9.8       | 4.3  | 0.6 | 39.0  | 完形      |
| 50   | E2   | 15    | 扁平打製石片 | 緑泥片岩  | 11.6      | 5.0  | 1.1 | 99.0  | 刃部欠     |
| 51   | E5   | 521   | 扁平打製石片 | 緑泥片岩  | 21.8      | 5.3  | 2.9 | 334.0 | ほぼ完形    |
| 52   | R3   | 電解    | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 9.0       | 4.6  | 1.0 | 57.0  | 刃部欠     |
| 53   | G2   | S8    | 扁平打製石片 | 緑泥片岩  | 8.4       | 4.1  | 0.7 | 40.0  | 刃部欠     |
| 54   | R3   | 電解    | 扁平打製石片 | ヒン岩   | 8.9       | 6.9  | 1.7 | 97.0  | 完形      |
| 55   | E4   | 303   | 扁平打製石片 | 粘板岩   | 12.8      | 7.5  | 1.1 | 155.0 | 基部欠     |
| 56   | C4   | 41    | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 15.2      | 10.4 | 2.0 | 341.0 | 基部欠     |
| 57   | 一括   | —     | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 8.1       | 9.5  | 1.1 | 117.0 | 基部欠 刃部磨 |
| 58   | 一括   | —     | 扁平打製石片 | 緑泥片岩  | 10.0      | 9.6  | 0.9 | 129.0 | 基部欠     |
| 59   | I2   | S19   | 扁平打製石片 | ヒン岩   | 7.0       | 6.6  | 1.5 | 92.0  | 基部欠     |
| 60   | F4   | 470   | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 9.6       | 10.8 | 2.2 | 271.0 | 基部欠     |
| 61   | F3   | 8     | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 8.5       | 8.8  | 1.6 | 133.0 | 刃部欠     |
| 62   | G1   | 2     | 扁平打製石片 | ヒン岩   | 13.6      | 7.7  | 1.4 | 189.0 | 刃部欠     |
| 63   | G2   | S13   | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 6.2       | 7.1  | 1.9 | 94.0  | 刃部欠     |
| 64   | E5   | 7     | 扁平打製石片 | 砂岩    | 7.2       | 7.5  | 0.6 | 61.0  | 刃部欠     |
| 65   | E5   | 1080  | 扁平打製石片 | 輝石安山岩 | 7.3       | 6.6  | 1.6 | 89.0  | 基部・刃部欠  |
| 66   | 試験   | —     | 磨石     | 安山岩   | 12.8      | 4.8  | 3.7 | 324.0 |         |
| 67   | D5   | 129   | 磨石     | 安山岩   | 10.0      | 10.3 | 5.6 | 867.0 | 磨石と兼    |
| 68   | 表採   | —     | 磨石     | 安山岩   | 9.1       | 9.7  | 5.7 | 983.0 | 4割使用    |
| 69   | F5   | 58    | 磨石     | 安山岩   | 9.4       | 9.2  | 4.2 | 585.0 | 2割使用    |
| 70   | C2   | S1    | 磨石     | 斑縞砂岩  | 11.9      | 7.7  | 5.6 | 729.0 | 磨石と兼    |
| 71   | D2   | 15    | 磨石     | 安山岩   | 9.5       | 11.2 | 3.0 | 545.2 | 2割使用    |
| 72   | B1   | 9     | 磨石     | 斑縞砂岩  | 7.1       | 11.3 | 6.0 | 625.0 | 2割使用    |
| 73   | E3   | 161   | 磨石     | 安山岩   | 9.8       | 5.1  | 6.0 | 393.0 | 磨石と兼    |
| 74   | E5   | 78    | 磨石     | 安山岩   | 9.0       | 5.9  | 3.8 | 248.0 | 磨石と兼    |

第11表 二反田地区出土石器観察表(3)

| 検出番号 | 出土地点 | 遺物番号 | 種類  | 石材  | 法量 (cm・g) |     |     | 備考    |        |
|------|------|------|-----|-----|-----------|-----|-----|-------|--------|
|      |      |      |     |     | 長さ        | 幅   | 厚さ  |       |        |
| 75   | F4   | 63   | 磨石  | 安山岩 | 6.9       | 6.2 | 3.6 | 217.0 | 全面使用   |
| 76   | G2   | S10  | 磨石  | 安山岩 | 6.2       | 5.6 | 2.6 | 121.0 | 片面使用   |
| 77   | E5   | 1329 | 磨石  | 安山岩 | 7.4       | 5.6 | 2.5 | 143.0 | 片面使用   |
| 78   | H2   | S12  | 磨石  | 安山岩 | 3.7       | 6.1 | 2.4 | 80.0  | 1/2欠   |
| 79   | J2   | 14   | 磨石  | 安山岩 | 8.4       | 5.6 | 4.6 | 296.9 | 1/2欠   |
| 80   | 試験   | -    | 凹石  | 安山岩 | 4.0       | 4.2 | 2.3 | 453.0 | 被蝕で崩落  |
| 81   | E2   | S18  | 砥石  | 輝石  | 8.1       | 5.0 | 3.2 | 142.0 | 方眼     |
| 82   | E5   | 1180 | 砥石  | 砂岩  | 8.8       | 6.0 | 2.0 | 124.0 | 方眼     |
| 83   | D5   | 368  | 石鏃  | 安山岩 | 4.7       | 3.0 | 1.4 | 26.0  | 円~楕円   |
| 84   | B5   | 9    | 石鏃  | 安山岩 | 4.5       | 4.5 | 1.3 | 32.0  | 円~楕円   |
| 85   | J3   | 13   | 石鏃  | 安山岩 | 5.0       | 3.2 | 1.3 | 41.0  | 円~楕円   |
| 86   | E4   | 196  | 石鏃  | 頁岩  | 4.4       | 4.2 | 1.6 | 33.0  | 円~楕円   |
| 87   | D5   | 316  | 石鏃  | 安山岩 | 5.0       | 3.8 | 1.7 | 41.0  | 円~楕円   |
| 88   | I2   | 7    | 石鏃  | 安山岩 | 12.7      | 4.5 | 1.3 | 60.5  | 円~楕円   |
| 89   | F3   | 529  | 石鏃  | 頁岩  | 5.4       | 3.0 | 1.2 | 28.0  | 円~楕円   |
| 90   | E5   | 605  | 石鏃  | 安山岩 | 6.2       | 3.7 | 1.6 | 73.0  | 方形     |
| 91   | E5   | 222  | 石鏃  | 安山岩 | 5.7       | 6.0 | 1.7 | 77.0  | 方形     |
| 92   | 試験   | -    | 石鏃  | 安山岩 | 5.8       | 6.4 | 1.7 | 51.0  | 方形     |
| 93   | E5   | 1245 | 石鏃? | 安山岩 | 4.2       | 3.6 | 2.5 | 49.0  |        |
| 94   | H2   | S20  | 石鏃? | 安山岩 | 4.5       | 3.8 | 2.0 | 33.0  |        |
| 95   | H3   | 55   | 石鏃? | 安山岩 | 4.7       | 4.2 | 3.1 | 52.0  |        |
| 96   | E4   | 407  | 石鏃? | 安山岩 | 4.5       | 4.3 | 3.5 | 84.0  |        |
| 97   | I4   | S5   | 石鏃? | 安山岩 | 4.8       | 4.4 | 3.4 | 90.0  |        |
| 98   | G2   | S29  | 石鏃? | 安山岩 | 5.4       | 4.1 | 3.6 | 97.0  |        |
| 99   | F2   | S15  | 石鏃? | 安山岩 | 4.9       | 3.5 | 3.2 | 84.0  |        |
| 100  | D4   | 32   | 石鏃? | 安山岩 | 5.4       | 4.3 | 2.9 | 80.0  |        |
| 101  | E5   | 一拵   | 石鏃? | 安山岩 | 4.6       | 4.6 | 3.3 | 71.5  |        |
| 102  | E4   | 679  | 石鏃? | 安山岩 | 4.6       | 4.7 | 3.5 | 72.0  |        |
| 103  | E4   | 426  | 石鏃? | 安山岩 | 4.8       | 4.4 | 3.7 | 100.0 |        |
| 104  | D4   | 30   | 石鏃? | 輝石  | 6.1       | 4.1 | 2.8 | 48.0  |        |
| 105  | G2   | 511  | 石鏃? | 安山岩 | 6.0       | 4.1 | 2.8 | 48.0  |        |
| 106  | T3   | 遺骨   | 石鏃? | 安山岩 | 6.0       | 4.5 | 2.0 | 45.0  |        |
| 107  | F5   | 162  | 石鏃? | 安山岩 | 5.6       | 4.7 | 2.1 | 78.0  |        |
| 108  | R2   | -    | 石鏃? | 千枚岩 | 4.7       | 3.1 | 1.8 | 45.0  | 基部・先端欠 |
| 109  | F2   | 表縁   | 碧玉  | ヒスイ | 1.7       | 0.7 | -   | 0.8   |        |
| 110  | T3   | 遺骨   | 碧玉  | メノウ | 1.5       | 1.2 | -   | 2.1   |        |
| 111  | 一拵   | -    | 原石類 | ヒスイ | 1.8       | 1.3 | 0.7 | 2.8   | 加工有り   |
| 112  | E5   | 1084 | 原石類 | ヒスイ | 1.0       | 1.3 | 0.5 | 1.0   | 加工無し   |
| 113  | D5   | 116  | 原石類 | ヒスイ | 1.5       | 1.5 | 0.7 | 1.8   | 加工有り   |

第12表 石器と石材

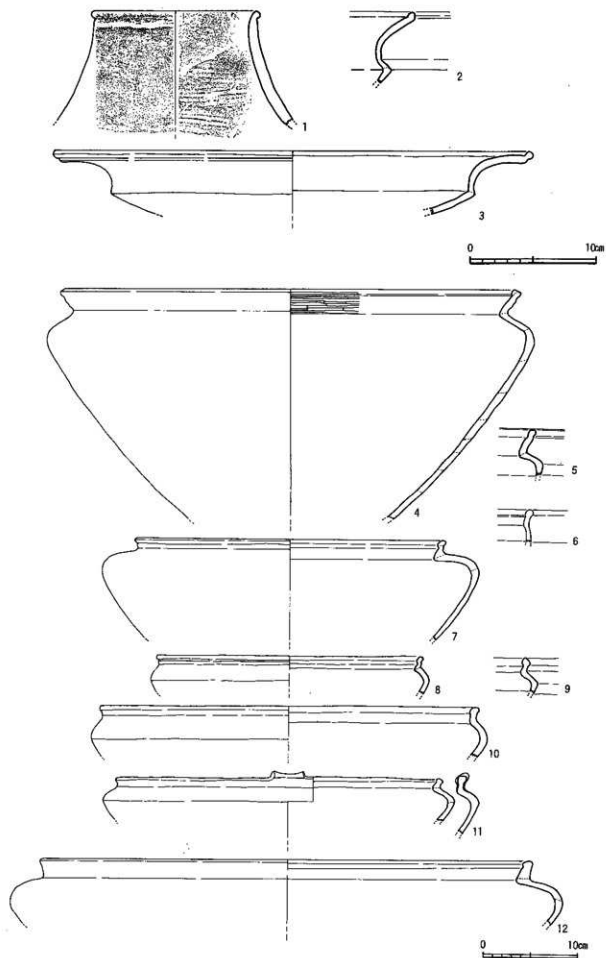
| 石材     | 種類  |       |     |      |      |    |    |      |     |     |     |      |    | 計 |    |    |     |     |     |     |
|--------|-----|-------|-----|------|------|----|----|------|-----|-----|-----|------|----|---|----|----|-----|-----|-----|-----|
|        | 黒曜石 | サメカイト | 粘板岩 | チャート | 緑泥片岩 | 砂岩 | 頁岩 | 砂岩片岩 | 安山岩 | ヒン岩 | 安山岩 | 硬質砂岩 | 磨石 |   | 頁岩 | 砂岩 | 千枚岩 | ヒスイ | メノウ |     |
| 磨石     | 10  | 1     | 14  | 2    | 1    |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 28  |     |
| スクレイパー |     |       |     | 2    |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 2   |     |
| 異形石鏃   |     |       | 1   |      |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 1   |     |
| 石鏃     | 1   |       |     |      |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 1   |     |
| 二次加工削片 | 1   |       | 2   | 1    |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 5   |     |
| 機刃原石鏃? |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     | 1   |      |    |   |    |    |     |     | 1   |     |
| 石鏃     | 6   |       |     |      |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 6   |     |
| 石ノミ    |     |       |     |      | 1    | 1  |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     |     | 2   |     |
| 磨石片    |     |       |     |      |      |    | 1  |      |     |     |     | 1    |    |   |    |    |     |     | 2   |     |
| 扁平打製石鏃 |     |       | 1   |      |      |    |    | 5    | 7   | 4   |     |      |    |   | 1  |    |     |     | 18  |     |
| 磨石     |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     | 7   | 2    |    |   |    |    |     |     | 9   |     |
| 磨石     |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     | 5   |      |    |   |    | 5  |     |     |     |     |
| 凹石     |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     | 1   |      |    |   |    | 1  |     |     |     |     |
| 砥石     |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     |     |      | 1  |   |    |    |     |     | 2   |     |
| 石鏃     |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     | 8   |      | 2  |   |    |    |     |     | 10  |     |
| 石鏃?    |     |       |     |      |      |    |    |      | 14  |     |     |      |    | 1 |    |    |     |     | 15  |     |
| 石鏃?    |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    | 1   |     | 1   |     |
| 碧玉     |     |       |     |      |      |    |    |      |     |     |     |      |    |   |    |    |     | 1   | 1   | 2   |
| 計      | 18  | 1     | 17  | 7    | 1    | 1  | 1  | 1    | 5   | 21  | 4   | 20   | 2  | 2 | 2  | 2  | 1   | 1   | 1   | 110 |

## 土器

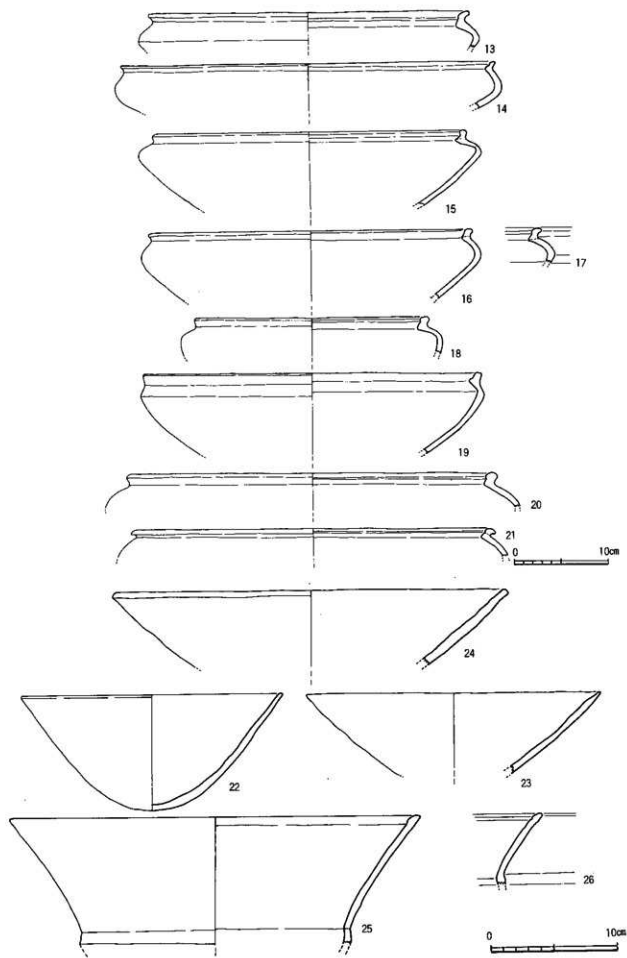
包含層から出土した土器は、縄文晩期中葉から後半にかけてのものが大半を占める。第64図から第85図、観察表は第14表から第19表に示している。

このうち浅鉢E類、深鉢K類は縄文晩期前半～中葉までさかのぼるものと思われる。また、浅鉢H類、深鉢N類は刻目突帯文土器の範疇に含まれるもので、晩期後半に属するものであろう。それ以外の浅鉢はいわゆる鍵状口縁をもつものだが、口縁部の作りがやや退化傾向にある。上層生B式の範疇に含まれる土器だが、やや新しい時期と考えられる。深鉢は、無刻目の突帯が付くものが含まれるが、指でつまみ出したような低い張り出ししか持たないもの(Ma類)と突帯を張り付けた第13表 土器分類表

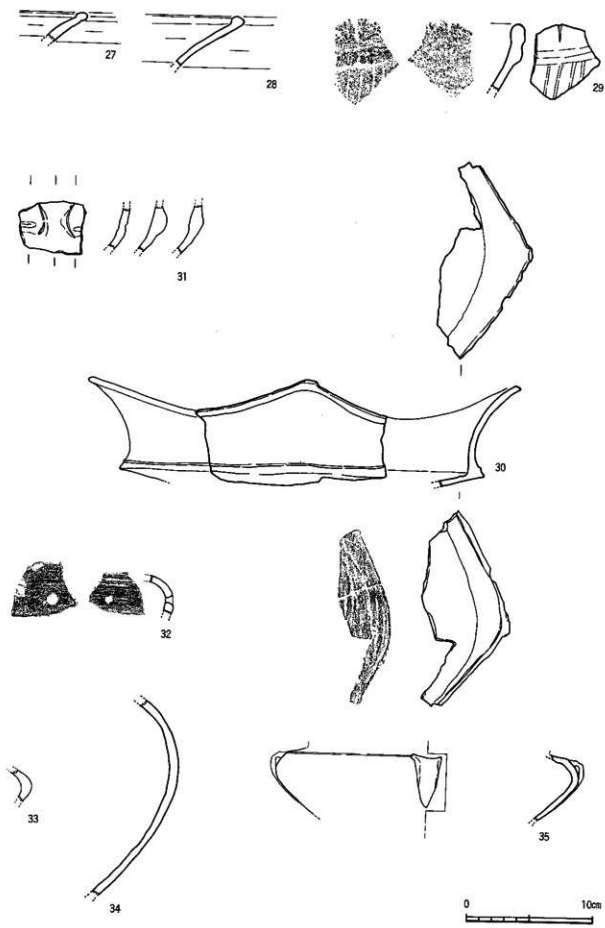
| 器種       | 分類 | 口縁部の形状                                      | 成形の特徴   |
|----------|----|---|---|
| 壺        | A  |   | 口縁端部が丸く肥厚し、外面に1条の沈線   |
|          | B  |   | 口縁端部の肥厚部がAに比べて長く伸びる傾向で沈線も消失   |
| 浅鉢       | 精製 | C   | 素口縁<br>1 素口縁のみ 2 素口縁+退化気味の突起<br>3 素口縁で口縁端部が内面に丸く肥厚する                  |
|          |    | D   | 鍵状口縁<br>退化が進む   |
|          | 粗製 | E   | 口縁は長く外反し、端部が丸く肥厚する  |
|          |    | F   | 素口縁<br>端部が丸く肥厚するものあり  |
|          |    | G   | 鍵状口縁<br>1 長く比較的しっかりした作り<br>2 玉状に短く寸詰まる突起がつくもの有り<br>3 退化が進み、さらに短く先細る   |
|          |    | H   | 逆「く」字状口縁<br>屈曲部に刻目を施すものあり   |
| 方形浅鉢     | I  | 1 口縁部が台形状に肥厚し波状部の頂部に突起がつく<br>2 屈曲部に細かい刻目を施す |   |
| 特殊な形態の浅鉢 | J  | 胴部最大径付近に装飾を施したり、<br>口縁部に刻目入りの突起+沈線など        |   |
| 深鉢       | K  |   | 口縁部が内湾し、端部は短く内傾して内面に残る  |
|          | L  | 素口縁   | 1 胴部に屈曲あり 2 屈曲なし 3 素口縁+突起<br>4 上半部に数条の斜行沈線 5 口唇部に刻目                   |
|          | M  | 無刻目突帯                                       | a<br>指で突帯状につまみ出す<br>1 突帯状につまみ出す 2 突起がつく<br>3 数条の斜行沈線を施す 4 口唇部に刻目      |
|          |    |   | b<br>突帯張り付け<br>1 突帯のみ 2 退化した突起<br>3 上半部に数条の斜行沈線 4 口唇部刻目<br>5 突帯が波状に巡る |
|          | N  | 刻目突帯  | 1 工具等施文 2 指施文 3 指施文の可能性ある   |
| 鉢        | O  |   | そろばん玉状の胴部に長めの口縁部で端部は内面に丸く肥厚   |
|          | P  |   | 胴部上半部で屈曲し内湾しながら立ち上がる口縁がつく   |
|          | Q  |   | 丸底で端に近い形状   |
|          | R  |   | 手づくねの痕跡を明確に残す浅鉢   |
| 底部       | S  | 鉢   | 丸底  |
|          | T  | 浅鉢 or 鉢                                     | 高台がつく   |
|          | U  | 深鉢  | 1 「ハ」字状に聞き上げ底 2 ほぼ垂直に立ち上がり上げ底<br>3 上げ底気味 4 平底                         |



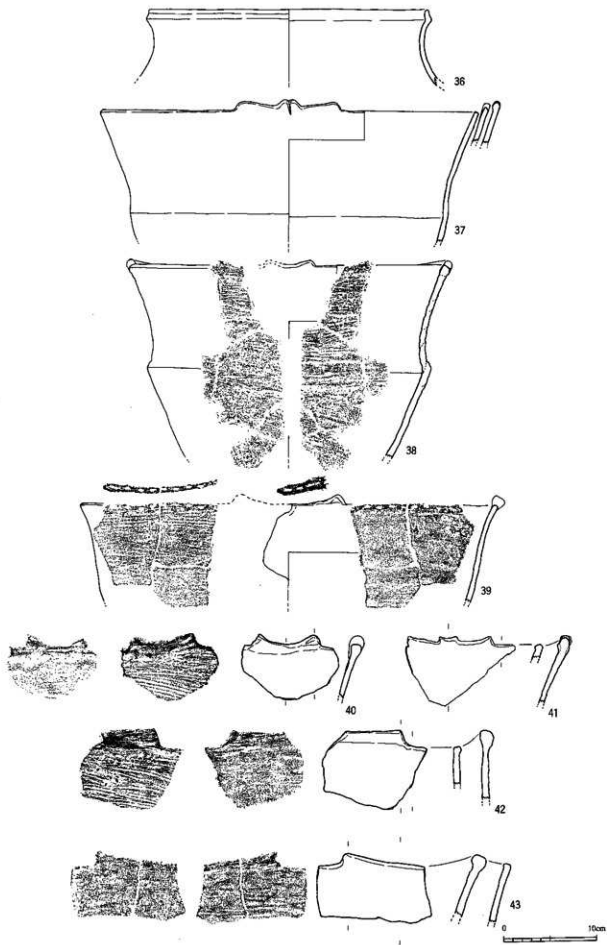
第64图 包含层北半部出土土器实测图(1)



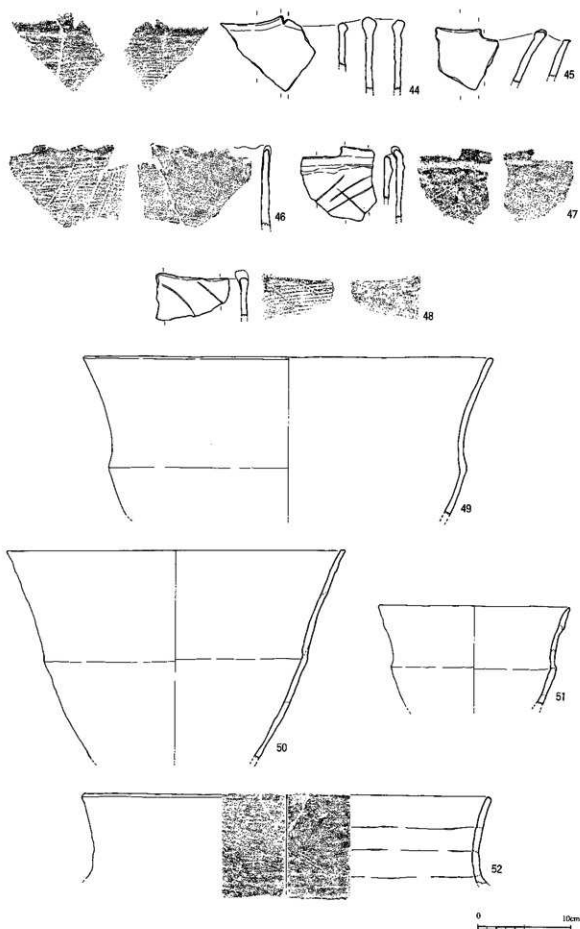
第 65 图 包含厓北半部出土土器实测图 (2)



第 66 图 包含层北半部出土土器实测图 (3)

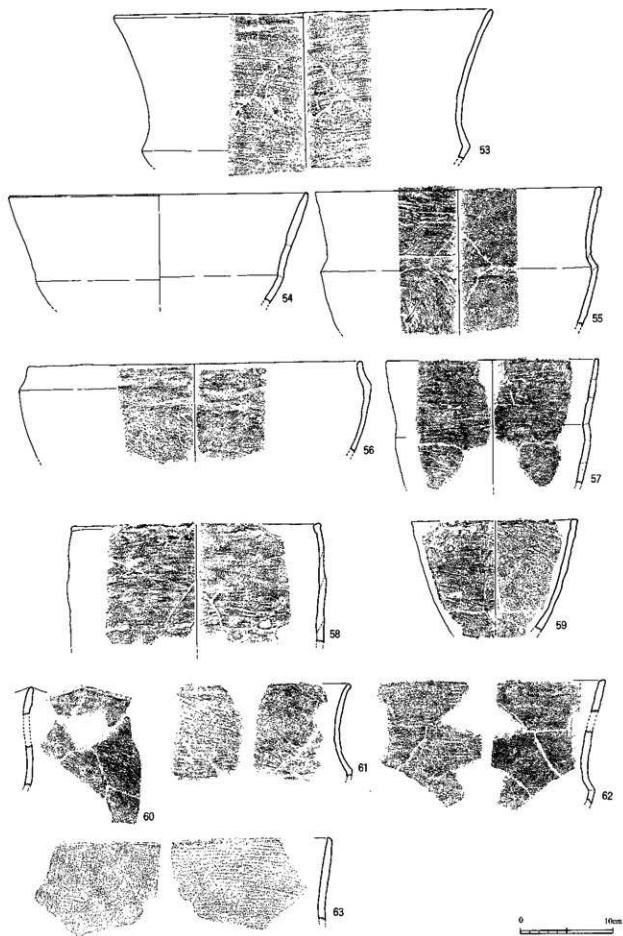


第67圖 包含層北半部出土土器実測圖(4)

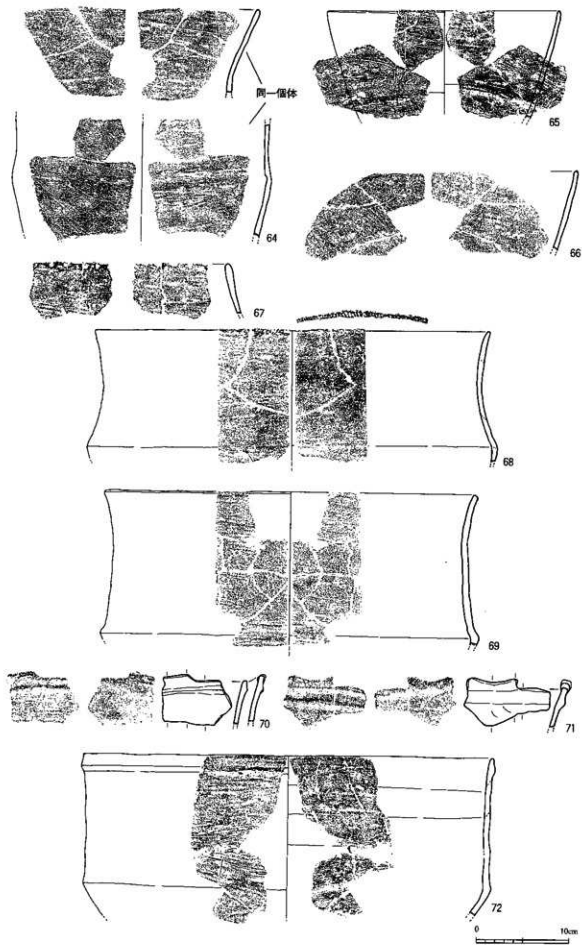


第68图 包含層北半部出土土器実測图(5)

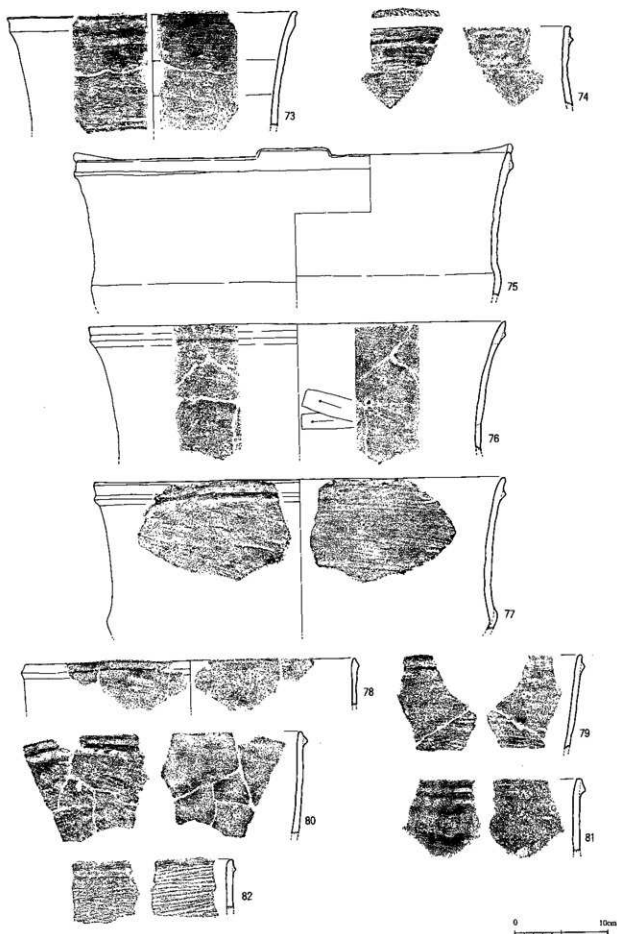




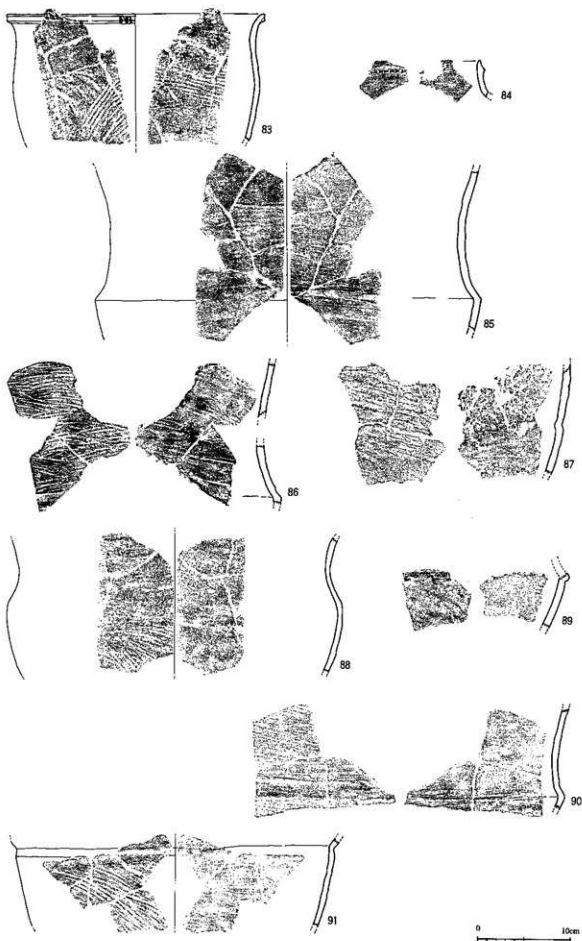
第69图 包含層北半部出土土器実測图(6)



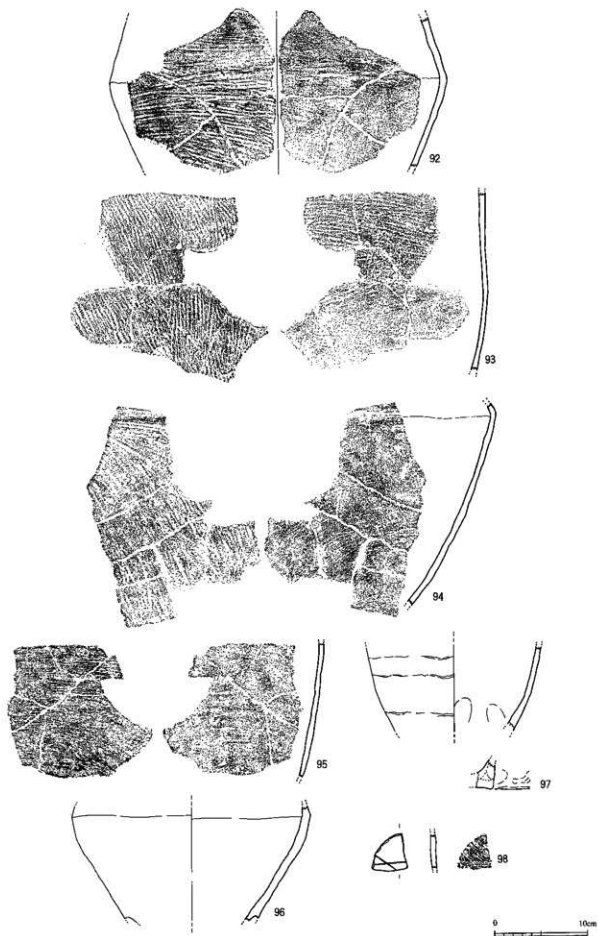
第70图 包含层北半部出土土器实测图(7)



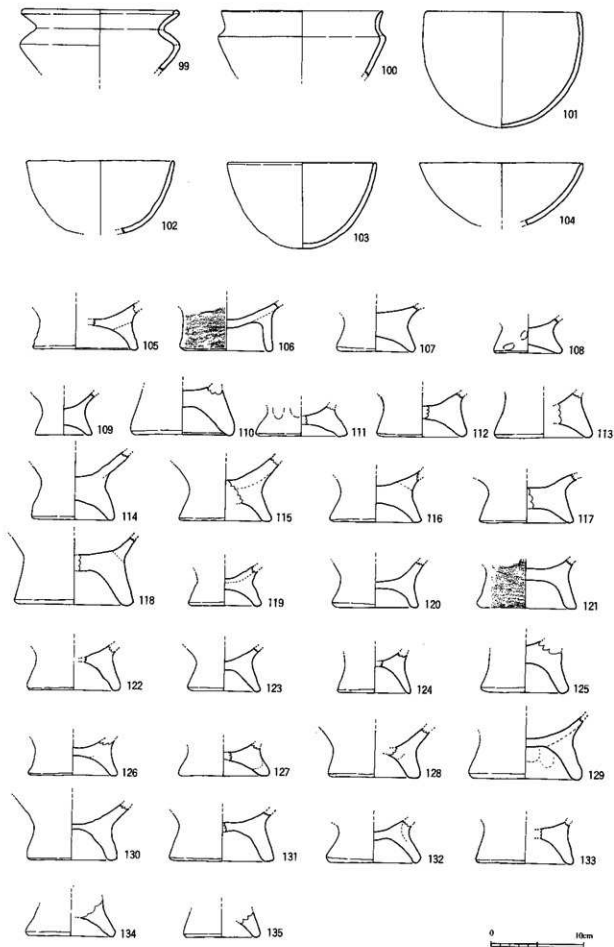
第71圖 包含層北半部出土土器実測圖(8)



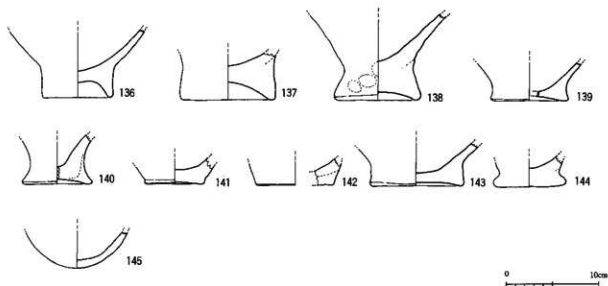
第72图 包含層北半部出土土器实测图(9)



第73圖 包含層北半部出土土器実測図(10)



第74图 包含层北半部出土土器实测图(11)

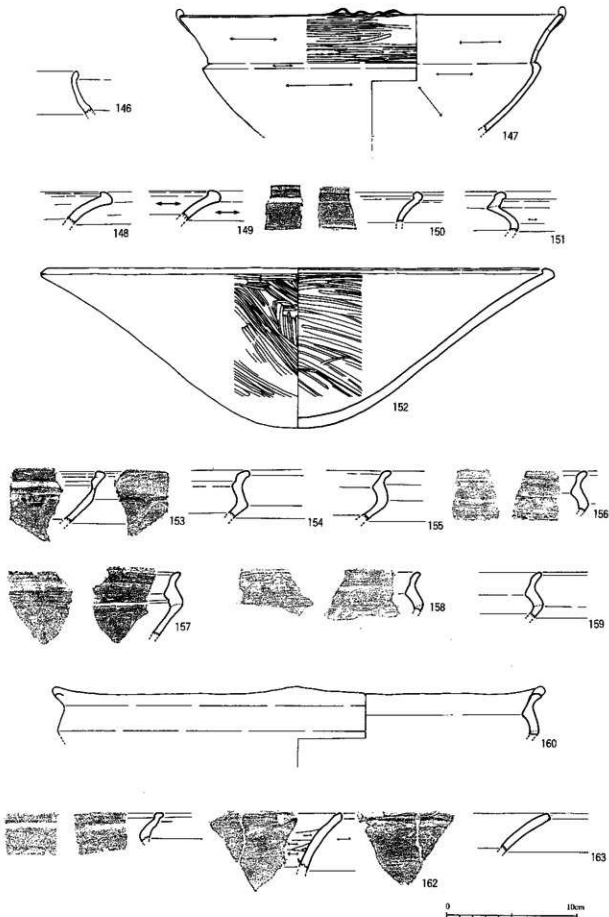


第75図 包含層北半部出土土器実測図(12)

痕跡が明瞭なもの(Mb類)に大別される。刻目突帯文土器は工具による施文と指による施文の比率は若干後者が多い。刻目突帯文土器のなかでも古式の様相を呈するものと思われる。罎状あるいはリボン状突起についてもやや退化気味に作られているもの(浅鉢C2類、深鉢L3類、Ma2類)と非常に退化したもの(浅鉢G2類、深鉢Mb2類)が出土している。さらに深鉢には胴部外面上半部に2~3条の細い沈線を斜行ないしは波状に施文したり(深鉢L4類、Ma3類、Mb3類)口唇部に細かい刻目を施すもの(L5類、Ma4類、Mb4類)が含まれる。いずれも瀬戸内海沿岸地域の影響を受けたと考えられる一群である。その他、方形の浅鉢(1類)や浅鉢の胴部に把手状の装飾を施すもの(J類)などさまざまなバリエーションをもつ。遺物の分布状況及び遺物の形態から、調査区を二分し北半部と南半部の大きく2グループに分かれる様相が見られた。

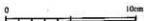
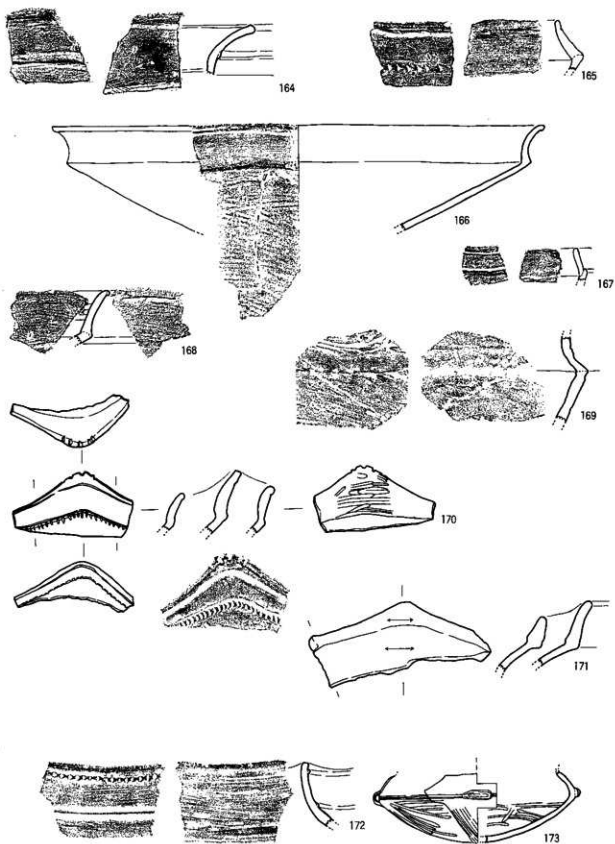
北半部(A~Kグリッド)で出土した土器を詳細に見ると、浅鉢についてはいわゆる逆「く」字状に屈曲するタイプ(H類)のものはまったく出土しておらず、口縁部がやや内湾しながら外反し、端部が丸く肥厚する浦久保式に近い様相を持つタイプ(C3類・E類)がわずかに出土し、残りはすべて素口縁(C1類・C2類・F類)か鍵状口縁(D類・G1類・G2類)である。

ただし鍵状口縁は明瞭な段を持つしっかりした作りのもの(G1類)は少なく、大半がやや寸詰まり気味で、退化傾向にあるもの(D類・G2類)が主体となる。また頂部に刻目を施し口縁部を肥厚させるタイプの方型浅鉢(I1類)が出土している。深鉢では、口縁部の内面に残るやや古式のもの(K類)と素口縁タイプ(L類、無刻目突帯(M類)が主体で、刻目突帯はほとんど出土しない。無刻目突帯については、突帯を貼り付けず指などでつまみ出したタイプ(Ma類)が混じる。浅鉢、深鉢とも口縁部にリボン状の突起がつくものもあるが形がやや崩れかけたものが多く、これも退化傾向にあるといえる。さらに、深鉢には口唇部に細かい刻目を施すものや胴部上半部を中心としてへら状工具で斜行する沈線を数条平行させて施したり交差させたりしたものが見られた。刻目突帯もわずかに含まれるが5点未満の出土にとどまっている。いずれも工具による施文が施される。

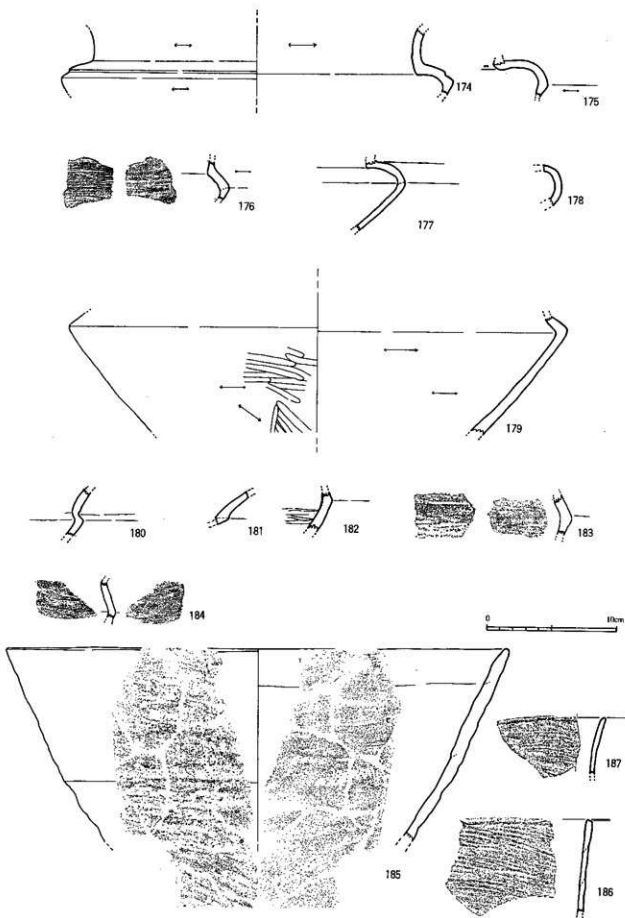


第76图 包含層南半部出土七器实测图(1)

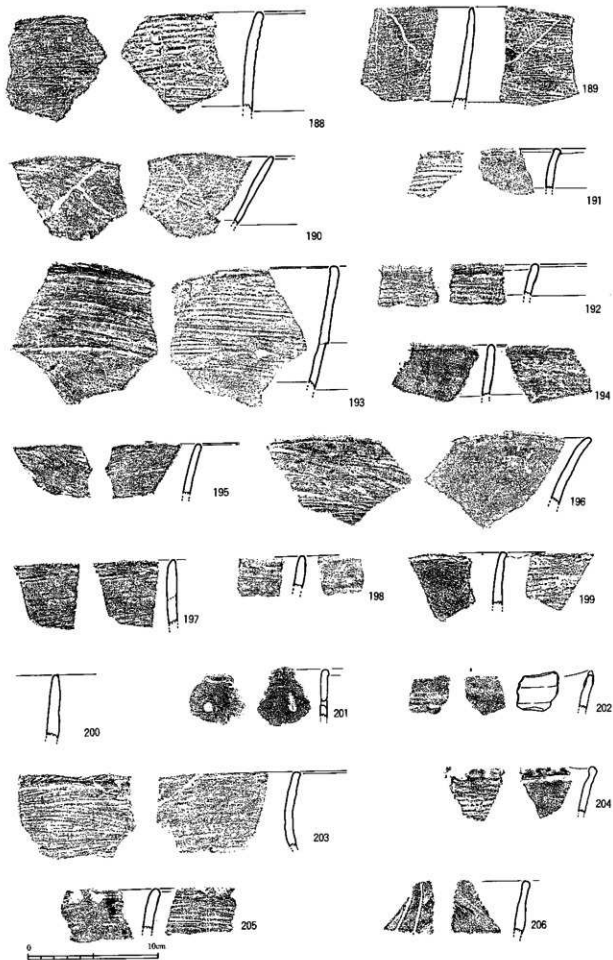




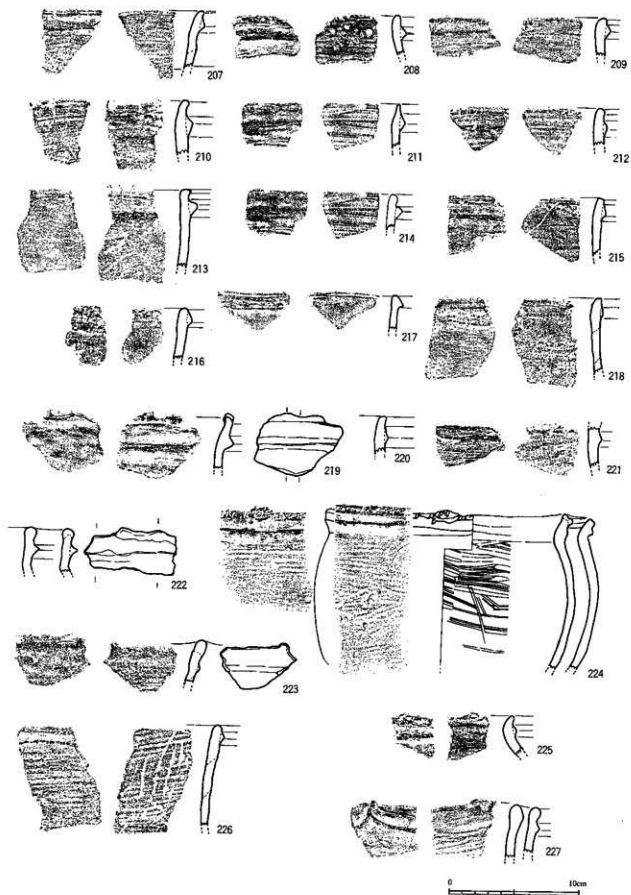
第 77 图 包含层南半部出土陶器实测图 (2)



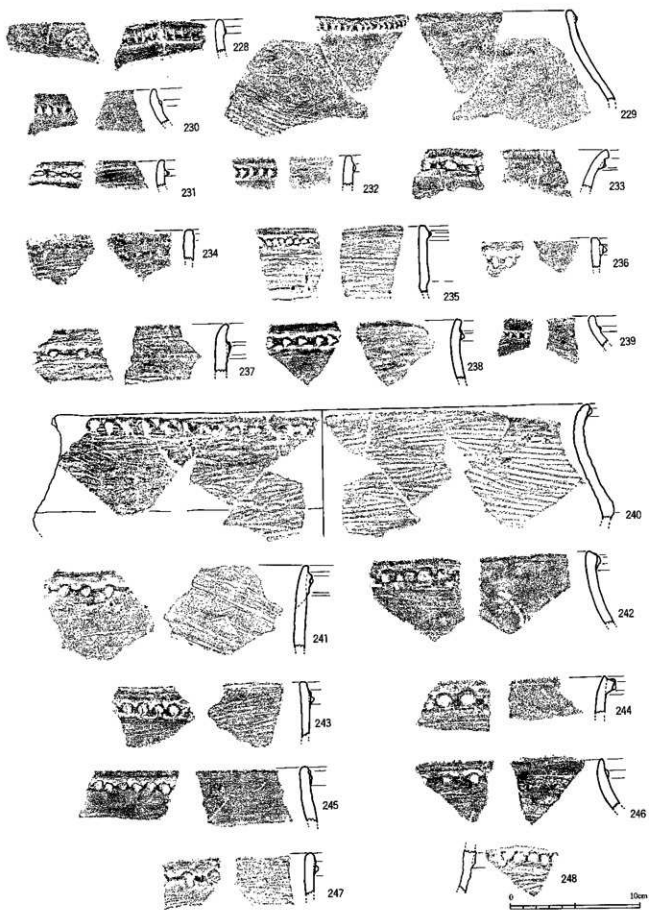
第78图 包含厠南半部出土土器尖测图(3)



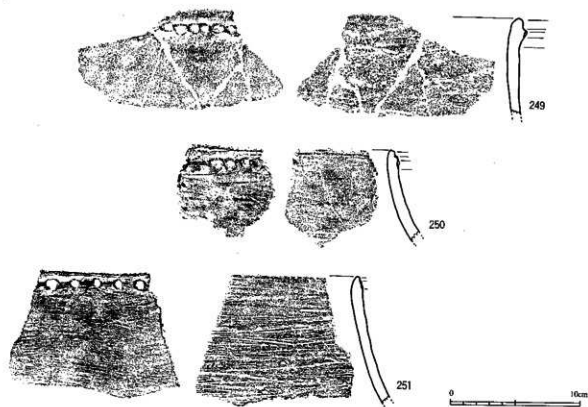
第 79 图 包含层南半部出土土器尖测图 (4)



第80图 包含层南半部出土土器实测图(5)



第81图 包含層南半部出土土器实例图(6)



第82図 包含層南半部出土土器実測図(7)

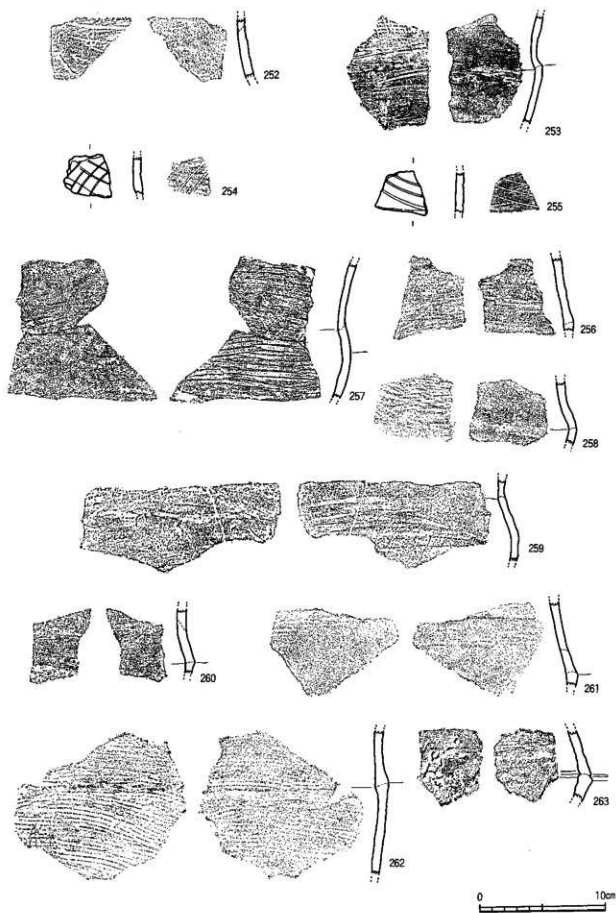
これに対して南半部では、浅鉢に逆「く」字状に屈曲する口縁を持つもの(H類)が含まれるようになる。また鍵状口縁のものも共伴するが、断面が玉状に肥厚するものや先細り気味のものなど退化傾向が進んでいる。(D類・G2類・G3類) 方形浅鉢では波状部に細かい刻目を施すもの(I2類)が出土している。さらに深鉢では全体的な出土量はさほど多くないが、刻目突帯の出土比率が増える。

刻目突帯の施文方法は、指によるものと工具によるものがほぼ同比率で出現する。さらに刻目突帯はすべて1条で、胴部の屈曲部等に施文している例も無い。胴部にヘラ状工具で沈線を施す例は北半部とほぼ同じ比率で観察される。無刻目突帯では、指でつまみ出したタイプは無くなり突帯を貼り付けたもののみとなる。

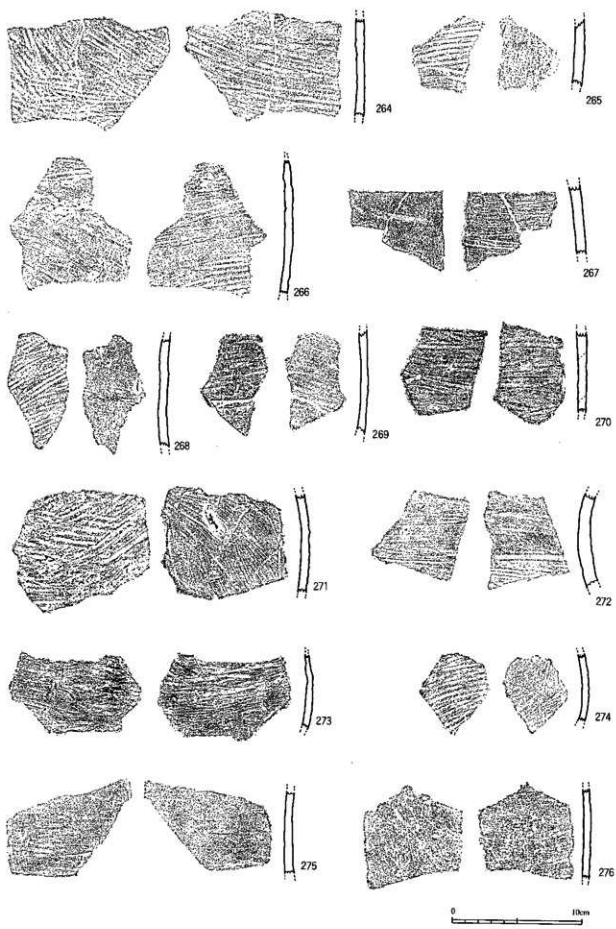
リボン状の突起については、さらに退化傾向が進み第147図のようにほとんど消えてしまうものも含まれる。

次に器種の組成については、北半部も南半部も壺がわずかに混じり、浅鉢が25%前後、鉢が1~2%で残りは深鉢ということで大きな差は認められない。また共にこの時期の基本的な姿ともいえる。

ところが土器の製作手法については個々に見た場合かなり差異が認められる。いずれも縄文時代晩期後半に属するものの、この差が時期差をあらわしているものと考えられるが、一部重複しながら隣接する中で、これだけの差異が生じることについては非常に興味深い事例といえよう。

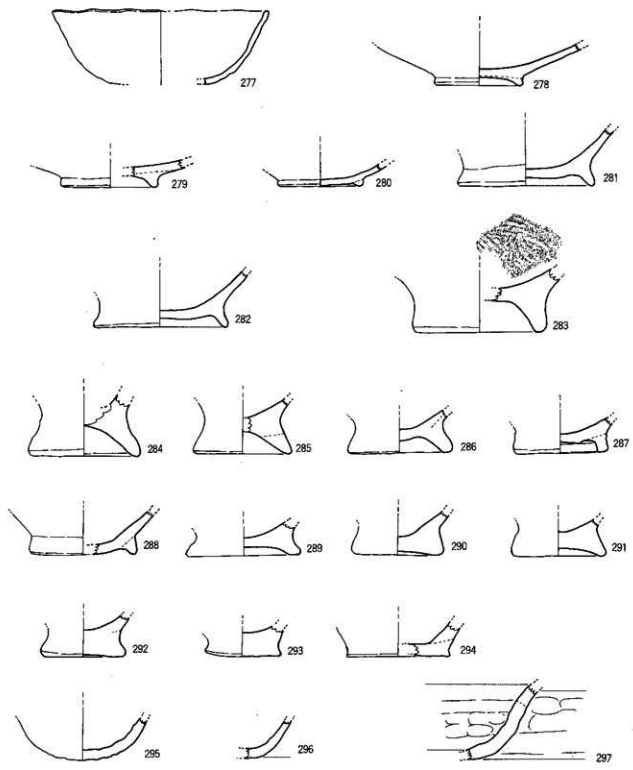


第 83 图 包含層南半部出土土器实测图 (8)



第84图 包含層南半部出土土器实测图(9)





第 85 图 包含层南半部出土土器实测图 (10)

第14表 二反田地区出土土器観察表(1)

| 観測<br>番号 | 出土地点 | 遺物<br>番号 | 器種 | 分類   | 胎土       | 色調  |     |         |         | 測定   |      |    |    | 重量<br>(cm) | 備考          |
|----------|------|----------|----|------|----------|-----|-----|---------|---------|------|------|----|----|------------|-------------|
|          |      |          |    |      |          | 内面  | 外面  | 内面      | 外面      | 口径   | 高さ   | 底径 | 底厚 |            |             |
| 1        | F3   | 148-152  | 甕  | A    | 内開 灰石    | 灰白  | 灰白  | ナナ      | ナナ      | 13.2 |      |    |    |            |             |
| 2        | C1   | 一拵       | 洗鉢 | E    | 灰石 石質    | 灰白  | 灰白  | ナナ      | ナナ      |      |      |    |    |            |             |
| 3        | G4   | 72.74    | ナ  | ナ    | 内開 灰石 石質 | 黄緑  | 黄緑  | ナ       | ナ       | 37.6 |      |    |    |            | 口縁部改修       |
| 4        | B5   | 53       | ナ  | G1   | ナ        | 暗褐色 | 暗褐色 | ヒガキ ナナ  | ナ       | 48.7 | 25.0 |    |    |            | 内径スス        |
| 5        | K4   | P1       | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 灰白  | ナナ      | ナ       |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 6        | F2   | P60      | ナ  | ナ    | ナ        | 灰白  | 黒灰  | ナ       | ナ       |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 7        | ナ    | P60      | ナ  | G2   | ナ        | 黒褐  | 黄緑  | ナ       | ナ       | 33.0 | 19.0 |    |    |            | 内径スス        |
| 8        | B4   | 450      | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 暗褐  | ケズリ ナナ  | ナ       | 27.6 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 9        | F2   | P109     | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 暗褐  | ナナ      | ナ       |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 10       | B4   | 188-306  | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 暗褐  | ナ       | ナ       | 40.2 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 11       | B5   | 644      | ナ  | ナ    | ナ        | 暗褐  | 暗褐  | ナ       | ナ       |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 12       | B4B5 | 353      | ナ  | ナ    | ナ        | 暗褐色 | 暗褐色 | ケズリ ナナ  | 丁字台ナナ   | 30.2 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 13       | B4   | 189      | ナ  | ナ    | ナ        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | ナ       | ナナ      | 30.6 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 14       | F4   | 105      | ナ  | ナ    | ナ        | 洗黄緑 | 暗黄緑 | ナ       | ナ       | 32.0 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 15       | F5   | 178      | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 暗黄緑 | ナナ      | ナ       | 32.9 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 16       | B5   | 46       | ナ  | ナ    | ナ        | 黄緑  | 暗黄緑 | ケズリ ナナ  | ナ       | 34.0 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 17       | B4   | 382      | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 灰白  | ナナ      | ナ       |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 18       | B5   | 500      | ナ  | ナ    | ナ        | 洗黄緑 | 黄緑  | ナ       | ナ       | 24.7 |      |    |    |            |             |
| 19       | C2   | P26      | ナ  | ナ    | ナ        | 灰褐  | 灰褐  | ナ       | ナ       | 25.7 |      |    |    |            |             |
| 20       | B5   | 12       | ナ  | ナ    | ナ        | 灰白  | 灰白  | ナ       | ナ       | 20.7 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 21       | F5   | 172      | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 黒褐  | ナ       | 丁字台ナナ   | 28.0 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 22       | B5   | 565      | ナ  | F    | ナ        | 黒灰  | 黒褐  | ナ       | ナナ      | 20.4 | 8.0  |    |    |            | 内径スス        |
| 23       | G4   | 83       | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 灰黄緑 | ナ       | ナ       | 23.2 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 24       | B5   | 349      | ナ  | ナ    | ナ        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | ナ       | ケズリ ナナ  | 21.0 |      |    |    |            | 外底改修済 内径スス  |
| 25       | ナ    | 1160     | ナ  | ナ    | ナ        | 黒灰  | 灰白  | ナ       | ナ       | 30.0 |      |    |    |            | 内径スス        |
| 26       | F4   | 149      | ナ  | ナ    | ナ        | 黒灰  | 灰白  | ヒガキ     | ナ       |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 27       | F2   | P283     | ナ  | C3   | ナ        | 黒灰  | 黒褐  | ナ       | ヒガキ     |      |      |    |    |            |             |
| 28       | F5   | 98       | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 黒褐  | ナ       | ナ       |      |      |    |    |            |             |
| 29       | B5   | 1267     | ナ  | J    | ナ        | 灰白  | 灰白  | 不明      | 不明      |      |      |    |    |            | リボン+顔目 縁に洗線 |
| 30       | F2   | 一拵       | ナ  | L1   | ナ        | 灰白  | 灰白  | ケズリ ナナ  | 平肩ナナ    | 34.0 | 10.0 |    |    |            | 内径スス 蓋付     |
| 31       | B5   | 962      | ナ  | J    | ナ        | 黄   | 洗黄緑 | ケズリ ナナ  | ナナ      |      |      |    |    |            | つまみ状の突起     |
| 32       | F2   | P191     | ナ  | -    | ナ        | 黒褐  | 黒灰  | ナナ      | ナ       |      |      |    |    |            | 穿孔          |
| 33       | K4   | P1       | ナ  | -    | ナ        | 暗褐  | 黒灰  | ナ       | ナ       |      |      |    |    |            |             |
| 34       | B5   | 12       | ナ  | -    | ナ        | 灰白  | 灰白  | ケズリ ナナ  | ケズリ ナナ  |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 35       | J4   | P12      | ナ  | J    | ナ        | 暗黄緑 | 洗黄  | ナナ      | ナナ      |      |      |    |    |            | 耳取突起        |
| 36       | B6   | 337      | 洗鉢 | K    | ナ        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | 平肩ナナ    | 平肩ナナ    |      |      |    |    |            |             |
| 37       | B5   | 34       | ナ  | L3   | ナ        | 洗黄緑 | 黒灰  | 目取条付 ナナ | 目取条付 ナナ | 20.5 |      |    |    |            | リボン+顔目      |
| 38       | H2   | P216     | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 暗黄緑 | ナ       | ナ       | 40.4 |      |    |    |            | リボン 内径スス    |
| 39       | B4   | 728      | ナ  | L3+S | ナ        | 洗黄緑 | 黄緑  | ナ       | ナ       | 33.0 |      |    |    |            | リボン 口唇部補修済  |
| 40       | F5   | 165      | ナ  | L3   | ナ        | 黒灰  | 洗黄緑 | ナ       | 平肩ナナ    |      |      |    |    |            |             |
| 41       | ナ    | 一拵       | ナ  | ナ    | ナ        | 黒灰  | 洗黄緑 | ナナ      | ナナ      |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 42       | B5   | 20       | ナ  | ナ    | ナ        | 黄緑  | 黒褐  | 目取条付 ナナ | 目取条付 ナナ |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 43       | E4   | 254      | ナ  | ナ    | ナ        | 黄緑  | 洗黄緑 | ナナ      | ナナ      |      |      |    |    |            |             |
| 44       | B5   | 30       | ナ  | ナ    | ナ        | 黒灰  | 暗黄緑 | 目取条付    | 目取条付    |      |      |    |    |            | リボン+顔目      |
| 45       | F5   | 267      | ナ  | ナ    | ナ        | 黄緑  | 洗黄  | ナナ      | ナナ      |      |      |    |    |            | 内径スス        |
| 46       | I4   | F37      | ナ  | L3+4 | ナ        | 洗黄  | 洗黄  | 目取条付    | ナ       |      |      |    |    |            | 斜行洗線        |
| 47       | F2   | P420     | ナ  | ナ    | ナ        | 黒褐  | 洗黄  | ナナ      | ナナ      |      |      |    |    |            | 斜行洗線        |
| 48       | F3   | 358      | ナ  | ナ    | ナ        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | 目取条付 ナナ | 目取条付    |      |      |    |    |            | 斜行洗線        |
| 49       | F1   | P12      | ナ  | L1   | ナ        | 黄   | 黒灰  | ナナ      | ナナ      | 13.0 |      |    |    |            |             |
| 50       | B5   | 36       | ナ  | ナ    | ナ        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | 目取条付    | 目取条付    | 25.1 |      |    |    |            |             |

第15表 二反田地区出土土器観察表(2)

| 神居<br>番号 | 出土地点 | 遺物<br>番号 | 種 類 | 分類      | 胎 土      | 色 澤 |     | 図 型  |      | 造 量 (cm) |      |      | 備 考        |  |
|----------|------|----------|-----|---------|----------|-----|-----|------|------|----------|------|------|------------|--|
|          |      |          |     |         |          | 内 面 | 外 面 | 口 径  | 高 径  | 口 縁      | 底 径  |      |            |  |
| 51       | B5   | 1295     | 深鉢  | L1      | 角質 灰石 石灰 | 黄   | 黄灰  | ナテ   | ナテ   | 29.2     |      |      |            |  |
| 52       | #    | 1364     | #   | #       | #        | 洗黄粉 | 黄灰  | ナテ   | 貝殻糸痕 | 43.2     |      |      | 内外スス       |  |
| 53       | F4   | 251      | #   | #       | #        | 洗黄粉 | 黄灰  | 貝殻糸痕 | ナテ   | 38.8     |      |      |            |  |
| 54       | B5   | 985      | #   | #       | #        | 洗黄粉 | 黄灰  | ナテ   | ナテ   | 31.8     |      |      | 内外スス       |  |
| 55       | #    | 66       | #   | #       | #        | 洗黄粉 | 黄灰  | #    | 貝殻糸痕 | ナテ       | 30.2 |      | 内スス        |  |
| 56       | #    | 421      | #   | #       | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | #    | #    | 35.0     |      |      |            |  |
| 57       | I4   | P36      | #   | #       | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | #    | #    | 32.4     |      |      | 内スス        |  |
| 58       | B4   | 67       | #   | L 2     | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | 貝殻糸痕 | ナテ   | #        | 26.0 |      | 外スス        |  |
| 59       | #    | 268      | #   | #       | #        | 灰灰  | 黄灰  | #    | ケズリ  | ナテ       | 17.4 |      | 外スス        |  |
| 60       | J4   | P17      | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄灰  | ナテ   | 貝殻糸痕 | ナテ       |      |      | 底径不明       |  |
| 61       | B5   | 130      | #   | L 1     | #        | 黄粉  | 黄灰  | #    | #    |          |      |      | 内外スス       |  |
| 62       | D6   | 145      | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄灰粉 | #    | ナテ   |          |      |      | 内スス        |  |
| 63       | F3   | 一區       | #   | #       | #        | 黄灰粉 | 黄粉  | #    | 貝殻糸痕 | ナテ       |      |      |            |  |
| 64       | B5   | 617      | #   | L1+4    | #        | 黄灰  | 黄粉  | ケズリ  | ナテ   | ナテ       | 30.0 |      | 細い工品で器状の浅鉢 |  |
| 65       | I4   | P81      | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄粉  | #    | #    | 24.5     |      |      | 細い工品で器状の浅鉢 |  |
| 66       | B5   | 53       | #   | #       | #        | 黄   | 黄   | ナテ   | #    |          |      |      | 細い工品で器状の浅鉢 |  |
| 67       | F5   | 190      | #   | L1+5    | #        | 黄粉  | 黄粉  | 貝殻糸痕 | ナテ   | 貝殻糸痕     | ナテ   |      | 口唇部割目      |  |
| 68       | G3   | 101      | #   | #       | #        | 黄粉  | 洗黄粉 | ナテ   | ナテ   | 41.7     |      |      | 口唇部割目      |  |
| 69       | B5   | 853      | #   | #       | #        | 黄   | 明赤粉 | #    | #    | 30.8     |      |      | 口唇部割目      |  |
| 70       | F2   | P38      | #   | M a 2+3 | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | #    | #    |          |      |      | リボン        |  |
| 71       | #    | P9       | #   | #       | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | #    | #    |          |      |      | リボン 洗鉢     |  |
| 72       | B5   | 66       | #   | M a 1   | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | #    | 貝殻糸痕 | ナテ       | 43.0 |      |            |  |
| 73       | B4   | 253      | #   | #       | #        | 洗黄粉 | 洗黄粉 | ケズリ  | ナテ   | ケズリ      | ナテ   | 30.2 |            |  |
| 74       | F5   | 90       | #   | M b 4   | #        | 洗黄粉 | 洗黄粉 | ナテ   | 貝殻糸痕 | ナテ       |      |      |            |  |
| 75       | F4   | 23.24    | #   | M b 2   | #        | 明赤粉 | 明赤粉 | #    | ナテ   |          | 46.6 |      |            |  |
| 76       | G4   | 75       | #   | M b 1   | #        | 黄灰  | 黄灰粉 | ケズリ  | ナテ   | ナテ       | 44.0 |      |            |  |
| 77       | B5   | 85       | #   | #       | #        | 黄灰  | 黄粉  | 貝殻糸痕 | ナテ   | ケズリ      | ナテ   | 43.2 |            |  |
| 78       | D4   | 65.66    | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄粉  | ナテ   | ナテ   |          |      |      |            |  |
| 79       | B3   | P32      | #   | #       | #        | 黄灰  | 灰黄粉 | 貝殻糸痕 | ナテ   | 貝殻糸痕     | ナテ   |      |            |  |
| 80       | F2   | P21      | #   | #       | #        | 灰粉  | 灰粉  | ナテ   | ナテ   |          |      |      |            |  |
| 81       | D4   | 122      | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄   | #    | #    |          |      |      |            |  |
| 82       | F3   | 一區       | #   | #       | #        | 灰白  | 灰粉  | 貝殻糸痕 | ナテ   | 貝殻糸痕     | ナテ   |      | 内スス        |  |
| 83       | G3   | P14      | #   | N 1     | #        | 黄粉  | 黄粉  | 貝殻糸痕 | #    |          |      |      |            |  |
| 84       | #    | P21      | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄粉  | ナテ   | ナテ   |          |      |      |            |  |
| 85       | B5   | 49.52    | #   | 朝那      | #        | 灰粉  | 黄   | #    | 貝殻糸痕 | ナテ       |      |      |            |  |
| 86       | #    | 291      | #   | #       | #        | 黄粉  | 黄粉  | #    | #    |          |      |      |            |  |
| 87       | J4   | P2       | #   | #       | #        | 黄粉  | 明粉  | #    | #    |          |      |      |            |  |
| 88       | B5   | 402      | #   | #       | #        | 灰黄粉 | 灰黄粉 | #    | #    |          |      |      |            |  |
| 89       | I4   | P22      | #   | #       | #        | 黄灰  | 黄灰  | #    | ナテ   |          |      |      |            |  |
| 90       | B5   | 12.14    | #   | #       | #        | 黄灰  | 灰粉  | 貝殻糸痕 | ナテ   | 貝殻糸痕     | ナテ   |      |            |  |
| 91       | F4   | 5.11     | #   | #       | #        | 灰粉  | 黄灰粉 | #    | #    |          |      |      |            |  |
| 92       | E4   | 344      | #   | #       | #        | 灰粉  | 黄   | 平唇ナテ | #    |          |      |      |            |  |
| 93       | F2   | 116      | #   | #       | #        | 灰粉  | 黄   | 貝殻糸痕 | ナテ   | #        |      |      |            |  |
| 94       | B5   | 450      | #   | #       | #        | 灰粉  | 灰粉  | #    | #    |          |      |      |            |  |
| 95       | #    | 412      | #   | #       | #        | 灰黄粉 | 黄   | ナテ   | ナテ   |          |      |      |            |  |
| 96       | B4   | 178      | #   | #       | #        | 黄粉  | 灰白  | ケズリ  | ナテ   | ケズリ      | ナテ   |      | 内外スス       |  |
| 97       | H4   | 25       | #   | #       | #        | 黄   | 黄   | ナテ   | ナテ   |          |      |      |            |  |
| 98       | B4   | 458      | #   | #       | #        | 黄   | 黄   | 貝殻糸痕 | ナテ   | 貝殻糸痕     | ナテ   |      |            |  |
| 99       | F5   | 178      | 鉢   | O       | #        | 黄粉  | 黄粉  | ナテ   | ナテ   | 18.8     | 6.5  |      |            |  |
| 100      | I4   | P5       | #   | P       | #        | 黄粉  | 黄粉  | ケズリ  | ナテ   | #        | 18.8 | 7.5  |            |  |

第16表 二反田地区出土土器観察表(3)

| 群<br>番号 | 出土地点   | 遺物<br>番号 | 器<br>種 | 分期 | 形 上      | 色 調 |     | 口 蓋    |         | 出 量 (cm) |      |      | 備 考   |
|---------|--------|----------|--------|----|----------|-----|-----|--------|---------|----------|------|------|-------|
|         |        |          |        |    |          | 内 面 | 外 面 | 内 面    | 外 面     | 110      | 90   | 50   |       |
| 101     | E2     | F96      | 鉢      | Q  | 角四 灰石 石莖 | 褐灰  | 淡紫  | ナテ     | ナテ      | 16.0     | 12.3 |      |       |
| 102     | E5     | 172      | #      | #  | #        | 淡紫  | 黄緑  | #      | #       | 15.4     | 7.5  |      | 片入ス   |
| 103     | E4     | 361      | #      | #  | #        | 灰黄緑 | 赤褐  | ケズリ ナテ | ケズリ ナテ  | 15.6     | 9.0  |      | 片入ス   |
| 104     | E5     | 20       | #      | #  | #        | 灰白  | 灰白  | ナテ     | ナテ      | 17.6     |      |      | 片入ス   |
| 105     | E4     | 501      | 洗鉢     | T  | #        | 明赤褐 | 黄褐  | #      | #       |          |      | 19.8 | 内入ス   |
| 106     | E5     | 313      | #      | #  | #        | 淡黄緑 | 淡黄緑 | ケズリ ナテ | 以輪赤褐 ナテ |          |      |      | 8.8   |
| 107     | #      | 32       | 深鉢     | U1 | #        | 灰黄  | 黄   | ナテ     | ナテ      |          |      |      | 8.2   |
| 108     | #      | 416      | #      | #  | #        | 黄褐  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 7.0   |
| 109     | #      | 837      | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 5.9   |
| 110     | E4     | 761      | #      | #  | #        | 褐灰  | 洗黄緑 | #      | #       |          |      |      | 11.8  |
| 111     | E5     | 506      | #      | #  | #        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | #      | #       |          |      |      | 3.6   |
| 112     | F4     | 46       | #      | #  | #        | 淡黄緑 | 洗黄緑 | #      | #       |          |      |      | 9.4   |
| 113     | E2     | P47      | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 10.3  |
| 114     | E4     | 224      | #      | #  | #        | 黄褐  | 明赤褐 | #      | #       |          |      |      | 8.9   |
| 115     | D4     | 20       | #      | #  | #        | 灰黄緑 | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.6   |
| 116     | E5     | 942      | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.6   |
| 117     | F4     | 119      | #      | #  | #        | 黄   | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.9   |
| 118     | F2     | F3       | #      | #  | #        | 黄   | 灰褐  | #      | #       |          |      |      | 12.4  |
| 119     | E4     | 879      | #      | #  | #        | 灰黄  | 赤褐  | #      | #       |          |      |      | 7.6   |
| 120     | E5     | 1123     | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.0   |
| 121     | #      | 73       | #      | #  | #        | 淡紫  | 黄緑  | #      | 以輪赤褐 ナテ |          |      |      | 10.4  |
| 122     | 灰胎     | -        | #      | #  | #        | 褐灰  | 黄緑  | ケズリ ナテ | ナテ      |          |      |      | 9.2   |
| 123     | F9F4   | 164      | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | ナテ     | #       |          |      |      | 7.6   |
| 124     | I2     | P1       | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 7.4   |
| 125     | F2     | P154     | #      | #  | #        | 淡黄緑 | 淡黄緑 | #      | #       |          |      |      | 6.2   |
| 126     | E4     | 339      | #      | #  | #        | 黄褐  | 明赤褐 | #      | #       |          |      |      | 9.2   |
| 127     | C5     | 91       | #      | #  | #        | 洗黄緑 | 洗黄緑 | #      | #       |          |      |      | 9.5   |
| 128     | E2     | P85      | #      | #  | #        | 褐灰  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.6   |
| 129     | E4     | 8        | #      | #  | #        | 明赤褐 | 明赤褐 | #      | #       |          |      |      | 10.8  |
| 130     | ES/S   | 854      | #      | #  | #        | 淡黄緑 | 淡黄緑 | #      | #       |          |      |      | 5.4   |
| 131     | D4     | 33       | #      | #  | #        | 黄灰  | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 10.9  |
| 132     | F2     | P120     | #      | #  | #        | 褐灰  | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 9.1   |
| 133     | F3     | 181      | #      | #  | #        | 黄灰  | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 10.2  |
| 134     | E4     | 22       | #      | #  | #        | 灰黄緑 | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 9.0   |
| 135     | H5     | 1206     | #      | #  | #        | 灰黄緑 | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 9.0   |
| 136     | C6/S6S | 124      | #      | U2 | #        | 黄   | 黄   | #      | #       |          |      |      | 7.3   |
| 137     | C4     | 67       | #      | #  | #        | 黄   | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.7   |
| 138     | E4     | 516      | #      | U3 | #        | 黄褐  | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 9.0   |
| 139     | C5     | 157      | #      | #  | #        | 明赤褐 | 明赤褐 | #      | #       |          |      |      | 6.2   |
| 140     | E5     | 115      | #      | #  | #        | 黄灰  | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 7.3   |
| 141     | I3     | P9       | #      | #  | #        | 黄灰  | 黄   | #      | #       |          |      |      | 6.6   |
| 142     | #      | P8       | #      | U4 | #        | 黄灰  | 黄緑  | #      | #       |          |      |      | 9.1   |
| 143     | I4     | P73      | #      | #  | #        | 黄   | 黄   | #      | #       |          |      |      | 9.8   |
| 144     | E4     | 471      | #      | #  | #        | 灰黄  | 赤褐  | #      | #       |          |      |      | 7.8   |
| 145     | E5     | 64       | 鉢      | S  | #        | 灰黄  | 黄   | ケズリ ナテ | #       |          |      |      | 内入ス   |
| 146     | T4     | 罐        | 罐      | B  | #        | 灰白  | 灰白  | 平沿ナテ   | 平沿ナテ    |          |      |      | 片入片入り |
| 147     | R3     | #        | 洗鉢     | C2 | #        | 灰赤褐 | 灰赤褐 | ミガキ ナテ | ミガキ ナテ  | 30.0     |      |      | 片入シ   |
| 148     | S3     | #        | #      | C3 | #        | 黄灰  | 黄灰  | ミガキ    | ミガキ     |          |      |      |       |
| 149     | T4     | #        | #      | #  | #        | 灰黄  | 黄   | #      | #       |          |      |      |       |

第17表 二反田地区出土土器観察表(4)

| 標本<br>番号 | 出土地点   | 遺物<br>名称 | 器種   | 分類  | 胎土       | 色 澤  |      | 質 地    |         | 注 意 (cm) |      |     |     | 備 考 |               |
|----------|--------|----------|------|-----|----------|------|------|--------|---------|----------|------|-----|-----|-----|---------------|
|          |        |          |      |     |          | 内 面  | 外 面  | 内 面    | 外 面     | 口 径      | 高 径  | 底 径 | 厚 径 |     |               |
| 150      | S3     | 磁器       | 洗鉢   | C3  | 内陶 灰石 石灰 | 黒釉   | 黒釉   | ミガキ    | ミガキ     |          |      |     |     |     |               |
| 151      | #      | #        | #    | G2  | #        | 黒釉   | 黒釉   | #      | #       |          |      |     |     |     |               |
| 152      | R37374 | #        | #    | C3  | #        | 黒釉   | 黒釉   | #      | #       | 40.0     | 13.4 |     |     |     |               |
| 153      | S3     | #        | #    | G2  | #        | 黒釉   | 黒釉   | クスリ ナテ | ナテ      |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 154      | S2     | #        | #    | G3  | #        | 黒釉   | 黒釉   | ミガキ    | クスリ ナテ  |          |      |     |     |     |               |
| 155      | S3     | #        | #    | #   | #        | 灰白   | 灰白   | クスリ ナテ | ナテ      |          |      |     |     |     | 外周入ス          |
| 156      | T3     | #        | #    | #   | #        | 灰白   | 灰白   | ナテ     | #       |          |      |     |     |     |               |
| 157      | #      | #        | #    | #   | #        | 灰茶   | 灰茶   | #      | #       |          |      |     |     |     |               |
| 158      | #      | #        | #    | #   | #        | 灰茶   | 灰茶   | クスリ ナテ | #       |          |      |     |     |     |               |
| 159      | #      | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | #      | #       |          |      |     |     |     |               |
| 160      | #      | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ナテ     | #       | 38.0     |      |     |     |     | 破損口縁          |
| 161      | J4     | P13      | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | #      | #       |          |      |     |     |     |               |
| 162      | R3     | 磁器       | #    | F   | #        | 黒釉   | 黒釉   | クスリ ナテ | #       |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 163      | S3     | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ナテ     | #       |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 164      | #      | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ミガキ    | クスリ ナテ  |          |      |     |     |     | 実等            |
| 165      | #      | 31       | #    | H   | #        | 黒灰   | 黒灰   | ミガキ ナテ | ミガキ ナテ  |          |      |     |     |     | 外周丹塗          |
| 166      | R3     | 磁器       | #    | #   | #        | 黒灰   | 黒灰   | 平蓋ナテ   | 黒蓋 平蓋ナテ | 35.5     |      |     |     |     |               |
| 167      | S3     | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ナテ     | ミガキ ナテ  |          |      |     |     |     |               |
| 168      | #      | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ミガキ ナテ | #       |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 169      | #      | #        | 洗鉢   | -   | #        | 茶釉   | 黒釉   | クスリ ナテ | 以波糸痕 ナテ |          |      |     |     |     | 内面入ス 上半部に波線   |
| 170      | #      | #        | 方形浅鉢 | I 2 | #        | 黒釉   | 黒釉   | ミガキ    | 縁部 ナテ   |          |      |     |     |     | 延長部に裂口        |
| 171      | R3     | #        | #    | I 1 | #        | 黒釉   | 黒釉   | #      | ミガキ     |          |      |     |     |     | 外周丹塗          |
| 172      | S3     | #        | 洗鉢?  | J   | #        | 洗灰釉  | 洗灰釉  | 以波糸痕   | 以波糸痕    |          |      |     |     |     | 実等之末 (内1處に磨目) |
| 173      | #      | #        | 洗鉢   | #   | #        | 黒灰   | 洗灰釉  | ミガキ    | ミガキ     |          |      |     |     |     | 頸部に突縁 片磨り     |
| 174      | T3     | #        | #    | -   | #        | 黒灰   | 黒灰   | ミガキ ナテ | #       |          | 31.1 |     |     |     | 口に波線2 縁部      |
| 175      | #      | #        | #    | -   | #        | 黒灰   | 黒灰   | クスリ ナテ | #       |          |      |     |     |     | 縁部            |
| 176      | T4     | #        | #    | -   | #        | 黒灰   | 黒灰   | #      | #       |          |      |     |     |     | 縁部            |
| 177      | S3     | #        | #    | -   | #        | 黒茶釉  | 黒灰   | ミガキ    | #       |          |      |     |     |     | 内入ス 磨製        |
| 178      | T3     | #        | #    | -   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ナテ     | ナテ      |          |      |     |     |     | 磨製            |
| 179      | #      | #        | #    | -   | #        | 黒釉   | 黒釉   | ミガキ    | ミガキ     |          | 40.0 |     |     |     |               |
| 180      | R3     | #        | #    | -   | #        | 黒灰茶釉 | 黒灰茶釉 | ナテ     | ナテ      |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 181      | S3     | #        | #    | -   | #        | 黒灰釉  | 黒灰釉  | #      | #       |          |      |     |     |     | #             |
| 182      | #      | #        | #    | -   | #        | 茶釉   | 黒釉   | クスリ ナテ | クスリ ナテ  |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 183      | #      | #        | #    | -   | #        | 明灰釉  | 明灰釉  | ナテ     | ナテ      |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 184      | #      | #        | #    | -   | #        | 明灰釉  | 明灰釉  | クスリ ナテ | #       |          |      |     |     |     |               |
| 185      | T3     | #        | 洗鉢   | L 2 | #        | 洗灰釉  | 洗灰釉  | ナテ     | 以波糸痕 ナテ | 39.4     |      |     |     |     | 内入ス           |
| 186      | R3     | #        | #    | #   | #        | 黒茶釉  | 洗灰釉  | #      | 以波糸痕    |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 187      | #      | #        | #    | #   | #        | 明灰釉  | 明灰釉  | 以波糸痕   | #       |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 188      | #      | #        | #    | #   | #        | 明灰釉  | 明灰釉  | クスリ ナテ | #       |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 189      | T3     | #        | #    | #   | #        | 明灰釉  | 明灰釉  | 以波糸痕   | #       |          |      |     |     |     |               |
| 190      | R3     | #        | #    | #   | #        | 明灰茶釉 | 明灰茶釉 | #      | #       |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 191      | S3     | #        | #    | #   | #        | 明灰茶釉 | 明灰茶釉 | ナテ     | #       |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 192      | R3     | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | 以波糸痕   | #       |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 193      | S3     | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 灰白   | #      | #       |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 194      | #      | #        | #    | #   | #        | 茶釉   | 茶釉   | ナテ     | ナテ      |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 195      | #      | #        | #    | #   | #        | 茶釉   | 茶釉   | #      | #       |          |      |     |     |     | 内面入ス          |
| 196      | R3     | #        | #    | #   | #        | 洗灰釉  | 洗灰釉  | #      | 以波糸痕    |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 197      | T3     | #        | #    | #   | #        | 黒釉   | 黒釉   | #      | ナテ      |          |      |     |     |     |               |
| 198      | S3     | #        | #    | #   | #        | 明灰釉  | 明灰釉  | #      | #       |          |      |     |     |     | 内入ス           |
| 199      | R3     | #        | #    | #   | #        | 洗灰釉  | 洗灰釉  | ナテ     | 以波糸痕    |          |      |     |     |     |               |

第18表 二反田地区出土土器観察表(5)

| 標本<br>番号 | 出土地点  | 遺物<br>番号 | 種類 | 分類    | 胎土       | 色調  |     | 調査        |         | 度量 (cm) |    |    | 取文等 |            |
|----------|-------|----------|----|-------|----------|-----|-----|-----------|---------|---------|----|----|-----|------------|
|          |       |          |    |       |          | 内面  | 外面  | 内面        | 外面      | 口内      | 口外 | 底径 |     |            |
| 200      | S3    | 埋藏       | 深鉢 | L.2   | 内肉 具石 石莖 | 灰青陶 | 灰青陶 | ナテ        | ナテ      |         |    |    |     | 内外ス        |
| 201      | *     | セツソウ     | *  | *     | *        | 黒陶  | 黒陶  | *         | 貝殻糸痕 ナテ |         |    |    |     |            |
| 202      | T3    | 埋藏       | *  | L.3   | *        | 灰泥  | 灰青陶 | *         | ナテ      |         |    |    |     |            |
| 203      | S3    | *        | *  | L.5   | *        | 黒陶  | 黒陶  | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     | 内外スス 口唇部割目 |
| 204      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰陶  | 茶陶  | ナテ        | *       |         |    |    |     | 内外スス 口唇部割目 |
| 205      | S2    | *        | *  | L.4-5 | *        | 黒陶  | 茶陶  | *         | *       |         |    |    |     | 口唇部割目 沈線   |
| 206      | S3    | *        | *  | L.4   | *        | 黒陶  | 茶陶  | *         | ナテ      |         |    |    |     | 内外スス 沈線    |
| 207      | R3    | *        | *  | Mb1   | *        | 黒陶  | 黒陶  | *         | *       |         |    |    |     | 内外スス       |
| 208      | S3    | *        | *  | *     | *        | 黄緑  | 灰青陶 | 貝殻糸痕 ナテ   | *       |         |    |    |     |            |
| 209      | T3    | *        | *  | *     | *        | 竜崎瓦 | 明瓦  | ナテ        | *       |         |    |    |     |            |
| 210      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰泥  | 灰白  | *         | *       |         |    |    |     | 内外ス        |
| 211      | S3    | *        | *  | *     | *        | 灰陶  | 灰青陶 | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     |            |
| 212      | U3    | *        | *  | *     | *        | 灰黄  | 灰黄  | ナテ        | ナテ      |         |    |    |     |            |
| 213      | R3    | *        | *  | *     | *        | 黄陶  | 黒陶  | *         | *       |         |    |    |     | 内外スス       |
| 214      | *     | 21       | *  | *     | *        | 黒陶  | 黒陶  | *         | *       |         |    |    |     |            |
| 215      | *     | 埋藏       | *  | *     | *        | 灰青陶 | 灰青陶 | 貝殻糸痕 ナテ   | *       |         |    |    |     |            |
| 216      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰泥  | 黒陶  | 平沿ナテ      | *       |         |    |    |     |            |
| 217      | U3    | *        | *  | *     | *        | 黄緑  | 黄緑  | ナテ        | *       |         |    |    |     |            |
| 218      | T3    | *        | *  | *     | *        | 黒陶  | 灰白  | *         | *       |         |    |    |     | 内外ス        |
| 219      | S3    | *        | *  | Mb2   | *        | 陶   | 茶   | *         | *       |         |    |    |     | リボン        |
| 220      | *     | *        | *  | Mb1   | *        | 黒陶  | 灰白  | ケズリ ナテ    | ケズリ ナテ  |         |    |    |     | 内外ス        |
| 221      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰青陶 | 灰青陶 | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     |            |
| 222      | *     | *        | *  | Mb2   | *        | 灰青陶 | 明瓦  | ナテ        | ナテ      |         |    |    |     | リボン        |
| 223      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰青陶 | 明瓦  | *         | *       |         |    |    |     | 内外ス リボン    |
| 224      | T3    | *        | *  | Mb4   | *        | 灰泥  | 灰泥  | ヘラケズリ ミガキ | 貝殻糸痕 ナテ | 39.4    |    |    |     | 口唇部割目      |
| 225      | S3    | *        | *  | *     | *        | 黒陶  | 灰青陶 | ミガキ       | ナテ      |         |    |    |     | 口唇部割目      |
| 226      | T3    | *        | *  | Mb1   | *        | 赤灰  | 赤灰  | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     | 口縁部に波状の突帯  |
| 227      | S3    | *        | *  | Mb5   | *        | 黄緑  | 黄緑  | *         | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 228      | T3    | *        | *  | N.1   | *        | 灰陶  | 黒陶  | ナテ        | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 229      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰白  | 黄緑  | *         | 貝殻糸痕 ナテ |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 230      | *     | *        | *  | *     | *        | 黄灰  | 黒灰  | *         | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 231      | S3    | セツソウ     | *  | *     | *        | 黒陶  | 黒陶  | 貝殻糸痕 ナテ   | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 232      | *     | 85       | *  | *     | *        | 黒陶  | 灰青陶 | *         | 貝殻糸痕    |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 233      | *     | セツソウ     | *  | *     | *        | 陶   | 灰青陶 | ケズリ ナテ    | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯 口唇部割目 |
| 234      | T3    | 埋藏       | *  | *     | *        | 黄灰黄 | 暗黒  | ナテ        | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 235      | 東山トンナ | 26       | *  | *     | *        | 灰青陶 | 灰青陶 | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 236      | T3    | 埋藏       | *  | *     | *        | 茶青陶 | 黒陶  | ナテ        | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 237      | S3    | 1        | *  | *     | *        | 黒陶  | 黒陶  | 平沿ナテ      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 238      | *     | セツソウ     | *  | *     | *        | 黒陶  | 灰青陶 | 貝殻糸痕 ナテ   | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 239      | T3    | 埋藏       | *  | *     | *        | 赤陶  | 黒陶  | ナテ        | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 240      | U3    | *        | *  | N.2   | *        | 灰青陶 | 灰青陶 | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    | 42.0    |    |    |     | 頸口突帯       |
| 241      | S3    | *        | *  | *     | *        | 灰陶  | 灰陶  | 貝殻糸痕 ナテ   | 貝殻糸痕 ナテ |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 242      | U4    | *        | *  | *     | *        | 陶   | 灰黄陶 | ナテ        | *       |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 243      | T2    | *        | *  | *     | *        | 黒陶  | 暗青陶 | 貝殻糸痕 ナテ   | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 244      | U3    | *        | *  | *     | *        | 灰黄  | 灰黄  | ナテ        | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 245      | U4    | *        | *  | N.3   | *        | 黄陶  | 灰青陶 | 貝殻糸痕 ナテ   | 貝殻糸痕 ナテ |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 246      | *     | *        | *  | *     | *        | 灰青陶 | 灰青陶 | ナテ        | ナテ      |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 247      | U3    | *        | *  | *     | *        | 明瓦  | 明瓦  | *         | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |
| 248      | S3    | *        | *  | *     | *        | 明瓦  | 明瓦  | 貝殻糸痕      | 貝殻糸痕    |         |    |    |     | 頸口突帯 内外ス   |
| 249      | S4    | *        | *  | *     | *        | 明瓦  | 明瓦  | *         | *       |         |    |    |     | 頸口突帯       |

第19表 二反田地区出土土器観察表(6)

| 調査番号 | 出土地点 | 遺物番号 | 器種  | 分類 | 胎土       | 色調  |     |         |         | 胎量 (cm) |    |    | 断面等  |           |
|------|------|------|-----|----|----------|-----|-----|---------|---------|---------|----|----|------|-----------|
|      |      |      |     |    |          | 内底  | 外底  | 内面      | 外面      | 全高      | 口径 | 底径 |      |           |
| 250  | S5   | 輪縁   | 深鉢  | N3 | 内底 灰白 石灰 | 明灰黄 | 明灰黄 | 黄緑赤黄    | 黄緑赤黄    |         |    |    |      | 新目黄緑      |
| 251  | U4   | *    | *   | *  | *        | 明灰黄 | 黄緑  | ケズリ ナテ  | ケズリ ナテ  |         |    |    |      | 新目黄緑      |
| 252  | T3   | *    | 深鉢類 | —  | *        | 黄灰  | 黄緑  | ナテ      | ナテ      |         |    |    |      | 横に浅鉢      |
| 253  | S3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 黄緑  | *       | 黄緑赤黄 ナテ |         |    |    |      | 内底入ス 腹の浅鉢 |
| 254  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 黄緑  | 平縁ナテ    | ナテ      |         |    |    |      | 膝子目状浅鉢    |
| 255  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 黄緑  | ナテ      | 黄緑赤黄    |         |    |    |      | 新行浅鉢      |
| 256  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 明灰黄 | 黄緑赤黄 ナテ | *       |         |    |    |      |           |
| 257  | T3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 明灰黄 | *       | 黄緑赤黄 ナテ |         |    |    |      |           |
| 258  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 明灰黄 | ナテ      | *       |         |    |    |      |           |
| 259  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 黄緑  | 黄緑赤黄    | *       |         |    |    |      |           |
| 260  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 赤黄  | *       | *       |         |    |    |      |           |
| 261  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 赤黄  | ナテ      | ナテ      |         |    |    |      |           |
| 262  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 赤黄  | 黄緑赤黄    | 黄緑赤黄    |         |    |    |      |           |
| 263  | S3   | *    | *   | —  | *        | 灰黄  | 灰黄  | *       | *       |         |    |    |      |           |
| 264  | T3   | *    | *   | —  | *        | 黄灰  | 浅黄  | *       | *       |         |    |    |      |           |
| 265  | S3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 浅黄  | ナテ      | *       |         |    |    |      |           |
| 266  | U3   | *    | *   | —  | *        | 灰黄  | 黄灰  | 黄緑赤黄    | *       |         |    |    |      |           |
| 267  | S3   | *    | *   | —  | *        | 黄灰  | 明灰  | *       | ナテ      |         |    |    |      | 外底内底有     |
| 268  | T3   | *    | *   | —  | *        | 灰黄  | 明灰  | 黄緑赤黄 ナテ | 黄緑赤黄    |         |    |    |      |           |
| 269  | T3   | *    | *   | —  | *        | 黄灰  | 黄緑  | ナテ      | 黄緑赤黄 ナテ |         |    |    |      |           |
| 270  | S3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 黄緑  | 黄緑赤黄    | 黄緑赤黄    |         |    |    |      |           |
| 271  | S3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 赤黄  | *       | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 272  | U3   | *    | *   | —  | *        | 黄灰  | 灰黄  | *       | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 273  | S3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 赤黄  | *       | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 274  | T3   | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 灰   | ナテ      | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 275  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 灰   | *       | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 276  | *    | *    | *   | —  | *        | 黄緑  | 灰   | 黄緑赤黄 ナテ | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 277  | S3   | *    | 鉢   | R  | *        | 黄緑  | 黄緑  | ナテ      | ナテ      |         |    |    |      | 膝づ(如)     |
| 278  | *    | *    | 浅鉢類 | T  | *        | 黄灰  | 浅黄緑 | *       | へろミガキ   |         |    |    | 6.4  | 内底入ス      |
| 279  | *    | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 浅黄緑 | *       | ナテ      |         |    |    | 7.4  | 内底入ス      |
| 280  | *    | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 6.4  | 内底入ス      |
| 281  | *    | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 浅黄緑 | 黄緑赤黄 ナテ | 黄緑赤黄 ナテ |         |    |    | 10.4 | 内底入ス      |
| 282  | *    | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 黄緑  | ナテ      | ナテ      |         |    |    | 10.5 |           |
| 283  | *    | *    | 深鉢類 | U1 | *        | 黄灰黄 | 黄灰  | 黄緑赤黄    | *       |         |    |    | 10.4 |           |
| 284  | *    | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 黄灰  | ナテ      | ナテ      |         |    |    | 8.6  | 内底入ス      |
| 285  | U4   | *    | *   | *  | *        | 灰黄  | 黄緑  | *       | *       |         |    |    | 7.7  |           |
| 286  | S3   | *    | *   | *  | *        | 灰黄  | 灰黄  | *       | *       |         |    |    | 7.9  |           |
| 287  | *    | *    | *   | U2 | *        | 黄灰  | 白黄灰 | ケズリ ナテ  | *       |         |    |    | 7.3  | 内底入ス      |
| 288  | R3   | *    | *   | U3 | *        | 灰黄  | 浅黄緑 | ナテ      | *       |         |    |    | 8.4  |           |
| 289  | T3   | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 8.5  | 内底入ス      |
| 290  | R3   | *    | *   | *  | *        | 黄灰  | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 7.3  |           |
| 291  | S3   | *    | *   | *  | *        | 黄   | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 7.4  |           |
| 292  | T3   | *    | *   | U4 | *        | 黄   | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 6.4  | 内底入ス      |
| 293  | S3   | *    | *   | *  | *        | 黄   | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 5.9  |           |
| 294  | T3   | *    | *   | *  | *        | 黄   | 浅黄緑 | *       | *       |         |    |    | 8.2  |           |
| 295  | *    | *    | 鉢類  | S  | *        | 黄灰  | 黄灰  | ケズリナテ   | *       |         |    |    |      | 内底入ス      |
| 296  | *    | *    | *   | *  | *        | 黄   | 黄灰  | ナテ      | ナテ      |         |    |    |      |           |
| 297  | S3   | *    | *   | *  | *        | 黄   | 黄灰  | 黄緑黄     | 黄緑黄     |         |    |    |      | 内底入ス      |

## 第4章 まとめ

### 1 玉沢地区の縄文晩期土器について

玉沢地区における九州横断自動車道建設に伴う発掘調査は、長さ約500m、幅40mが対象となり北から六反田地区、山伏田地区、二反田地区と分けて実施した。このうち六反田地区は古墳時代の集落とそれに関連する付属施設が中心であったが、山伏田地区及び二反田地区は縄文時代後期から晩期にかけての良好な資料が得られた。近年、ここから約2km北で荏隈杉下遺跡が、南西約2kmで植田市遺跡がそれぞれ発掘調査され、いずれの遺跡でも縄文時代晩期後半の土器が出土している。

山伏田地区では、縄文後期中葉から後期後半にかけての片舶式やそれに続く西平式土器が出土している。これを上限として途中空白期間があった後、晩期前半さらに中葉以降再び遺物が山伏田地区や二反田地区で出現する。

大分県の縄文晩期については、高橋徹氏(註1)により土器編年が行われている。基本的には大石式→浦久保式→上菅生B式→下黒野式の流れで変遷する。以後坂本嘉弘氏(註2)や後藤一重氏(註3)を始め様々な研究者によって補強がなされてきた。この中で最も古い位置にある土器は山伏田地区で1点出土した滋賀里系土器である。次に浦久保式に近い形態の浅鉢や深鉢が二反田地区の北半部で数点出土した。しかしいずれも出土量は非常に少ない。これに対して、いわゆる鍵状口縁を持つ浅鉢や無刻目突帯の付く深鉢を指標とする上菅生B式に当たる時期から出土量は急激に増す。前項で若干触れたが、二反田地区は調査区の北半部と南半部(以下北側、南側で表す)で明確に時期差が認められる。器形別には壺、浅鉢、深鉢、鉢という器形が出土していて、組成も北が1%、19%、77%、3%、南が1%、22%、75%、2%と基本的にはこの時代の遺跡としては平均的な数値といえる。

浅鉢は、北側では鍵状口縁の明瞭な段がくずれ長さも短くなりつつあるものが主体となり(D類、G2類)、上菅生B式でもやや新しい時期になるものと思われる。これに対して、南側ではさらに退化傾向はますます長さも非常に短くなる(G3類)。さらにこれと共に逆「く」字状口縁を持つ浅鉢が共伴する(H類)。この浅鉢は下黒野式の範疇に含まれるものであり、このタイプの浅鉢は北側では全く出土していない。方形浅鉢1類は波状部に小さな突起が付くタイプが北側で、波状部及び胴部に刻目を施すタイプが南側で出土している。また比較的小振り若若干押しつぶされたような胴部を持つ浅鉢J類は特殊な装飾を胴部最大径付近に施すものがあり、北側から出土のものは把手状の突起が付き、南側で出土したものは長楕円形のボタン状の突起がつく。

深鉢では1.口縁部に付くリボンあるいは鱗状突起の形態 2.口唇部につく刻目 3.胴部上半部に沈線を施すもの 4.突帯文の施された土器の4点について触れる。1については北側では台形状の比較的しっかりした作りの突起が素口縁の深鉢に付くものが多い。これに対して南側では無刻目突帯の付く深鉢に非常にくずれた突起が付くものが主体をしめる。1例だけ浅鉢に突起が付くものがあるが深鉢のそれよりさらに退化が進んだものである(C2類)。2については出土量がほぼ同数であり、北側のそれは非常に細かい刻目を施文するのに対してやや粗い施文となるが大きな変化は見られない。3は瀬戸内沿岸地域で見られる土器に類似したもので(註4)、植田市遺跡では刻目突帯文土器に施文されている例が報告されている。(註5)しかし二反田地区では刻目突帯文土器にこのような沈線文様を施した土器は出土していない。また文様構成も数本の斜行沈線のみと、それが格子目状に交差するものと、非常に細い2条沈線で直線とカーブを織り交ぜながら施文するものがある。今後の類例の増加を待ちたいが、現状では北側と南側で大きな差異はない。さて4については大きな差が認められる。つまり北は無刻目突帯文土器が主体となり、南側では無刻目突帯文土器と共に刻目突帯文土器が主体となる点である。北で出土した無刻目突帯Ma類4点、Mb類13点、これに対して刻目突帯文土器(N1類)は2点である。しかし南側ではMa類が出土せず、M



b類が21点出土した。また刻目突帯文土器N1類は12点、N2・N3類は9点出土している。このように非常に明瞭な差が認められる。指でつまみだしたタイプの深鉢(Ma類)は刻目突帯文土器が盛行する時期には姿を消すようである。このMa類の存在が新旧の土器編年の中で考えなくてはいけないものなのかは今後の検討課題といえよう。また刻目突帯文土器については北側では工具による施文、南では指施文と工具施文がほぼ同数である。突帯の位置は口縁部直下からやや下に付くものがそれぞれ見られ、ここでは施文方法の変遷は追うことはできない。しかしMa類→Mb類とN類の共伴→N類単独という大きな流れは追えよう。なおN類については突帯の位置、施文方法等でさらに細分できる可能性も含んでいる。今調査ではその点が若干材料不足であり、今後大分平野における当該時期の資料増加を待って再検討を加える必要がある。

山伏田地区及び二反田地区の縄文晩期の遺物は、前半から中葉にかけての遺物がごく少量混じるものの主体は晩期後半代で、上管生B式から下黒野式の範疇に入るものである。上限は上管生B期でも浅鉢の口縁部の形態から新しい時期といえよう。下限は無刻目と刻目が混在することから刻目突帯文単純期とはいえず、その点から下黒野式より若干古くなる様相を持つ。上管生B期から下黒野期の過渡期的な位置に当たると考えたい。なお、第86図から第91図に北部と南部の土器を器種ごとまとめて図示しているので参照願いたい。

さて玉沢地区条里跡の調査では、後期中葉から後半、さらに晩期前半から中葉の土器が若干出土していることから、後期中葉の段階で小規模な集落が沖積地内における微高地に出現し、晩期後半に入りその規模の拡大を含めて、遺跡の数も増大していったことがうかがえる。代表的な遺跡では雄城台遺跡(註6)、浜長無田遺跡(註7)、丹生川遺跡(註8)、稲田平石遺跡(註9)、荏限杉下遺跡(註10)、稲田市遺跡、下黒野遺跡(註11)などがあげられる。このうち雄城台遺跡、荏限杉下遺跡はほぼ二反田遺跡と並行する時期といえる。これに一部重複しながら後続するものが稲田市遺跡、さらに下黒野遺跡、丹生川遺跡、稲田平石遺跡、一方平II遺跡(註12)へとつながるものと思われる。そして山伏田地区から出土した弥生前期の土器へとつながる。おそらく当該地区周辺でもこのころには稲作が導入されるようになったものと思われる。

註1 高橋徹「大分県考古学の諸問題(1)一刻目突帯文土器の出現とその展開について」

『大分県地方史』第98号 1980

同上『管生台地と周辺の遺跡』竹田市教育委員会 1986

註2 坂本嘉弘『大野原の先史遺跡』大分県文化財調査報告第65冊 大分県教育委員会 1984

同上『東九州における縄文晩期開始の問題』『おいた考古』6 大分県考古学会 1993

註3 後藤一重『楠野』大分県文化財調査報告第63冊 大分県教育委員会 1983

同上『香々地の遺跡』香々地町文化財調査報告書第2集 香々地町教育委員会 1995

註4 岡山県山陽町南方前池遺跡を標識とする前池式、同じく御津町備前原遺跡を標識とする

原下層式などとの類似性が認められる。

註5 吉田寛『稲田市遺跡』大分県教育委員会 1994

註6 『大分市史』上 大分市 1987

註7 『大分市埋蔵文化財調査年報』6 大分市教育委員会 1995

註8 註6に同じ

註9 染矢和徳『稲田平石遺跡』大分県教育委員会 1994

註10 平成4年に大分県教育委員会が調査実施 今年度報告書刊行予定

註11 註1に同じ

註12 調査担当者甲斐寿義氏(大分県文化課)御教示による

## 2. 古墳時代の遺構について

六反田地区では、大小13条の溝が確認された。最も遺物が多く出土した3条の溝は調査区の北に隣接する北ノ後遺跡とほぼ並行する時期の遺構と見てよい。調査で溝1→溝2→溝3の順に構築されていったことが確認されている。ただし溝1と2については多少重複する時期もあったようである。また、いずれの溝にも水門状の施設があった可能性がある。この周辺の地形は六反田地区から二反田地区にかけて次第に標高が下がっていく景観を持ち、おそらくこのような溝を導水路とした水田がこの一帯に展開していたものと思われる。二反田地区で行ったプラント・オパール分析でも古墳時代に相当する土層に水田耕作面と思われる層が検出されている。(註13)




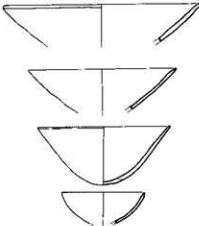
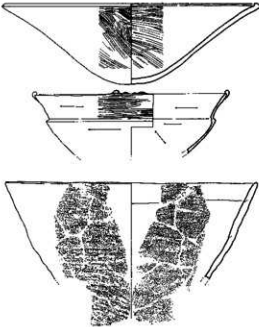
ただし溝1から溝3の構造上若干の差が認められる。それは溝の深さで、最も古い溝1は比較的浅く掘られているのに対して、溝2・3は全体に深く掘られている。溝2及び3の間にも時期が新しくなるにつれ同様の傾向が認められる。さらに溝1は調査区東側付近から発しているのに対して、溝2・3はほぼ北側から流れる。試掘調査で北ノ後遺跡と六反田地区の間には河道ないしはそれに近い落ち込みがあったことが確認されている。溝の変遷は水源の変化に影響を受けていたものと思われるし、溝を深く掘ることについては大量の水が必要となるような開発行為が行われていた可能性も考えられる。

溝2で確認された礫群については、構成する礫が部分的に赤変しているものがある。しかし、礫群の周辺では火を用いている痕跡が認められない点から、あらかじめ火熱を受けていた礫を溝に投げ込んでいる。礫の大半は凝灰岩系の石材で意識的な面取りが認められる。これは、カマド施設等を廃棄した際の袖石などを投げ込んだとも考えられるが、非常に大きなものも含まれていることからそれ以外の用途で用いられていたものも含まれているものと思われる。また、これと共に須恵器や土師器の完形品が相伴していることから、カマド廃棄にかかわるものか、溝にかかわる祭祀行為に伴うものか、両面を想定すべきであろう。

なお時期の不明な溝については、大部分の溝の遺存状態が非常に悪く、遺物もほとんど出土していないため時期の特定も出来ないが、現在当地区周辺に残る条里遺構の地割の軸線上に位置することから(註14)、条里遺構にかかわる溝と考えてよいものと思われる。

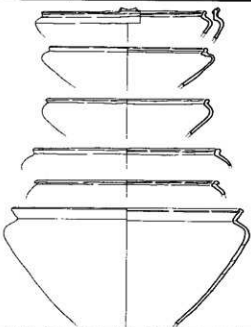
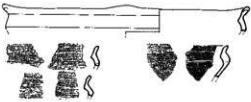
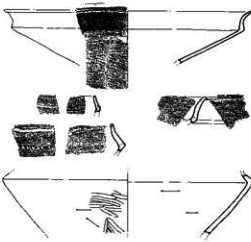

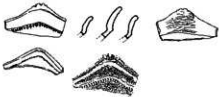


註13 本書所収「プラント・オパール分析結果から見た二反田地区の水田開発」より引用

註14 出田和久「豊後・大分の条里地割」『大分市史』上 大分市 1987

| 器種    | 北部   | 南部   |
|-------|--|--|
| 壺     |   |   |
| 浅鉢 E類 |   |  |
| 浅鉢 C類 |  |  |

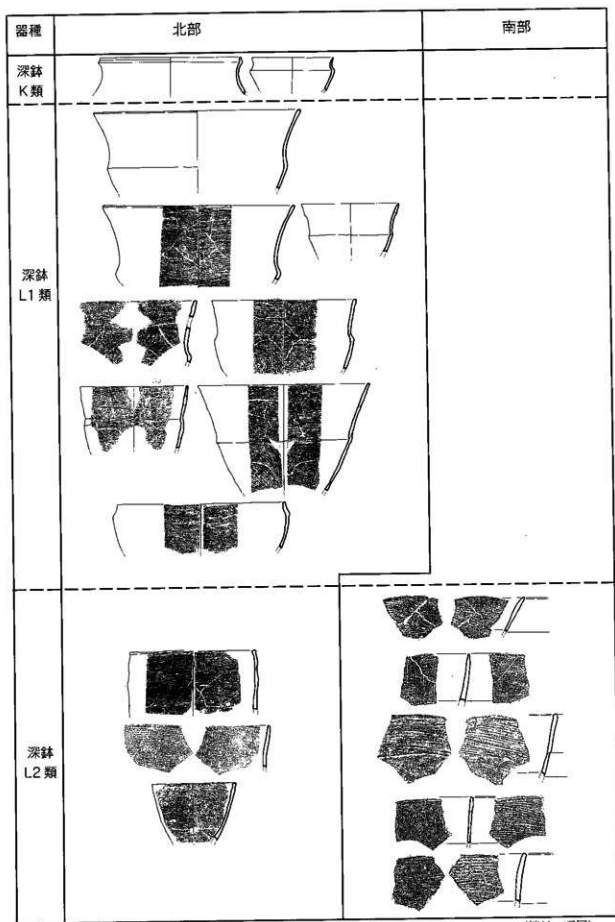
(縮尺・不同)

第 86 图 二反田地区包含層北部・南部出土土器对比图 (1)

| 器種               | 北部  | 南部  |
|------------------|---|---|
| 浅鉢<br>G類         |    |    |
| 浅鉢<br>H類         |   |    |
| 方形<br>浅鉢         |  |   |
| 特異な<br>形態<br>の浅鉢 |  |  |

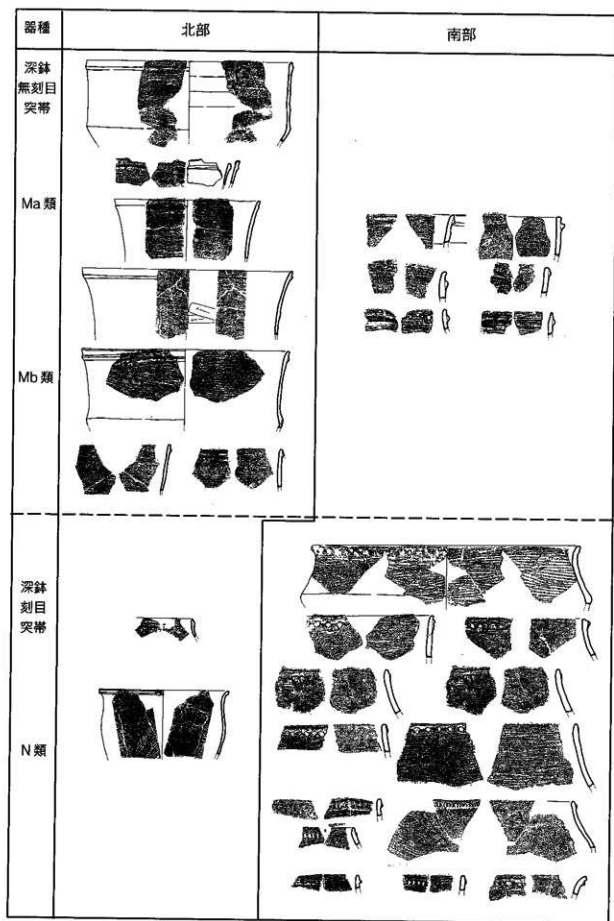
(縮尺・不同)

第 87 図 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図 (2)



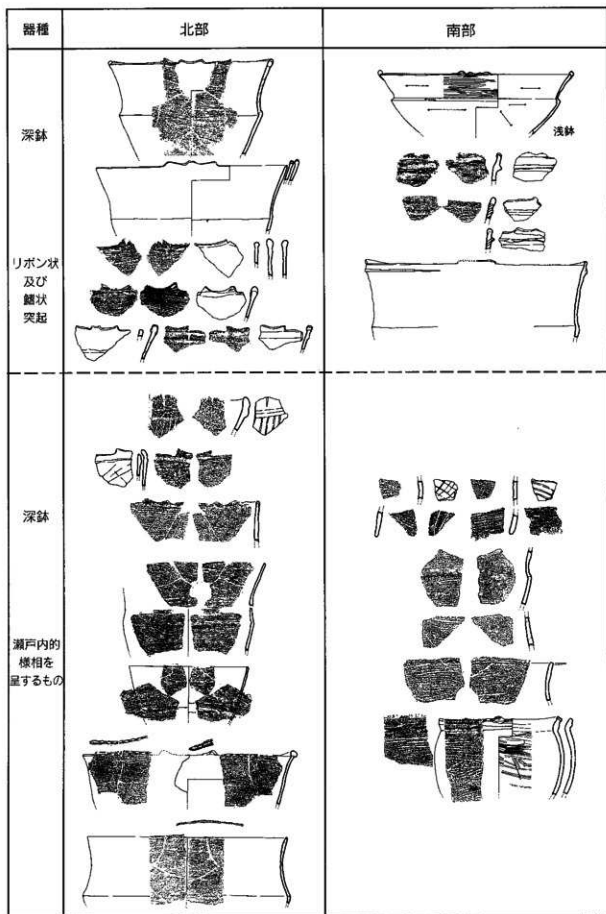
(縮尺・不同)

第88图 二反田地区包含層北部・南部出土土器对比图(3)




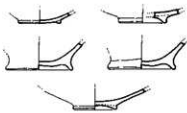
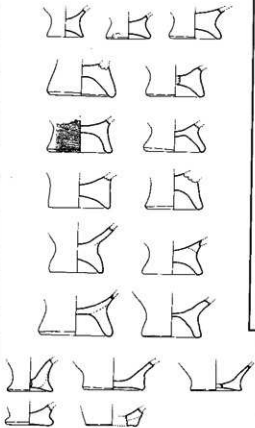
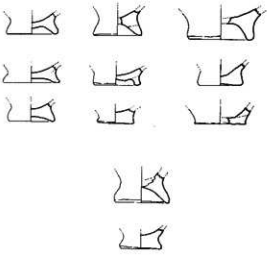
(縮尺・不同)

第 89 图 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比圖 (4)



第90図 二反田地区包含層北部・南部出土土器対比図(5)

(縮尺・不同)

| 器種       | 北部   | 南部  |
|----------|--|---|
| 浅鉢<br>底部 |   |  |
| 深鉢<br>底部 |  |  |

第91图 二反田地区包含層北部・南部出土土器对比图(6) (縮尺・不同)



はじめに

土壌中にあるプラント・オパール（イネ科植物の珪化機動細胞などの化石）を分析することで、過去のイネ科植生やイネ科作物の生産量を推定する方法をプラント・オパール分析法と呼ぶ。プラント・オパール分析法によって、埋没水田の作上層を推定することができる。

玉沢地区には条里状の区割りが残っている。二反田地区の発掘調査では、縄文晩期中頃から晩期後半の遺物が多数検出され、発掘区の南部は、地形的にやや低いことがわかった。北部九州では、ほぼこの時期に相当する水田が発掘されている。そこで、二反田地区でもこの低地を利用して水田が作られていた可能性を含め、プラント・オパール分析によって検討することになった。

分析方法

旧河道痕に沿うと見られる低地は、発掘調査区の南部のトレンチ壁面でよく観察できる。プラント・オパール分析試料はこのトレンチの南西壁面から採取した。採取場所は北からA～E地点とした。C地点では暗渠が左右に検出されたので、その部分からも分析試料を採取した。D地点には旧河道と考えられる堆積が見られた。この堆積上層からも試料を採取した。A～Eの採取地点は、発掘調査区のグリッド番号、K1、M1、O1、P1、Q1に含まれる。（第93図）

プラント・オパールの大きさは50 μm程度で、肉眼では観察できない。そのため後代の攪乱や採取時の汚染（コンタミネーション）に対して細心の注意が必要である。そのため、探土管を用いて注意深く採取した。採取した試料は探土管につめたまま研究室に持ち帰り第92図に示す手順に従って定量分析を行った。

上層が薄く探土管が使えない場合は、やむなくビニール袋に採取したが、使用した用具などはそのつど十分に洗浄して汚染の可能性をできるだけ小さくした。

分析結果および考察

分析結果を、第20図の植物体中の珪化機動細胞密度を使って、植物体重量に換算して第94図に示す。単位は広さ10a（1,000m<sup>2</sup>）深さ1cmの土壌中に埋没した植物の地上部乾物重（t）で示してある。イネについては、生産されたであろう稲量も推定してあわせて示した（細線）。

現在まで発掘によって畦畔などの遺構が検出された水田遺構の作土層の分析結果では、経験的にイネ初に換算して1（t/10a/cm）を超えることが多い。水田作土層の推定には、この値を一つの基準と考えている。

また、灌漑を必要とする乾田では、春から秋にかけての灌漑期には還元が進行し、冬期には水が少ないため酸化が進行する。周期的に訪れる還元と酸化のくりかえしによって、水田下層には鉄やマンガンが集積する。これらの集積層は、断面の観察でも判断できることが多い。埋没水田の存在を予想するさいにはこの点も考慮した。

A地点では、あわせて10層が観察された。iから①～⑩層とする。①～⑤層は、遺物などから、現代以前近世まで、⑥、⑦層は古墳以前弥生まで、⑧～⑩層は縄文晩期と推定されている。②層から、やや多量のイネ機動細胞プラント・オパール（以後イネとする、他も同じ）が検出された。③層からも検出されるが、②層からの落ち込みの可能性もある。⑤層中央部でも検出されている。⑤層下部から⑦層を中心に、ヨシ属が多量に検出されている。近世になってヨシの多い湿地を開発して水田化したことが考えられる。

一方、B地点では8層が観察された。①～⑤層が現代～近世まで、⑥、⑦層が古墳～弥生、⑧層

が縄文晩期とされる。①～③では多量のイネが検出されたが④、⑤層では、ほとんど検出されなかった。さらに下層の⑥層では、多量に検出された。この量は先に述べた経験的に埋没水田と判断する基準を超過している。この層は安定して広がっていることから、水田作土層と判断される。時期は、古墳以前、弥生までとされるが、直上層が近世以降であり、中世の遺物を欠いているところから、この水田の使用年代の下限は中世まで降る可能性がある。⑦層中央部からも検出されたが、⑥層からの落ち込みの可能性がある。なお、A地点と異なり、一般にヨシ属の量が少ない。

C地点では④層までは現代以前弥生までの遺物が混在するうえ、建設時期未詳の2基の暗渠に挟まれている。⑤層からは、縄文晩期の遺物が出土する。C地点の分析結果では、①、②層で多量のイネが検出されたほか、③層中部、④層中部でも少量のイネが検出された。左側暗渠からは検出できなかったが、右側の暗渠を埋設した土壌からは少量のイネが検出されている。暗渠を建設した際に、土壌とともにプラント・オパールが混入した可能性が高い。縄文晩期の遺物を包含する⑤層からは検出されていない。

D地点では、旧河道に堆積したと考えられる7層が観察されたが、時期はいずれも不明である。③～⑦層から試料を採取した。③層は黒褐色、④層は黄褐色で、鉄の集積が見られ乾田の可能性が指摘された。分析でも③層から非常に多量のイネが検出され、観察結果との整合性が高い。④、⑤、⑥層からも少量のイネが検出されている。③層のイネが、⑤、⑥層まで落ち込む可能性は少ないと考えられる上、⑤層の上面は、断面で見るとほぼ水平であり、水田であった可能性がある。しかし、本格的に水田が開発されたのは、③層の水田からであろう。時期がはっきりしないが、比較的新しいと考えられる。

E地点では6層が観察された。②～⑥層から試料を採取した。①～④層が現代以前近世、⑤層は近世から弥生まで、⑥層が縄文晩期と考えられている。理由はわからないが、②、③層ではイネがほとんど検出されないが、④層で少量、⑤層では多量に検出され、⑥層でも少量検出された。⑤層は明らかに水田と考えられる量である。土層もほぼ水平に近い。乾田特有の土層分化が見られないことから、湿田と考えられる。弥生の遺物があるが、時代は近世まで降る可能性がある。⑥層は縄文晩期とされるが、直上の⑤層からの落ち込みの可能性が考えられるので、縄文晩期の水田と断定するには無理がある。

以上、5地点とも土層の堆積時期を細かく特定することができないのは残念であるが、分析結果から、全面的に水田化したのは近世になってからと考えられる。しかし、部分的には開発されていたようで、たとえばB地点では、少なくとも中世までには水田化されていた。上限は、弥生～古墳に遡る可能性がある。しかし、当初期待されたように縄文晩期までは遡らないようである。E地点でも近世まで降る可能性はあるが、それ以前の開田を思わせる。この地点では、縄文晩期とされる⑥層から、少量のイネ機動細胞プラント・オパールが検出されたが、直上層の⑤層が湿田の作土層と考えられるので、落ち込みの危険性が高い。縄文晩期の水田と断定するには無理がある。

今回調査した旧河道沿いと見られる低地には、弥生～古墳期に小規模な水田があった可能性はあるが、中世に大規模な開発があったことを示すような分析データは得られなかった。低地を大規模に開発するためには、灌漑水路を整備するとともに計画的な排水路を整備する必要がある。発掘でも、時代は未詳だが、多くの暗渠排水路が検出された。水掛りさえ可能なら、むしろ微高地のほうが、開田しやすいともいえる。今回は、遺構や遺物包含層が浅く、分析試料を得ることができなかったが、二反田地区の詳細な開発史に関して、今後、微高地から低地までを含めて総合的に検討した上で判断したい。

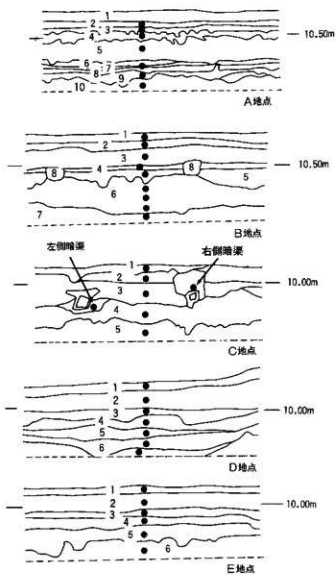
最後に、今回このような形でプラント・オパール分析の機会を与えていただいた関係者に感謝したい。

第20表 植物体中の珪化機動細胞密度

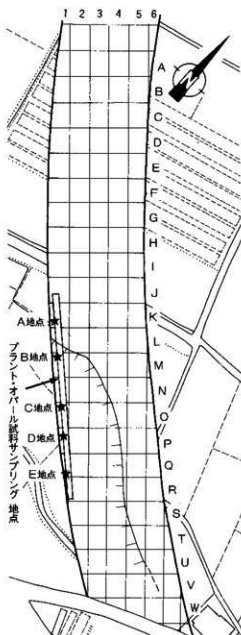
| プラント・オパール<br>試料番号 | 代表植物                               | 植物体中珪素<br>濃度(%) |
|-------------------|------------------------------------|-----------------|
| イネ                | イネ <i>Oryza sativa</i>             | 3.40            |
| ヨシ                | ヨシ <i>Phragmites communis</i>      | 1.44            |
| オキザギク             | オキザギク <i>Pletholobos Chinensis</i> | 30.83           |
| ウレシ草              | ススキ <i>Miscanthus sinensis</i>     | 3.79            |

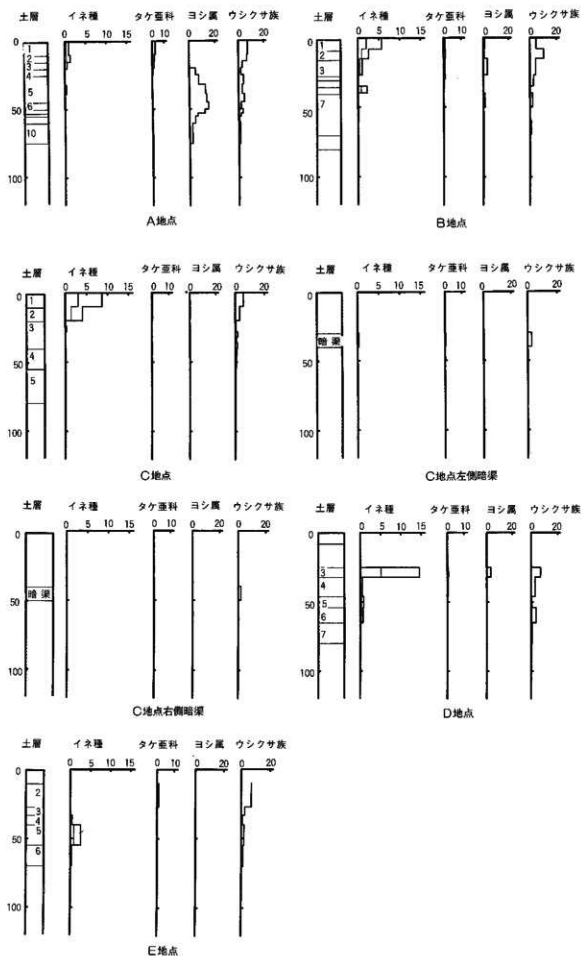


第92図 プラント・オパール定量分析手順



第93図 プラント・オパール試料サンプリング地点及び採取地点土層図

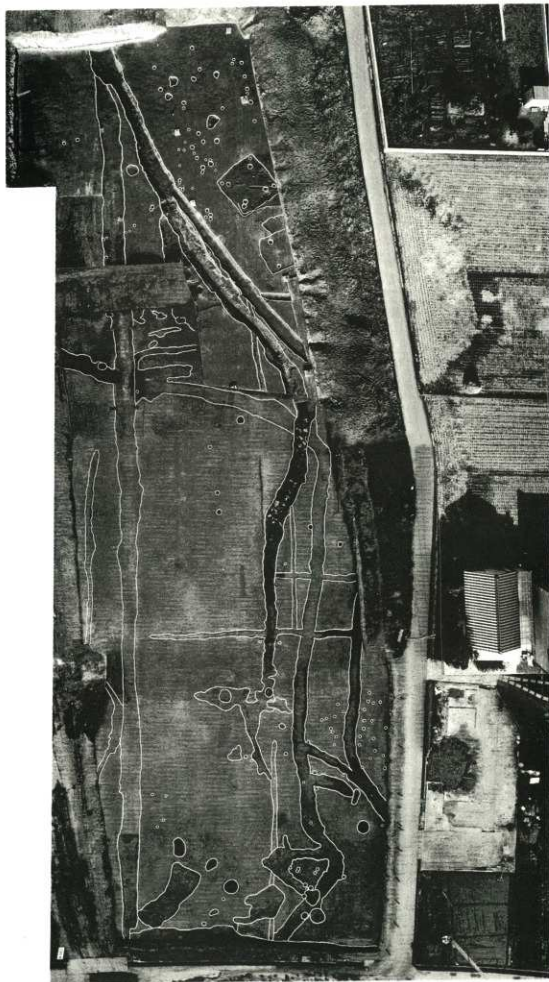




第94図 各地点のプラント・オバール密度から推定した植物量 (t/10 a/cm)

写 真 图 版

図版 1 六反田地区





六反田地区

全景



六反田地区

1・2号壑穴



六反田地区

3号壑穴



六反田地区

壑群1



六反田地区

壑群2



六反田地区

壑群2 遺物出土状況



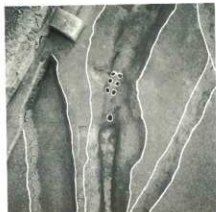
六反田地区

壑群3



六反田地区

壑群3 遺物出土状況



六反田地区

溝内ビット群



六反田地区

溝内ビット群遺物出土状況



六反田地区

水門状ビット1



六反田地区

水門状ビット2



六反田地区

水門状ビット3



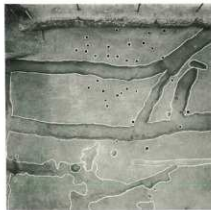
六反田地区

水門状ビット4



六反田地区

水門状ビット5



六反田地区

ビット集中部





山伏田地区

溝1・2



二反田地区

基本土層



山伏田地区

溝3



二反田地区

E4グリッド



山伏田地区

溝4



二反田地区

E4グリッド遺物出土状況



山伏田地区

不整形大型土坑



二反田地区

同上



図版 6 六反田地区出土遺物





图版一八 六反田地区出土遗物



85



86



90



91



92



93



96



97



98



99



100



101



102



107







131



132



134



135



136



138



139



140



141



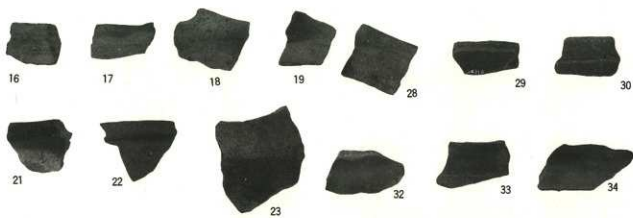
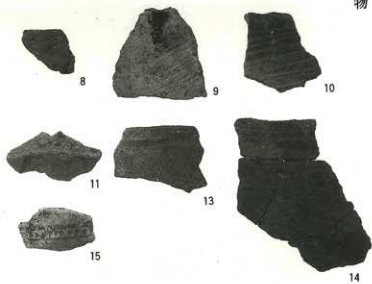
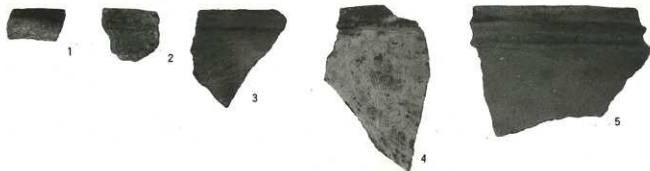
142



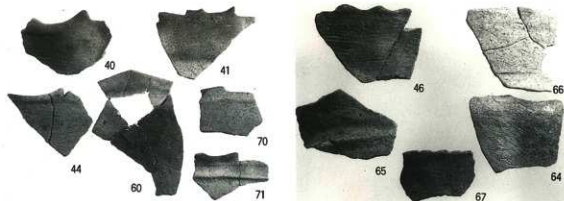
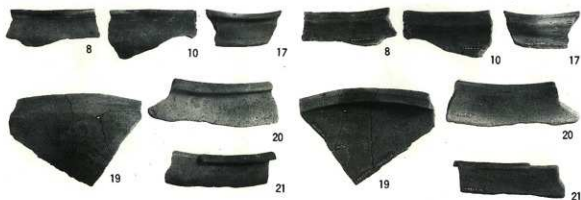
143

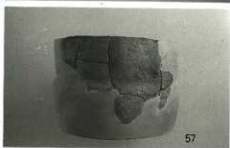
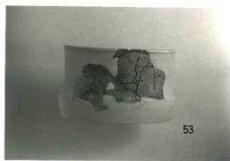


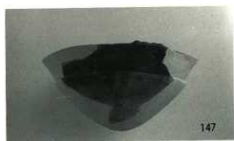




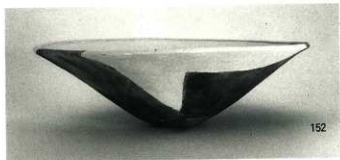




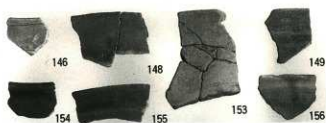




147



152



146

148

149

154

155

153

156



157

159

160

163

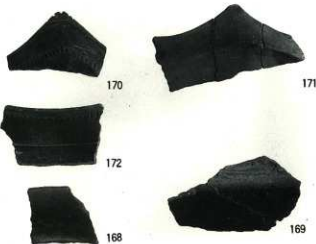
165

168

167



166



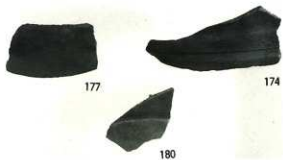
170

171

172

168

169



177

174

180



156

188

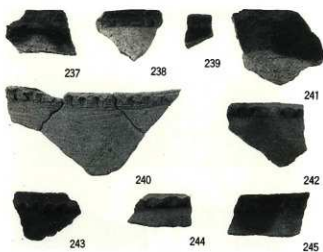
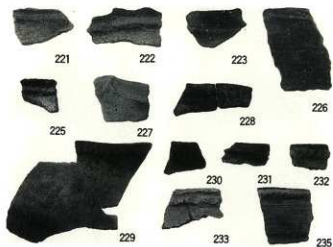
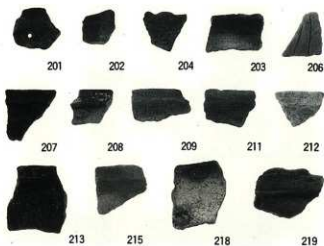
189



193

196

197

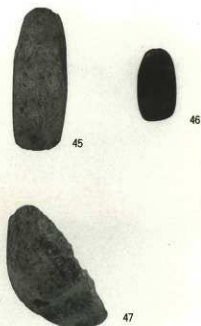
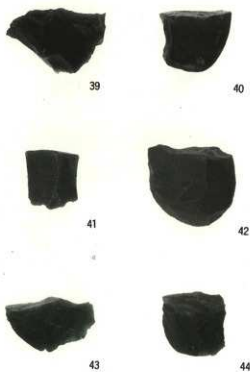
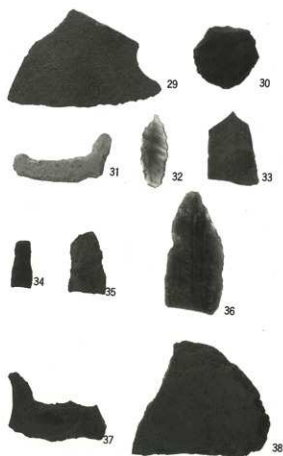
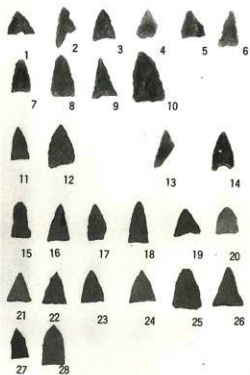


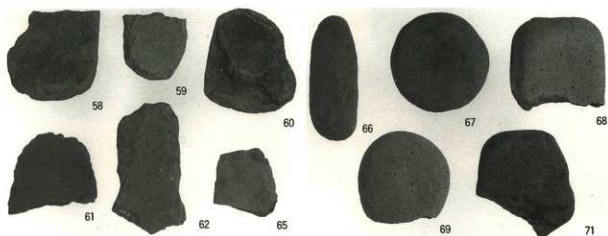
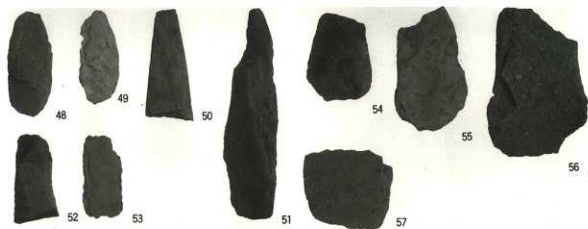


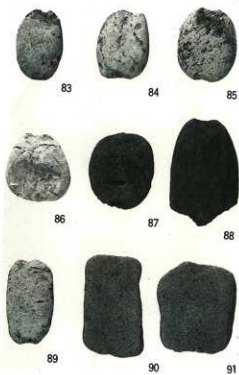
114~143 北半部

278~292 南半部

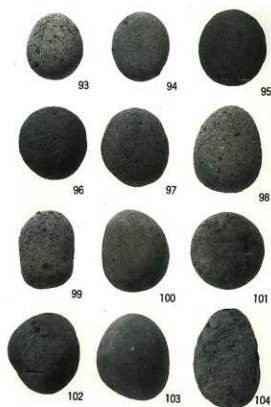




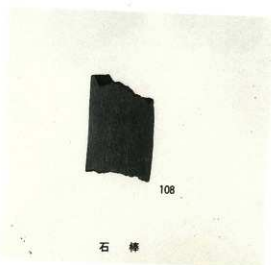




石錘



石彈



石棒



管玉類

## 抄 録

|        |                          |
|--------|--------------------------|
| フリガナ   | タマヅワキシヨウリョウトイキョウ         |
| 書名     | 玉沢地区条里跡遺跡群               |
| 副書名    |                          |
| 巻次     |                          |
| シリーズ名  | 九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書   |
| シリーズ番号 | (12)                     |
| 編著者    | 江田 豊 佐々木 章               |
| 編集機関   | 大分県教育委員会                 |
| 所在地    | 〒870-0021 大分県大分市内町3-10-1 |
| 発行年月日  | 1999年3月31日               |

| フリガナ<br>所収遺跡名              | フリガナ<br>所在地  | コード    |        | 北緯          | 東経           | 調査期間              | 調査面積                | 調査理由                                |
|----------------------------|--|--------|--------|-------------|--------------|-------------------|---------------------|-------------------------------------|
|                            |  | 市町村    | 遺跡番号   |             |              |                   |                     |                                     |
| タマヅワキシヨウ<br>玉沢地区条里<br>跡遺跡群 | 大分県大分市<br>タマヅワ<br>大字下原方<br>のたつ<br>字六反田<br>字山伏川<br>字二反田 | 442011 | 322111 | 33° 11' 45" | 131° 35' 15" | 平成6年1月～<br>平成7年7月 | 17500m <sup>2</sup> | 九州横断<br>自動車道<br>建設に伴<br>う事業発<br>掘調査 |

| 所収遺跡名          | 種別  | 主な時期 | 主な遺構        | 主な遺物          | 特徴事項                     |
|----------------|-----|------|-------------|---------------|--------------------------|
| 玉沢地区条里跡<br>遺跡群 | 包舎層 | 縄文晩期 | 溝           | 晩期後半の土器<br>子器 | 大分平野における晩期後半<br>の上層時期の発掘 |
|                | 無蓋層 | 弥生時代 | 溝<br>穴<br>溝 | 弥生土器          |                          |
|                | 築屋  | 飛鳥時代 | 溝           | 土師器           |                          |

---

九州横断自動車道関保埋蔵  
文化財発掘調査報告書(12)

## 玉沢地区条里跡遺跡群

平成11年3月31日

編集 大分県教育庁文化課  
発行 大分県教育委員会  
〒870-0021  
大分市府内町3-10-1  
TEL097-536-1111  
印刷 極東印刷紙工(株)

---